

2014年度
日本学生オリエンテーリング選手権大会
ミドル・ディスタンス、リレー競技部門
報告書



期 日 2015年 3月5日(木)～ 8日(日)

- ・3月5日(木) モデルイベント
- ・3月6日(金) モデルイベント、開会式
- ・3月7日(土) ミドル・ディスタンス競技部門
- ・3月8日(日) リレー競技部門、閉会式

開催地 愛知県新城市

競技会場 鬼久保ふれあい広場

主 催 日本学生オリエンテーリング連盟

主 管 2014年度日本学生オリエンテーリング選手権大会
ミドル・ディスタンス、リレー競技部門実行委員会

後 援 公益社団法人 日本オリエンテーリング協会
特定非営利活動社団法人 愛知県オリエンテーリング協会
新城市、新城市教育委員会

協 賛 株式会社日本旅行



大会公式マスコット
「奥平 中継」
(おくだいら なかつぐ)

目次

ご挨拶

Page 2 - 3

1

Page 4 - 7

イベント・アドバイザー報告

イベント・アドバイザー 松澤 俊行

2

Page 8 - 10

将来への提言

実行委員長 小澤 宏紀

3

Page 11 - 16

ミドル・ディスタンス競技部門 入賞者コメント

◆ 男子選手権-----	11
優勝	松下 睦生 (京都大学 4年)
準優勝	宮西 優太郎 (東北大学 3年)
第3位	糸賀 翔大 (東京大学 4年)
第4位	尾崎 弘和 (早稲田大学 4年)
第5位	福井 悠太 (東京大学 3年)
第6位	糸井川 壮大 (京都大学 3年)

◆ 女子選手権-----	14
優勝	稲毛 日菜子 (お茶の水女子大学 4年)
準優勝	守屋 舞香 (椋山女学園大学 3年)
第3位	宮川 早穂 (立教大学 3年)
第4位	松田 沙也加 (岩手大学 3年)
第5位	阿部 ちひろ (大阪大学 3年)
第6位	星 美沙 (椋山女学園大学 4年)

4

Page 17 - 22

ミドル・ディスタンス競技部門 コース解説

コース設定者 菅谷 裕志

◆ 男子選手権-----	17
◆ 女子選手権-----	20

5

Page 23 - 27

ミドル・ディスタンス競技部門に おける、誘導および道路横断に関 する考察

競技責任者 松井 健哉

6

Page 28 - 34

リレー競技部門 入賞校コメント

◆ 男子選手権-----	28
優勝	東京大学
準優勝	京都大学
第3位	東北大学
第4位	新潟大学
第5位	金沢大学
第6位	早稲田大学
◆ 女子選手権-----	31
優勝	椋山女学園大学
準優勝	金沢大学
第3位	早稲田大学
第4位	京都女子大学
第5位	宮城学院女子大学
第6位	名古屋大学
特別表彰	立教大学・武蔵野大学混成

7

Page 35 - 37

リレー競技部門 コース解説

コース設定者 谷川 友太

◆ 男子選手権-----	35
◆ 女子選手権-----	37

8

Page 38 - 39

全コントロール図、 ディスクリプション一覧

9

Page 40

ミドル選手権 A スタートリスト

10

Page 41 - 67

成績

◆ ミドル・ディスタンス競技部門-----	41
◆ リレー競技部門-----	48
◆ 併設大会-----	64

ご挨拶

日本学生オリエンテーリング連盟会長
河合 利幸



各クラスで入賞した皆さん、そしてリレーで優勝した東京大、椋山女学園大の皆さん、おめでとうございます。東大は連覇、この6年で5回優勝と圧倒的な強さです。金沢大は男女アベック入賞、京都女子大は7年ぶりの入賞、名古屋大女子が2年目で入賞の一方で、男子は10年ぶりに惜しくも入賞を逃すなど、様々な記録とドラマが生まれました。男子リレーの東大と京大の優勝争いは、

最後まで目が離せない見ごたえのあるものでした。エントリー数が800人を超え、賑やかさが戻ってきたことも嬉しい限りです。

夜に雨が降るなど雲行きは怪しかったのですが、結局レース中は降り止み、時折の日差しには暖かさ。観戦と応援で一番困ったことは、会場のグラウンドがぬかるんでいたことでしょうか。長い準備期間を経て、大過なく閉会式を迎えることができよかったですと思います。

一方で、悲しいこともありました。閉会式でも触れましたが、日本学連インカレミドル・リレー担当理事の立川洋氏が昨年8月に若くして急逝したことです。今回の実行委員会のメンバーは彼にずいぶん助けられたとのことで、今大会の成功は、何よりのはなむけとなることでしょうか。改めて立川氏の功績を称えるとともに、謹んでご冥福をお祈りいたします。

ふり返ってみると、日本学連にとっては、2014年は節目の年でした。発足30年を迎え、JOAのメンバーとなったこと。複数の若い理事が新たに加わったこと。スキーOの活動も始まっています。しかし、インカレ各種目の継続性をどう担保していくかなど、まだまだ課題は山積しています。加盟員ひとりひとりの小さな協力を必要としていることを忘れないでいただきたいものです。

さて、この報告書が届く頃には、各大学の新勸も一段落しているでしょうか。たくさん新しい仲間を迎えられることを期待しています。

最後になりましたが、多忙な日々の合間を縫って準備を進めていただいた実行委員会とその関係者の皆さん、ご苦労様でした。地元新城市の皆様には、様々な面でご支援ご協力をいただき、本当にありがとうございました。主催者の日本学連を代表して、改めて厚く御礼申し上げます。

2014年度日本学生オリエンテーリング連盟幹事長
宇井 賢



今年も無事に春インカレが終わりました。会場のグラウンドの状況はよくはありませんでしたが、天候に恵まれ2日間共に熱いレースが繰り広げられたのは、皆さんの日ごろの行いの賜物であると感じました。

ミドル、リレーを振り返って皆さん何を感じるでしょうか。特に1年生にとっては初めてのインカレでしたね。全力で走る先輩方の姿を見て、『かっこいい』と思ったはず。自分のレースを振り返れば、多かれ少なかれ反省点が出てくると思います。『インカレの借りはインカレでしか返せない』という言葉があります。来年はもっと成長した自分の力を発揮できるように、1~3年生は来年の春に向けて今から始動しましょう。こんなに熱くなれる競技に出会えたことは本当に幸せなことだと思います。

ところで、今年度限りでミドルの選手権Bが廃止されることが決定しました。これにより選手権Aの出場選手数が増え、ミドルセレクションやインカレ一般クラスの競争が熾烈になることが予想されます。また、インカレプリントが発足したこともあり、学生オリエンテーリング界は変化の岐路に立っているといえるでしょう。今までの輝かしいインカレの歴史は踏襲しつつ新たな風を吹き込んでいくことで、インカレがより熱くなれる舞台になるように考えを出し合って、新しいインカレ体制作りをしていってください。日本学連発足30周年を迎えて、これからさらに学生オリエンテーリング界が発展していくことを期待しています。

最後になりましたが、最高の舞台を用意して下さった実行委員会の皆様、地元の皆様、そしてインカレに協力して下さったすべての方々に感謝申し上げまして、2014年度日本学生オリエンテーリング連盟幹事長最後の挨拶とします。ありがとうございました。

2014 年度日本学生オリエンテーリング選手権大会
ミドル・ディスタンス、リレー競技部門
実行委員長 小澤 宏紀



今年度のインカレミドル・リレーはいかがでしたでしょうか？当初は天候も心配されましたが、競技中は雨も降ることも無く、熱戦が繰り広げられ、大変盛り上がったインカレになったと感じています。大きな事故も無く、競技も無事成立して、実行委員長として安堵しております。

今回のインカレは2009年度より6年間続いたミドル選手権 B クラスの最後の年となりました。また来年度からはインカレスプリントも正式競技となります。インカレの開催方式は時と共に変わりますが、今後もインカレが継続して開催され、大いに盛り上がることを期待しています。そのためにはインカレに参加する学生の皆さんの力も必要ですが、インカレを運営する OB・OG の力も必要です。今後ともインカレの発展にご協力をお願いします。

また今回のインカレでは、地元のつくで手作り村様やラーメン屋様のご協力もありまして、飲食店の出店も行うこともできました。地元の方々と良好な関係を築くことは、オリエンテーリングを今後も継続的に続けていく上でとても重要となります。今回の飲食店出店が、地元の方々へと良好な関係を築くことの一例になればと思います。

最後になりましたが、大会開催にあたり地図調査並びにご協力を頂きました山川様や西村様、日本学連の皆様ありがとうございました。また地元・新城市の皆様、会場をお貸しして下さいました鬼久保ふれあい広場の皆様、事前準備を含めて幾度と宿泊させて頂きましたやまぼうしの皆様ありがとうございました。そしてインカレの成功に向けて、共に運営してきたインカレ実行委員会の皆様ありがとうございました。ご協力頂いた皆様に感謝を申し上げ、実行委員長の挨拶とさせていただきます



松澤 俊行（東北大学 1991 年入学）

作手高原での2日間の競技が終了した。ここでは、大会の準備段階と当日の状況について、イベント・アドバイザーの視点から特筆すべき点を報告する。そして、あらためて強調したいこと、今後へ向けて提言したいことをまとめておく。

1 運営組織について

イベント・アドバイザーに就任した時には、すでに三役（実行委員長、運営責任者、競技責任者）を中心とした初期メンバーが、計画的かつ積極的に準備を進めており、その準備が軌道に乗っているように見受けられた。時期としては、ちょうど実行委員の募集が盛んになるタイミングに差し掛かっていた。その募集の進め方、すなわち人事、組織作りに関する助言が、自分自身にとっての今回のインカレへの最初の関わりとなった。

実行委員募集に際しては、「どんな人材が必要か」「何人必要か」「どのように募集、依頼、審査、承認の手続きをするか」を念頭に置いて進めることを求めた。インカレ運営者を集める時に、現役学生時代に親しかった知人を中心に声を掛けていくことは自然であり、悪いことではない。しかし、組織が必要以上に膨れ上がっても準備は順調に進まない。また、学生時代熱心に活動していた者も、卒業後にオリエンテーリングから遠ざかっているとしたら、「競技者感覚」も「運営勘」も鈍る。

一方、学生オリエンテーリング界から近い場所にいるわけではなくても、経験が豊富でスキルや意欲、その土地のオリエンテーリング文化への理解が高い人材がいる。インカレ開催地近隣の有力地域クラブで、定期的に大会運営や組織運営に関わっている関係者たちである。そうした人材を巻き込んでいけば、各種の連絡や実働も効率良く進む。運営で必要とされる知識やスキルが、若い運営者に継承される効果もある。「若い運営者」と「地域の関係者」がインカレを通じて結び付くことは、インカレがオリエンテーリング界、スポーツ界、社会の中で浮いた存在にならず、地に足が着いたイベントとして認知されることにもつながるだろう。

もちろん、人員数や人材について考える上では、想定する（目標とする）大会の規模、収支（参加費収入と必要な経費）など、全体の計画を早い段階で明確にし、必要に応じて見直していく必要がある。例えば、現在の半分の参加者数（参加者収入）になったとしたり、現在と同じ競技環境が維持できなくなる可能性は高いし、現在の倍の参加者数になったとしたり、業務はさらに膨大となり、現在より多くの人員を、そしてより広い周辺社会を運営組織に巻き込んでいく必要が生じるはずである。

今回のインカレ実行委員会に関して言えば、助言の効果の有無はともかく、終始計画性を持って、大会規模に見合ったサイズの組織で、効率良く業務を進めていた。大幅な軌道修正を促す必要はなく、イベント・アドバイザーとして、安心していられた。（イベント・アドバイザー補佐、山口尚宏氏との役割分担や、認識の共有もうまくいっていた。）今後のインカレでも、運営をスムーズに進めるための組織作りの重要性を意識して欲しいし、必要に応じて今回の関係者（特に三役）からの引き継ぎや申し送りを受けて欲しい。

2 会場とトレインの運用について

春のインカレは、モデルイベントを実施する場合、会期が4日間に渡る。運営負荷軽減の観点からも、参加者の利便性の観点からも、メイン会場、選手権待機所、スタート地区等、各種拠点となるべく分散しないことが望ましい。

今回のインカレでは、当初実行委員会が提示したモデルトレイン候補地は本戦トレインの東の隣接区域（「亀山城址」）だった。それを、上記の観点に基づき、北の隣接区域へ変更することを提案した。その提案は採用され、2014年10月に愛知県選手権大会を開催した（その際、地図修正もされた）ばかりの「亀山城址」は、要項2に記載した通り、トレーニング推奨トレインと位置付けた。今後のインカレでも、モデルトレインを実施する場合、本戦トレインと至近な位置に設定し、会場も本戦と同じ場所にするをお勧めしたい。それが難しい場合は、実行委員会の責任で行うことを、トレーニング推奨トレインの明示と、使用手続きに関する情報提供のみにとどめても良いだろう。冒頭に、「モデルイベントを実施する場合」と記したが、「モデルイベントを実施しない」としても、インカレ実施規則には抵触しない。現状、モデルイベントのために割いている資材や人員を、本戦の準備に回し、2日間の競技をより充実したものとする、という考え方もある。モデルイベントを実施しないのは「不親切」に思われるかもしれないが、早めに告知をすれば、参加者側も、それに代わる練習機会を計画的に設定しやすくなる。

繰り返すと、拠点は集約すればするほど、運営者にも競技者にも観戦者にも「分かりやすい」大会となる。待機所やスタート地区も、事情が許すのであれば、会場に近ければ近いほど良い。今回は選手権Aの待機所が会場から遠く、「孤立」した拠点という感があった（「それでこそ選手権A」というロマンチックな考えも根強い）が、選手権A待機所も選手権Bと同一の場所にする案もあったことを申し添えておきたい。この案は諸事情により見送ったものの、やりようによっては実現不可能ではなかったし、利便性がさらに上がる可能性はあった、と思う。選手権Bは廃止の方向であるが、拠点の数が少ないほど、そして相互の距離が小さいほど、運営負荷も、参加者側の戸惑いも小さくなる、という点は、今後運営に関わる方々も意識し続けて欲しい。

3 クラス、コースについて

今回、ここ数年のインカレから変更した点の一つに「選手権リレーが男女とも、3走区等距離になった」ことが挙げられる。（参考までに、「2走短縮」のリレーは、男子選手権が2009年度から2011年度にかけての3年間、女子選手権が2009年度から2013年度にかけての5年間実施された）

「同一クラス内でも走区によって長さが異なる」ということは、コースを設定する立場からすれば、「クラスが一つ増える」ことと変わらず、負担が大きい。また、今回の会場は急斜面に囲まれており、難易度を変えずに短縮コースを組もうとすると、登坂率が高くなり過ぎる。逆に、登りの方を抑えようとすると、道の比率が高まって、難易度が大幅に落ちる。「会場周辺が急斜面」というのは、日本全国でよくある話である。「ある走区のために長さを変えたコースを組む」という要求には、過去の設定者も四苦八苦しながら応えていたのではないだろうか。

「女子選手権も3走区等距離に」という変更は、結果的に…というより、運営側が確信していた通りに、さしたる不都合を招かなかつた。次回以降も、今回と同様に（そして、2008年度以前と同様に）、長さが統一されることを望みたい。（関連する話は、次項でも記す。）

今回は、急斜面の問題以外にも、交通安全への配慮による横断箇所の限定など、トレインの制約がある中、各クラスで適切なコースが設定されたと評価できる。誘導テープの設置に改善の指摘が

あったこと（別頁の調査依頼、提訴の記録参照）、一部クラスで優勝設定時間を大きく上回るタイムがマークされたこと（参加者の準備に比して要求が足りないコースだった可能性がある。成績表参照）など、反省が残る点もある。これらの反省点は、次回以降の参考にいただき、より良い競技環境の提供につなげて欲しい。

クラス、コースに関して付け加えると、実力相応のクラスに出場しているかどうか、疑問に思わざるをえない参加者が一部に見受けられた。「搜索になる不安があるので」と、通常認められない配慮を認めてもらえないか、という問い合わせ（具体的な内容は割愛する）もあった。2日間の内、ミドル選手権以外のクラスは、地区学連による選抜を経ずに出走できる。「各クラスで適切なコースを設定すること」は運営側の責任であるが、「適切な出場クラスを選ぶ」こと、「出場するクラスのコースを走る上で求められる力を付ける準備をする」ことは、参加者側の責任である。イベント・アドバイザーとしてではなく、一オリエンテリング関係者として、この点はあらためて強調しておきたい。（蛇足ながら、搜索の可能性が危惧された上記の参加者は、結局、通常通りに出走し、問題なく競技を終えた。周囲の指導と、本人の取り組みが功を奏したのであろう。）

4 おわりに

昨年まで何年か続いた選手権リレーの「2走短縮」を、今年は廃止した。男女とも3走区等距離に変更する上で、それが適切な判断かどうか、実行委員会内でも学連内でも多少の議論があった。その際、

- ・ 出走チーム数
- ・ 戦略（走順決定）の幅
- ・ 完走率
- ・ 上位争いの「接戦度」

などを判断材料とした意見が挙がった。

データを詳細に検討したわけではないが、「実感」「印象」に基づいて評価すると、WEクラスの出走数、戦略性、完走率、接戦度のいずれについても、「2走を短縮していないことが、マイナスの影響を及ぼしてはいない」と思われる。前項でも述べたように、次回以降も3走区等距離の方式を続けて欲しい、というのが今回の実行委員会関係者の考えである。

上記は一実行委員会の考えで、決定事項ではない。日本学連全体としてはどう考えるだろうか。日本学連は、特に技術委員会は、インカレのリレーをどのようなレースにしたいのか、そのようなレースの存在を、学生オリエンテリング界のどのような発展につなげたいのか。その点があらためて明確になり、加盟員や、インカレ運営者に周知されることを願う。

2走の短縮に踏み切る時には、世界選手権の事例なども参考にし、「状況をより良くしたい」と考えたはずである。「多くの大学にチャンスが生まれるように」、「よりスリリングな闘いになるように」などの狙いや、インカレリレーの存在とその魅力が「学連登録者やインカレ参加者数の増加」や「競技レベルの向上」につながって欲しい、という思いがあったはずである。今回の女子選手権リレーを分析した結果、問題点が指摘され、「2走を短縮したリレーの方が3走区等距離のリレーに比べて『総合的に良いレース』になっており、これからも2走を短縮した方が学生オリエンテリング界の発展につながる」という根拠が的確に示されるのであれば、再考の余地は生まれるだろう。そうなった場合には、あらためて「2走短縮の効果が高いのであれば実施規則化し、全日本リレーなど他の大会でも導入するような働きかけをしてはどうか」という提案や、「優勝設定時間を短縮する（例

えば、3区間等距離で、合計タイムを90～100分とする。)など、他の方法はないか」という問題提起をしたい。

ここでは、今回のインカレに直接関連するリレーの2走短縮の話題を取り上げたが、他の話題についても同じである。「選手権Bの廃止」「インカレスプリントの開催」など、インカレを取り巻くあらゆる変化について、決定時に思い描いたビジョンを関係者間で共有し、効果の検証を続け、時流に沿った進化を重ねて欲しい。そして、インカレを、日本学連の活動全般をより良いものとして欲しい。

インカレに何度も深く関わった者として、協力できることがあればするつもりである。

2 将来への提言

実行委員長 小澤 宏紀（名古屋大学 2007 年入学）

本稿では本大会を準備、実施していく中で得た所感をまとめ、インカレ実施規則 12.1 条に則り将来への提言とさせていただきます。次年度以降のインカレに活かして頂ければ幸いです。

1 宿泊輸送制度の改革について

今年度も例年通り、インカレ参加者には実行委員会が指定する宿への宿泊や交通手段の使用を原則義務付けました。その際昨年度に引き続き、冠婚葬祭等やむを得ない理由により宿泊ができない学生のために不泊対応を実施しました。

しかし不泊許可の審議や承認後の処理等は、実行委員会にとって非常に負荷でした。そこで実行委員会の負荷軽減や参加者への配慮を込めて、宿泊輸送制度の改革案を提言します。

案 1 ミドル前日（金曜日夜）の宿泊自由化

ほぼ全部の不泊申請は、ミドル前日（金曜日夜）に対する申請です。ミドル前日（金曜日夜）の宿泊を自由化すれば、不泊対応も不要になります。また参加者にとってもインカレに参加しやすくなるというメリットもあります。

案 2 宿泊輸送の自由化

ハードルは高いですが、インカレロングと同様に宿泊輸送を自由化する案です。宿や交通手段の斡旋は日本旅行様に行ってもらいます。

日本旅行様と学連の契約や参加者の管理等難しい面もありますが、今後のインカレのためにも幹事会等でより良い方向を模索すべく議論を進めて頂きたいです。

なお、現行制度のまま不泊対応を次年度以降も実施する場合への注意点は、2013 年度インカレミドル・リレー報告書の内容と重複しますので、今回は割愛させていただきます。

2 宿への事前問合せ禁止について

昨年度の反省を踏まえ、今年度は参加者が事前に宿へ直接問い合わせすることを禁止しました。大会公式 HP に宿の情報を掲載し、事前に宿へ問い合わせをする場合は、日本旅行様経由で問い合わせをすることにしました。宿とのトラブルを避けるため、実行委員会や日本旅行様が問い合わせ内容を把握するために行いました。

今年度はこの方法で大きな問題は起こりませんでした。トラブル回避のためにも、次年度以降もこの方法を継続して頂きたいです。

3 インフォメーションデスクについて

今年度も実行委員会の運営宿と選手村との距離が離れていたため、インフォメーションデスクを廃止し、インカレ当日の問い合わせは電話およびメールでの対応としました。しかし、内容によっては実際に対面で話した方がスムーズに対応できるので、インフォメーションデスクの有無は、その年の選手村の位置や運営負担を考慮して検討した方が良いと思います。

4 女子選手権クラスリレー 3走区等距離について

前述のイベントアドバイザー報告でもありましたが、今年度は女子選手権クラスリレーにおいて、3走区等距離としました。学連からは「リレー競技における接戦が減少する」という様な、3走区等距離に反対する意見もありました。

下記表は3走区等距離の場合と2走短縮の場合のトップ比を比較した資料です。

「2014年度と2009-2013年度平均におけるトップ比の比較」

順位	2014(3走区等距離)		2009-2013の平均(2走短縮)	
	タイム	トップ比	タイム	トップ比
1	2:18:33	100.0	2:26:15	100.0
2	2:25:49	105.2	2:29:57	102.5
3	2:27:53	106.7	2:35:07	106.1
4	2:42:18	117.1	2:40:31	109.8
5	2:46:25	120.1	2:47:26	114.5
6	2:46:39	120.3	2:56:09	120.4
7	2:48:34	121.7	3:04:01	125.8
8	2:48:52	121.9	3:07:43	128.4
9	2:52:24	124.4	3:15:05	133.4
10	3:00:57	130.6	3:22:32	138.5

3走区等距離としても、1-6位と1-10位のタイム差が拡大する傾向は見られませんでした。またリスタートも今年度はありませんでした。リレーにおけるトップ比は走区の長さではなく、テレインやコース設定に影響を強く受けると考えられます。

運営負荷を減らすためにも、次年度以降も3走区等距離の採用を検討して頂きたいです。

5 一般クラスリレー 1走スタート時の整列順について

今年度は整列順を自由としました。これにより学校コードの小さい大学が有利になることがなくなり、学校間の公平性を保つことができたと考えております。

混乱もなく終えることができたので、1走スタート地区のスペースを十分に確保できるなら、次年度以降も採用を検討して頂きたいです。

6 一般クラスリレー 地図の事前配布について

今年度は2年前の2012年度と同様に、一般クラスリレーにおいて地図の事前配布を行いました。地図の事前配布に関するメリットとデメリットをあげます。

○メリット

- ・一般クラスの地図置き場が不要になり、地図置き場作成や監視の手間が省ける
- ・地図の取り間違いリスクの減少

○デメリット

- ・出走前に地図を見る等、不正が起こる可能性あり
- ・参加者が事前配布した地図をなくす

今年度は上記にあげたメリットの方がデメリットより大きいと判断したため、一般クラスにおいては地図の事前配布としました。次年度以降も検討の余地はあると思います。

なお選手権クラスに関しては、インカレ実施規則 25.3 条に則り、例年通り出走後に地図を取る方法としました。

7 学連登録者の併設大会参加禁止について

今年度も学連登録者から併設大会への参加希望がありました。今回は実行委員会の判断で、併設大会の参加は不可としました。しかし現状は、学連登録者の併設大会への参加は規約上禁止されていません。その年度の実行委員会判断によって決められているのが現状です。一般クラスの存在意義にも関わるので、今後は「学連登録者の併設大会への参加を禁止」という条項をインカレ実施規則に加える等、日本学連には対応して頂きたいです。

8 表彰式について

今年度は円滑で品位のある表彰式を行うために、表彰式の実施方法を変更しました。主な変更点は以下 2 点です。

- ・表彰式中に花束等の贈呈禁止
- ・表彰式終了後に記念撮影エリアを設ける

上記対策により、表彰式の時間短縮や品位向上につながりました。学生の意見も聞きながら、表彰式のあり方については今後も検討して頂きたいです。

9 おわりに

よく言われることですが、卒業された OB・OG の皆様には積極的にインカレ運営に参加して頂きたいです。「インカレ運営を成功させる」という OB・OG の熱い気持ちが無いと、インカレ運営は成り立たないのが現状です。インカレ運営の主要役職者は大変ではありますが、その分やりがいや達成感、楽しみはたくさんあります。現に今回のインカレ運営でも、「インカレ運営や楽しかった。運営して良かった。」と運営者達は口を揃えて言っています。僕自身もいい経験ができ、非常に楽しかったです。インカレを継続させるためにも、今後のインカレ運営を是非ご検討下さい。

男子選手権

優勝 松下 陸生 (京都大学 4年)

目指すは3冠。インカレロングが終わってから最後の春インカレに向けて今までで最もトレーニングをこなしました。11月～1月にかけては月に300km走りました。トレーニング量・質は誰にも負けるものかという気持ちで頑張りました。

その反動で色々なところが痛くなったり、疲労がたまって思うような結果が出ないレースもあつたりしました。しかし、痛めた筋肉のケアをしっかりすること、体の状態を考えてトレーニング計画を組み立てることで大きなけがをすることなく継続的にトレーニングをすることができました。

山リハでは東大の福井に最後に走り負けするという非常に悔しい思いをしました。坂道でのスピードに差を感じたため、それ以降は坂ダッシュを増やし、ジョグの日でも坂を上るようにしました。そのトレーニングの成果が全く今まで記録更新ができなかった坂ダッシュ系のTTで次々と自己新記録を出すことが出来ました。最後の春インカレに向けてやれるだけの準備をしました。

スタート位置は優勝確定まで時間がかかる一番嫌な位置を引いてしまいました。さらに、3年以降の3回のインカレは全く緊張しなかったのに、インカレ前日からものすごい緊張に襲われました。そのせいであまり寝ることが出来ずモデイベと宿の移動での疲れが残ったままミドル当日を迎えてしまいました。

そして当日。まだ緊張は残っていました。それでも自分を信じました。自分のトレーニングを信じました。緊張から途中で息が切れ、後半は藪との戦いで一つミスをしてしまいました。ゴールした時は周りの反応と自分の体感から優勝は無理だなど思っていました。

自信がなかったのでスタートリストとビジュアルをにらめっこしながら他の選手の帰還を待っていました。なんとか他の選手に記録を抜かれることなく優勝が確定した瞬間はとても嬉しかったです。最後のインカレで胴上げしてもらおうことができ本当に感動しました。

また、今回は糸井川が6位で見事入賞を果たし

たのと京大で安中と共に AFin&BFin ダブル優勝を飾ることができたのも嬉しかったです。これを筆頭に京大、関西の強さを見せることが出来たのも感動しました。3年生以下の人は来年以降も頑張ってください。楽しみにしています。

最後にこのインカレを運営してくださったみなさん、オフィシャルや応援に来てくださったOBのみなさんありがとうございました。最後のインカレ最高に感動しました。

準優勝 宮西 優太郎 (東北大学 3年)

ミドルは自分が一番得意な種目。実は選手権リレーと同じくらい力を入れていました。昨年の入賞がまぐれだったと思われたいよう、そして初めての個人戦優勝を密かに狙って練習をしていました。怪我をして走れない時期や努力が結果に結びつかないこともありました。しかし、前回のインカレロングやミドルでの悔しい結果を思い出して自らを奮い立たせながらそのとき自分にできる限りのトレーニングやケアをして本番に臨みました。選手紹介ではかなり緊張しましたが、前の選手を追うだけのラストスタートでありスタート地区やコースの回しは自分の予想とほぼ同じという好条件に恵まれてレースの時は緊張がせずに楽しんで走ることができました。走り終わってみればトップとは大差で負けてしまいましたが、いいレースができた分反省の材料は多くあると思います。一つひとつトップとの差を埋めて、最後のインカレでは悔いのないよう4年間の集大成をぶつけて勝ちます。

インカレを運営して下さいました方、合宿で指導していただいたコーチの方、僕が走り切るまで応援をしてくれた東北大のみなさん、支えてもらったすべての方に感謝申し上げます。ありがとうございました。

第3位 糸賀 翔大 (東京大学 4年)

最後のインカレ個人戦で入賞できて嬉しいです。インカレの少し前から足に違和感が出てきてしま

い、アップをしながら翌日のリレーに影響が残るような痛みが出ないか不安に思っていました。しかし、レース中は全くそんなことは気にならず、ただただオリエンテーリングを楽しんでいました。誘導区間でオープンを下り、応援のすぐ横を走ったときは最高に気持ちよかったです。結果だけを見るとロングから順位落としてしまい、少し悔しさもありますが、自分のベストと胸を張って言えるレースが出来たので満足しています。

一年のときに初めてインカレを見て以来、4年間で一回くらいは個人で入賞したいと思い続けて来ました。今まで何百回現口スしてきたか分かりませんが、4年生になってようやくその目標を、しかもロングとミドルで達成できました。ここまで来ることができたのは普段の練習会を運営し、指導して下さったOBの方々、インカレをはじめとして様々な大会を運営して下さった方々、一緒に高めあい、応援してくれたOLKの同期、後輩のおかげです。本当に感謝しています。

大学に入るまでは全く知らなかったこの競技にここまでのめり込み、楽しむことが出来てよかったです。来年は東大から個人戦で優勝する人が出てくると嬉しいです。

第4位 尾崎 弘和（早稲田大学4年）

はじめに今回のインカレミドル、リレーを運営して下さった皆様、ありがとうございました。また私を応援して下さった方々、応援ありがとうございました。

インカレミドルは4位でした。なんとか入賞できました。

まず、優勝した松下は速かったです。彼のタイムに今の自分のコンディションで迫るのは難しかったと思います。最後のインカレで圧勝した松下は本当にすごいと思いました。おめでとうございます。今年の自分はどうだったのだろうと考えてみると、なかなか難しかったです。インカレ前にも関わらずコンディションは安定せず、森の中で切れのある走りが出ていませんでした。そういった状況でいかに勝負をするかを考えるのぞみました。

レースは、今の自分にできることができていました。スピードが出ない中自分をコントロールし、かなりミスを抑え走れました。今までのミドルの中でも、一番冷静になれていたと思います。誘導

のミスに関しては、競技責任者と私の認識の違いが生んだものと思っています。私にとって見えにくい誘導があり、運が悪かったです。

これまでのミドルと違い、今回のミドルは今の自分を100%表現できたものでした。その意味では今までで一番の走りができたと思っています。

最後に、私は早稲田の一員として4年間インカレを走ることができてとても良かったと思っています。4年間ありがとうございました。

第5位 福井 悠太（東京大学3年）

レース内容自体には悔しい部分もありますが、東大OLKをはじめたくさんの方々の応援に力をもらいながら、最後まで全力を出してつかんだ入賞は純粋にうれしいです。インカレの舞台というのはやはり特別なもので、全国の強い選手と本気で闘えるワクワク感や、自分が今まで努力して培ってきた力をちゃんと発揮できるかという緊張感を強く感じます。そして、そこに盛大な応援が加わります。そのような舞台で思いっきり走れたこと自体が、自分にとっては幸せです。応援して下さったみなさん、運営者の方々、本当にありがとうございました。

今回のミドルでは、シード選手にも選んでいただき、ロングの時にはまだ遠くに見えていた、優勝を目指せる実力をつけて臨んだつもりでした。しかし、現実はそんなに甘くなく、まだまだ自分に足りない部分が見えてきました。自分にはあと1年残っています。これからの1年は勝ちにこだわりたいと思います。今まで支え合ってきた東大OLKの人たちとともに、これからがんばります！

第6位 糸井川 壮大（京都大学3年）

秋のあわらロングで7位になった時から「次は入賞したい」とぼんやりとは思っていたのですが、あくまで今年はリレー優勝を目標に3月までトレーニングしてきました。リレーで東大に勝って優勝を掴むためには入賞レベルの実力は不可欠と言われていたこともあり、ミドルで自分の実力を入賞という形で示すことができてとても嬉しかったです。また、1回生の時から「いつかあそこに立てたら」と思っていた選手権の表彰台に立てて夢のようでした。レースは白くて飛ばせる序盤でアドバンテージを作っていく作戦で行きました。今

の実力で勝ちに行くならこの作戦しかなかったと思います。かなり飛ばしたこともあって後半は集中力が落ちてミスが重なり我慢のレースとなりましたが作戦通り前半の貯金で逃げ切ることができました。ビジュアル後に凡ミスをして順位を落としたのは悔しかったです。これが今の実力なのだと思います。また、周りが大きくミスをしていい順位が降ってきたロングの時とは違い本当の意味で学生トップ層と渡り合えたという実感があ

りました。体力面、技術面ともに伸びしろを感じられたレースだったのでさらにトレーニングを積んで次はもっと表彰台の高いところに上りたいと思います。最後になりましたが、応援して下さった皆様、素晴らしいインカレを開催して下さった実行委員会の皆様、本当にありがとうございました。



優勝 稲毛 日菜子 (お茶の水女子大学 4年)

8回のインカレがおわりました。学生オリエンテーリングの集大成として臨んだ今回のインカレで、自分の不安や弱さに勝って、ライバルの皆にも勝って、満足です。表彰式で1番高いところから見た景色は最高でした。インタビューは相変わらず残念な感じでしたが、カップの重みとその貴重さ、インカレの素晴らしさをしっかり感じられた優勝でした。

レース内容は完璧では無かったものの、自分の力を出し切ったしこれで負けたら仕方がないと思えるものでした。場数を踏んだだけあってか、レース前は緊張している自分を楽しむ余裕がありました。スタート枠ではいつも通り、意識することは「地図を読んで、プランして、正置して、走る」の繰り返しだと言いつまみ聞かせました。これはずっと続けてきた自分なりのおまじないです。最初は慎重にゆっくりいくつもりでしたが、S→1から地形やプランがどんどん目に入ってきて、第一中間までの早さは走っている自分でもびっくりするくらいでした。こりゃ速すぎるーと思っていたらビジュアル前のいくつかのレッグで案の定走りすぎてミス。会場でのイナゲコールを聞いてまた元気とスピードが上がり、全体を通して迷いなく走り続けたレースになりました。

4年間を振り返れば、とにかくオリエンテーリングありきの生活でした。モチベーションの上下はあれど、森の中で自分が創った道を走り、思い通りの場所にポストが現れた時の喜びは揺るぎがたいものでした。原動力はいつもその楽しさにあり、走り続けてきました。その結果として、合計8回のインカレ全てで表彰台に立つことができ、オリエン界に名を刻めてちょっと得意顔です。言葉で伝えるのはかなり苦手なため、自分ができることは走りで魅せることだと思ってやってきました。ビジュアル、ラスポゴールではいつもの2割増くらい頑張っておリャオリャ感だしてました。前にも書きましたが、私の走りが僅かでも誰かの心を動かして、オリエンテーリングを好きになるきっかけになっていればとても嬉しいです。

最後に、インカレの舞台を作って下さった運営

者の方々（特に超遅刻のコメントを受け入れてくれた広報の方）、応援やサポートをしてくださった方々、一緒に競った皆にお礼を言いたいです。本当にありがとうございました。これからは恩返しします。

準優勝 守屋 舞香 (相山女学園大学 3年)

正直なところ、この1年間はオリエンテーリングに対して、マイナスな感情を抱くことの方が多かったように感じます。それでも周りの支えがあり、このような結果を残すことができました。今は自分の成長を感じて安堵している部分が多いです。

インカレロングはモチベーションがほぼ無い状態で臨み、入賞も逃しました。しかし、然るべき結果と、不思議と悔しくありませんでした。自分は何が楽しくて、何のためにオリエンテーリングをしているのか分からなかったからです。しかし、その後も体力だけは落としまいと、体力トレだけは嫌々ながら続けました。そのうち「自分が走りたい速さでオリエンテーリングがしたい」という自分に気づきました。それを実現する為にメンタル・スキルの面からアプローチ。正地練やレースの反省等、自分を見つめることに尽くしました。時には金沢大学同期の五味さんとアナリシスを送り合い、競技への理解やトレのあり方を共有しました。

また、ロング後は「勝負強くなる」ことにも重きを置きました。愛知からあえて関東の大会に参加することでインカレを簡単に想定することができると考え、一つひとつのレースに集中しました。

その甲斐あってか、少しはオリエンテーリングができるようになったと思います。私はやっとスタートラインに立ったところで、ここから幾多の試行錯誤を通じて自分のオリエンテーリングを深めたいと考えています。

また、このような環境に身を置くことができ、大変感謝しておりますと共に、より一層の努力の責任を感じています。来年度は学生時代を彩ってくれたオリエンテーリングへ、恩返しの1年にしたいと考えています。

最後にこの場をお借りして、支えてくださった

皆様に感謝いたします。応援ありがとうございました。

第3位 宮川 早穂（立教大学3年）

3年目の春インカレは3位という結果に終わりました。正直悔しさが大きいですが、私がこの位置にいられることは、オフィシャルさん、東大OLKの仲間を始めたくさんの人たちに支えられている結果だということ今回改めて感じることができました。レース中の怪我を経てもなお、表彰台に上がったのは皆の応援があったからです。会場に自分が姿を現した瞬間に、皆の声援や気持ちが力となり走りに伝わる感触は凄まじいと、何度インカレを走っても感じます。来年は4年生です。このインカレで感じる力を、もっと多くのOLKの後輩や同期たちと一緒に感じたいと思っています。オリエンテーリングって楽しいと思う気持ちを多くの人に出来る限り伝えながら、感謝の気持ちを胸に、あと1年またこの春インカレという舞台で一皮向けた走りができるよう、精進してまいります。最後になりましたが、運営者の方々このような舞台を用意してくださいまして、本当にありがとうございました。

第4位 松田 沙也加（岩手大学3年）

結果として昨年より順位は上がりましたが、やはり大事なのは内容がどうだったか、自分の中で納得のいくレースだったかだと思います。落ち着いて、落ち着いて、落ち着いて…スタ1のタイムを見ると時間がかかっているように見えますが、スタ1をゆっくり落ち着いてこなせたおかげで、その後も進みたがる自分の脚を抑えた良い走りことができました。改めて考えると、普段の大会の中ではミスを連発し何度も同期や先輩に敗北しているながら、一昨年も今年もミドルで結果を出せているのは自分でも少し驚いています。もちろん、ミドルは大切な大会だからこそ事前準備もしっかりしてモチベーション高くトレーニングを行うことができているという理由もあるかと思います。ただ自分の中では、ミドルという舞台ならではの緊張感、プレッシャー、そして何より、今まで一緒に頑張ってきた仲間や応援し続けて下さっている方々への感謝の気持ちが、大きなエネルギーになっているのだと思います。へとへとになった時には、誰しもが精神面での戦いになるかと思います

が、そんな時に力になってくれる気持ちがあったことが、結果を出すカギになったと思います。

春インカレ全体を通して言えば、悩んだり考えたりする部分はありますが、ひとまずこの入賞をプラスに考え、また後輩たちと頑張っていこうと思います

ありがとうございました。

第5位 阿部 ちひろ（大阪大学3年）

正直棒をとるのも厳しいかなと思っていたくらいなので、嬉しい気持ちの前に驚きでいっぱいですし、ロングでは38秒で棒を逃してしまっただけに、ミドルでは棒を持ち帰ることができてほっとしています。未だに実感がわかりませんが、いろんな方からかけていただいた「おめでとう」の言葉にほくほくしています。

レース後にラップを見て、2ポの段階でビリ、4ポでブービーだったと知り愕然としましたが、そこから入賞圏内まで追い上げられたことは自信につながりました。今後は課題の $\Delta \rightarrow 1$ 、 $1 \rightarrow 2$ を克服できるように、普段の地図読みを工夫していこうと思います。

今回入賞できたとはいえ、他の入賞者との実力差は圧倒的なもので、ロングまでにその差を少しでも縮められるように、また、今回の結果が「学生時代のいい思い出」で終わらないようにトレを積み重ねていこうと思います。

最後に…有望な後輩がたくさんいる今後の関西女子の躍進を楽しみにしててください！

第6位 星 美沙（相山女学園大学4年）

6位入賞は運がよかったとしか言いようがありません。ラップを見れば一目瞭然ですが、3回も大きくミスをしています。技術的な問題ももちろんありますが、今回はプレッシャーに負けてしまった精神的な弱さが大きかったと思います。スタート抽選でトップスタートに決まった時、絶望的な気持ちになりました。スタート順など関係なく自分のレースをするだけ、そう自分に言い聞かせたり、それでもやっぱり後半の方が展開として有利な気がしたり、その日はトップスタートを受け入れるのに必死でした。もしもトレイン内で女子選手と会ってしまったら、トップゴールでなければ、入賞は無理だと自分で自分にプレッシャーをかけていました。そして、ミドル本番。2番で2

分後の渡邊選手に追いつかれ、すごく動揺しました。引き離さなければと焦ってスピードをあげては、ミスをしてパニックの繰り返しでした。レース後は情けない気持ちでいっぱい、まさか入賞できるとは思いませんでした。他選手のミスに助けられた不甲斐ない結果でしたが、最後のインカレで表彰台に登ることができたのは嬉しく、ほっとしています。何より順位が確定したときに、部の仲間やコーチの方が一緒に喜んでくれたことが嬉しかったです。結果は結果として、素直に受け

止めることができました。もうインカレにでられないのは寂しいですが、また次の目標を探すところから始めていきます。

1年生の頃は山の中でこんなにも傷だらけになりながら、夢中で走るようになるとは想像もしていませんでした。オリエンテーリングに出会えて本当によかったです。これまで支えてくださったすべての方に感謝しています。ありがとうございました。



4 ミドル・ディスタンス競技部門 コース解説

ミドル・ディスタンス競技部門 コース設定者 菅谷 裕志 (名古屋大学 2008 年入学)

1 はじめに

インカレのコースプランナーを担当するにあたって最も重視したのは当然ではあるが「ミドル・ディスタンス競技部門の選手権者を決めるにふさわしいコースを設定する」ことである。これを前提条件としたうえで、以下の3点を意識してコース設定を行った。

- ① 極力登りを減らし、スピードの出るレース展開にする
- ② コントロール飛ばしを誘発しない
- ③ 終盤まで逆転の可能性を残し、目の離せない勝負を演出する

①については作手高原という起伏の激しいトレインの特性を考慮し、極力登りを減らすよう意識した。レース終盤は藪で見通しが悪くなるが、走行可能度が著しく落ちるわけではなく、終始スピードの出せるエリアを使用している。②については、直線上に3つのコントロールを配置することを避け、コントロール飛ばしのリスクを軽減している。また、第2中間後に藪の多いエリアを使用してレースに変化を与えたこと、スペクテーターズレーン後に複数コントロールを置いて会場通過後に順位変動の可能性を残したことは③の演出効果への狙いがあった。

2 男子選手権 A 解説

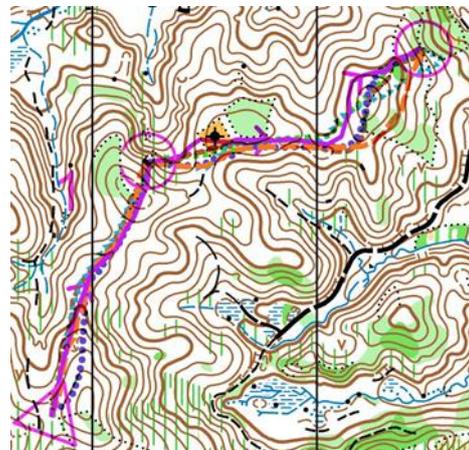
S→1

走行可能度が抜群なうえに見通しがいいので、トップスピードを出せる。ピークからアタックすることになるが、かなり下ることを意識していないと減速してしまう。優勝した松下選手(京都)が最速タイムを記録し、スタートダッシュに成功している。

→→→→→	優勝	松下睦生(京都4)	37:32
- - - - -	準優勝	宮西優太郎(東北3)	39:14
.....	3位	糸賀翔大(東京4)	39:15
.....	4位	尾崎弘和(早稲田4)	39:33
.....	5位	福井悠太(東京3)	39:58
- - - - -	6位	糸井川壮大(京都3)	40:20

1→2

走行可能度の高い尾根辿りの後、植生界と植生界の分岐へアタック。手前の藪が植生界に見えるため、コントロール手前で減速しまう選手が多かったかもしれない。コントロール南西のピークの処理でルートがわかれたが、ベストは藪の無い西巻きのルート。



2→3

斜面を斜めに登り、尾根の反対側の岩崖へアタック。ピークもしくは鞍部との位置関係を把握できれば尾根上からのアタックが容易にできる。

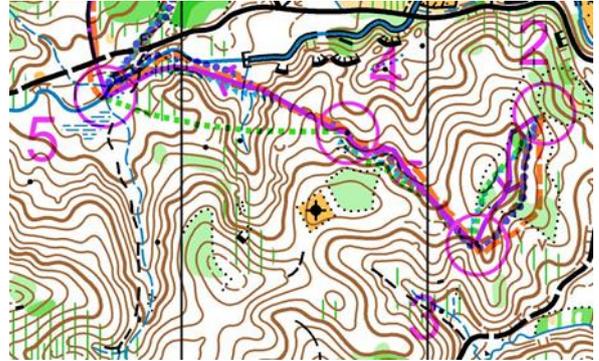
	優勝	松下睦生(京都4)	37:32
	準優勝	宮西優太郎(東北3)	39:14
	3位	糸賀翔大(東京4)	39:15
	4位	尾崎弘和(早稲田4)	39:33
	5位	福井悠太(東京3)	39:58
	6位	糸井川壮大(京都3)	40:20

3→4

見通しがいいのでさほど難しくない。傾斜が少しきついで、コンタリングでのスピード維持が課題。

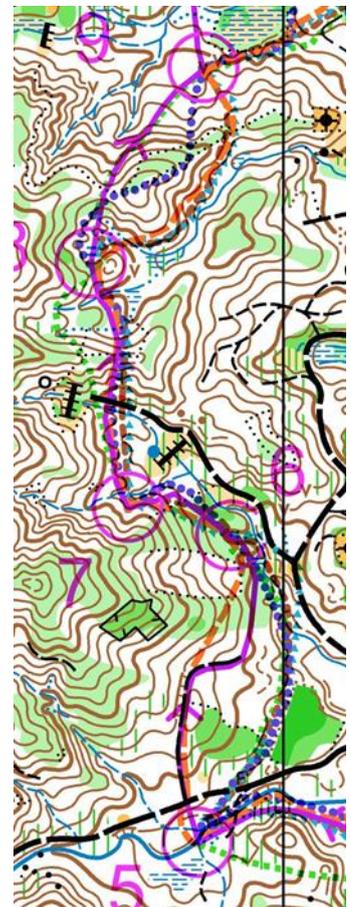
4→5

尾根を越えた後の山塊の処理でルートがわかるが、プランナーの想定は山塊を越えるルート。入賞者では福井選手(東京)のみがこのルートを選び、最速タイムを記録している。北に迂回すると距離が伸びてしまうこと、倒木による走行可能度低下がネックになる。



5→6

登りが増えるが道が多い西ルートと登りの少ない東ルートにわかれたが、プランナーの想定は東ルート。糸賀選手(東京)がこのルートで最速タイムを記録した。



6→7

走行可能度の高いB藪を直進。斜面に負けずに直進したい。

7→8

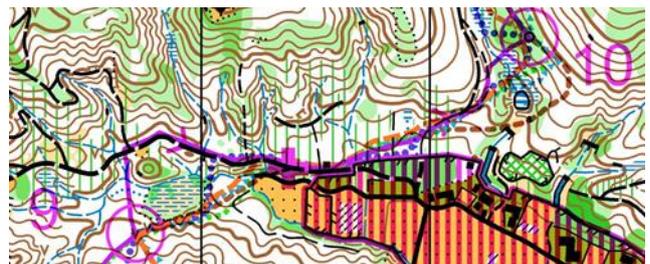
道を越えた後の尾根上で左前方を意識できるかが鍵。広い沢に流されるとピークを右から迂回してしまう。

8→9

西の鞍部と東の鞍部でルートが分かれることを想定していたが、糸賀選手だけが尾根を辿っており、登りの回避よりも確実性を優先する意図が垣間見える。一見距離の短い西ルートが速く見えるが、鞍部からの斜面が急で下りのスピードを出し辛いため、ベストは東ルート。東ルートは終始緩い下りが続くため、最もスピードを出すことができる。

9→10

アタック時にコントロール南西の沢との位置関係をイメージして登れば容易に見つけることができるが、見通しが悪いためミスをしてしまった選手が多かったようだ。入賞者では唯一道までの脱出で大きく北へ迂回している松下選手が最速タイムを記録。

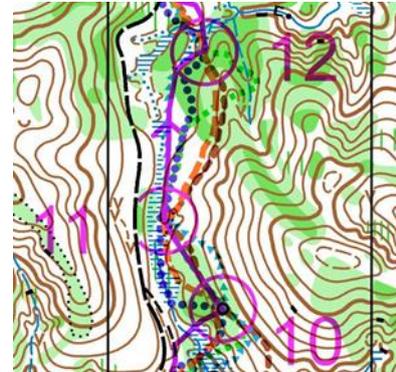


10→11→12

ここまでのレース展開から一転して見通しが悪く、減速を強いられる。藪の中での方向維持と特徴物の把握が課題。11→12のベストルートはコントロール南西の藪が薄い部分を通るルート。藪が薄くてスピードを出せるうえ、細

い沢、尾根と現在地を確定できるチェックポイントが多い。最速タイムを記録した尾崎選手（早稲田）が5位から3位へと順位を浮上させた。

	優勝	松下睦生(京都4)	37:32
	準優勝	宮西優太郎(東北3)	39:14
	3位	糸賀翔大(東京4)	39:15
	4位	尾崎弘和(早稲田4)	39:33
	5位	福井悠太(東京3)	39:58
	6位	糸井川壮大(京都3)	40:20



12→13

藪のある斜面での方向・スピードの維持が課題。中盤までと比べて速度が下がるため、距離感を失わずに自信を持って進めるかが鍵になる。プランナーの想定は宮西選手（東北）のルート。コントロールフラッグが藪の中にあるので、確実なアタックをしたい。最速タイムは牧選手（名古屋）が記録した。

13→14

藪をつなぎながら直進。コントロール南西のB藪が非常にわかりやすいため、アタック時に確認したい。また、13番コントロールからの脱出で北へ逸れてしまった選手が多かったようだ。



14→15

平坦なエリアでの直進。見通しはいいが、下草が激しい。ハッチの無いエリアを走るルートを想定していたが、入賞者はハッチの中を走行している。

15→16

誘導区間後のレグ。亀裂を越えてからアタックしないとタイムロスするので注意。

16→17→18

直進したくなるが、湿地を避けて東側からアタックするのが正解。小菅選手（京都）はここで1分のミスをしてしまい、入賞戦線から脱落。



18→19→F

省略

3 女子選手権 A 解説

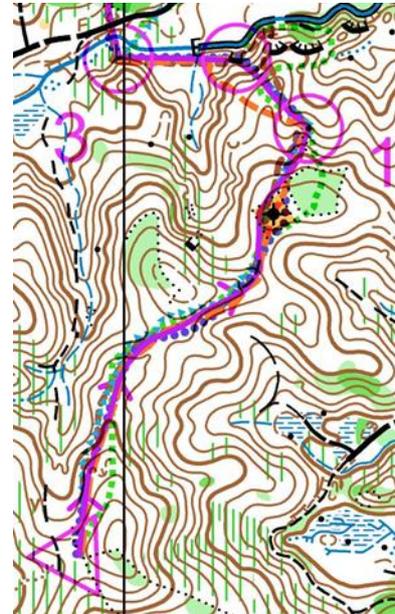
S→1

男子同様、走行可能度の高い尾根辿りから下りながらのアタック。鉄塔のあるオープンから1番コントロールのある尾根に確実に乗りたい。最速は稲毛選手（お茶の水女子）

→	優勝	稲毛日菜子(お茶の水女子)	33:57
- - - - -	準優勝	守屋舞香(椋山女学園3)	37:04
.....	3位	宮川早穂(立教3)	39:31
.....	4位	松田沙也加(岩手3)	42:23
.....	5位	阿部ちひろ(大阪4)	44:09
- - - - -	6位	星美沙(椋山女学園4)	44:19

1→2

下りながらの直進。コントロール位置が斜面の最下部にあることを意識できるとスピードを出せる。尾根の横断時に方向を維持できなかった選手が多かったようだ。ここでも最速は稲毛選手。

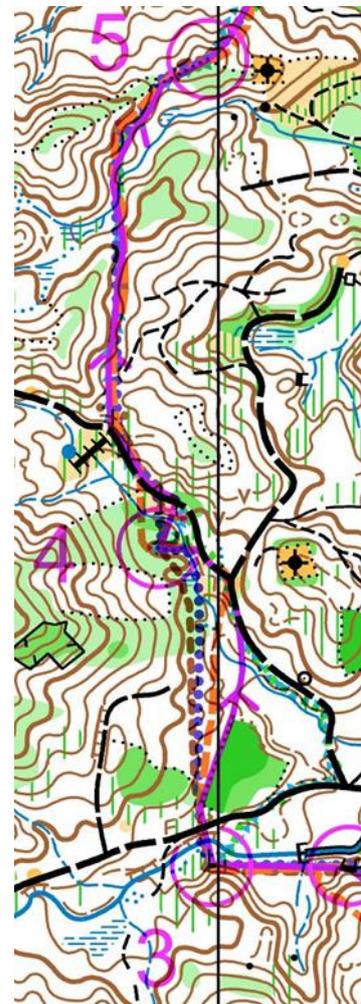


2→3

平坦なエリアでの直進。南西の山塊がわかりやすい壁になっているため、それほど難しくない。ここでも稲毛選手が最速タイムを記録。

3→4

ルートが分かれたがプランナーの想定は宮川選手（立教）と星選手（椋山女学園）の直進ルート。距離・等距離共に最も無駄が少なく、走行可能度の高いエリアを走ることができる。しかし、走力差があるとはいえ途中から道を使った稲毛選手・守屋選手（椋山女学園）の両名が最速タイムを記録しているため、どちらから行っても差がつかないと思われる。



4→5

鞍部を3つつないでいく。コンタリングしながら鞍部を捉えていき、極力登らずスピードを維持したい。入賞者は全員が無駄の少ないルートを辿れたようだ。中村選手（早稲田）はここで大きくミスをしてしまった。

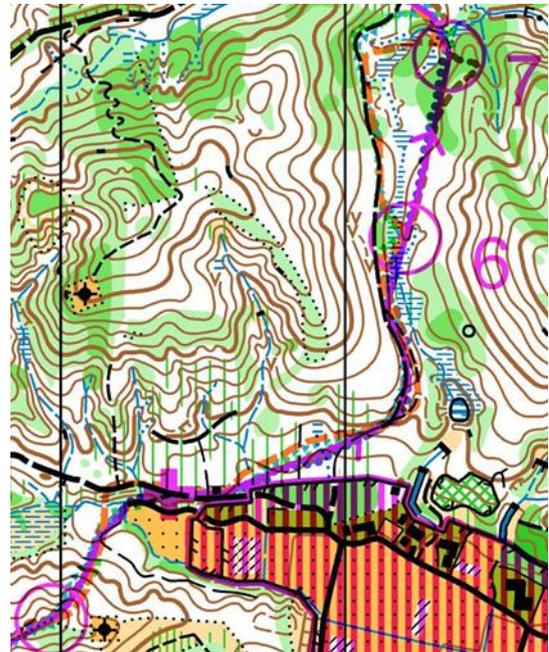
5→6

アタックまでは道を使えるが、湿地があるためアタックポイントの設定に少し迷いが出るかもしれない。確実なのは小径の分岐からのアタックだが、湿地を避けてギリギリまで道を引き張る選択肢も考えられる。

	優勝	稲毛日菜子(お茶の水女子)	33:57
	準優勝	守屋舞香(椋山女学園3)	37:04
	3位	宮川早穂(立教3)	39:31
	4位	松田沙也加(岩手3)	42:23
	5位	阿部ちひろ(大阪4)	44:09
	6位	星美沙(椋山女学園4)	44:19

6→7

男子と同様のレッグ。入賞者全員が直進基調のルートを選択した男子に対して、女子は3名が西側の道を使って迂回している。最速は果敢に直進した稲毛選手の1分41秒で、男子でも16位相当の好タイム。

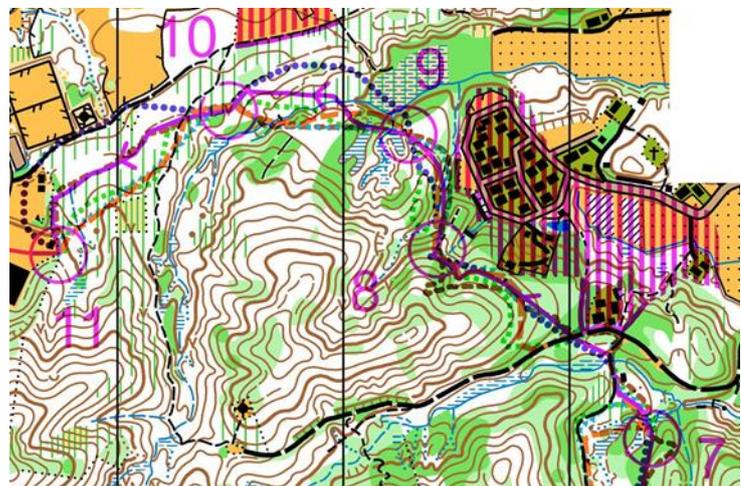


7→8

藪の中での方向と高さの維持・スピードの維持が課題。男子同様、中盤までと比較してペースダウンを強いられるため、距離感を失わずに自信を持って進めるかどうか鍵。また、高さの意識を欠くとコントロール南東の2つの沢を混同してミスにつながる。レース展開の変化に対応できず、大きなミスをしてしまった選手が多かったようだ。

8→9

1 本隣の尾根に乗るタイミングを意識しながら下り、傾斜変換を見極めてアタックしたい。9番コントロール奥の藪がストッパーになるため、アタックでの大きなミスは少ないだろう。最速は守屋選手。



9→10

男子と同様に藪をつないで直進するのがベスト。意識を前方に向けて視界にチェックポイントの藪を捉えながら直進したい。最速はベストルートを取った守屋選手。

10→11

男子と同様のレッグ。宮川選手は道を大きく使うルートを選択したが、直進した選手に比べて距離が伸びすぎてしまったようだ。ここでも最速は守屋選手で、8番コントロールから4レッグ連続でのトップラップで稲毛選手を迫る。

11→12→13

誘導後のレグ。13番コントロールは登りながらの直進だが、途中で建物があるため方向の修正がし易い。高さの意識と奥の崖を確認できれば減速することも無いだろう。

13→14→F

省略

4 総評

男子は松下選手がインカレロングに続いて2位以下に大差をつけての完勝。入賞者も前評判の高い選手が揃い、概ね順当な結果だったと考えている。また、優勝設定時間35分に対して松下選手のタイムは37分32秒であったが、終盤にミスをしてのタイムであることから妥当な水準だったと言えるだろう。

女子についても、男子と同様にインカレロングの優勝者・稲毛選手が制する結果となった。優勝設定時間35分に対して稲毛選手のタイムは33分57秒と妥当なコース距離であったと考えている。しかし、入賞者でもトップと10分差。稲毛選手の走りが素晴らしかったこともあるが、競技力の高い選手が非常に少ないことも一つの要因だと考えられる。次回以降の奮起に期待したい。

5 おわりに

「自分が走りたくないコースは組まない」と常日頃考えながら、試行錯誤を繰り返した半年間でした。細部まで検証を続けた選手権クラスはもちろん、限られたエリアで多くのコースを組んだ一般クラスを含めて今回ほど時間を要したコース設定は過去に経験の無いものでしたが、今後の自身の競技生活にとって糧になるものだったと思えます。当初想定からの会場変更が始まり、スタート待機所の検討、警察からの交通指導への対応等、様々な障害はありながらもこの報告書を書き終えることができたのは、インカレ実行委員会メンバーをはじめとした多くの方々からの助力あってのものでした。最後ではありますが、この場を借りてお礼申し上げます。ありがとうございました。

競技責任者 松井 健哉

本年度インカレミドルにおいて、誘導および道路横断部分に関して、調査依頼 3 件(うち、提訴にいたったものが 1 件)がなされた。本問題が発生した原因に関して考察する。

背景

警察により①二車線道路では歩道を走行すること、②道路の横断箇所には役員を配置し、横断箇所を指定することが指導された(2 月中旬)。これらにより、主に会場付近の回しに制約が生まれ、下記に示す調査依頼が発生した。

No.	状況	クラス	内容
1	調査依頼	選手権 B、 一般	歩道を紫色テープで封鎖し、役員の誘導により横断箇所を限定したが、選手権 B と一般で異なる動きとなり混乱が生じた。
2	調査依頼	選手権 A	道路横断時に車両が接近していた為、選手に静止を求めたがその際に選手が怪我をした。
3	調査依頼 →提訴	選手権 A	歩道と車道を分断する目的の紫色テープを誘導と誤認し、誘導を辿り間違える選手が発生した。

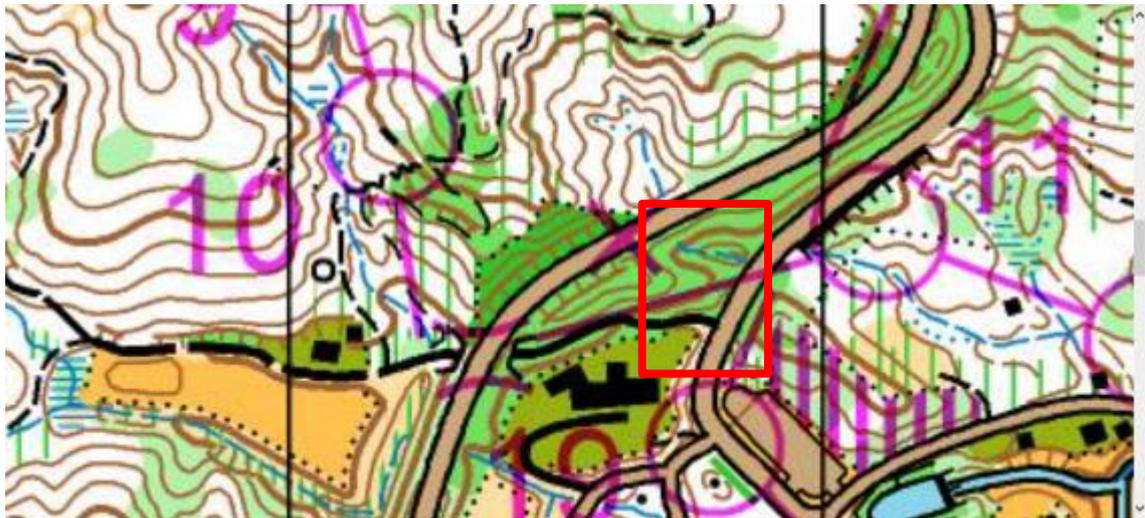
原因と対策

- (1) 地図から判別しづらい状況の箇所に異なる方向に向かう選手(選手権 B および一般)が混在したことが問題であった。また、極力混乱をなくす為に、選手権 B の選手に声による誘導を行ったが、看板等を設置し誘導を行うことが適切であった。調査依頼では、選手権 B の誘導員の声が、一般クラスの選手のナビゲーションに影響を与えたと指摘された。
- (2) 車両が接近した場合、選手を止めるよう役員に指示がなされていたが、車両が想定以上の速度で走行していたこともあり、選手への静止が突然となり、選手の負傷という結果に繋がった。複数の役員を配置し、より迅速に静止を促すような対応も考えられた。
- (3) 誘導を示す赤色ストリーマが点々としており、判別しづらかったことが原因の一つとして考えられる。曲がり角等の箇所には線状のストリーマをつける等の配慮が必要であった。また、通過禁止を示す紫色テープの使用も必要最小限にすべきであった。

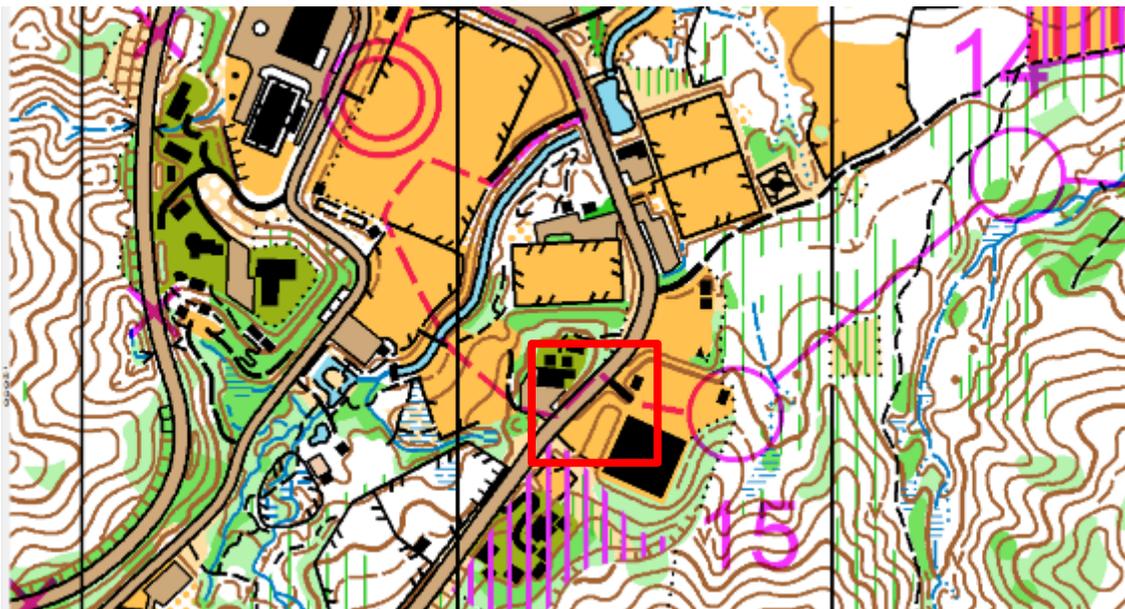
総括

私自身、誘導に関する認識が甘かったことが反省点である。競技中の選手は通常時より視野が狭くなっているため、細心の注意を払い誘導路を取り付けることを心掛けたい。

しかしながら、参加者側にも意識の向上を求めたい。誘導の種類が指し示す意味を要項等で確認した上で競技に臨んでいただければ幸いである。



No.1 MEB



No.2, No.3 MEA

2014年度 日本学生オリエンテーリング選手権大会



ミドル・ディスタンス、リレー競技部門

提訴状

2015年3月7日・8日

提出者

15:07

大学名 早稲田, 横浜国大, 横浜国立大 氏名 千代澤 健右

提訴内容

MEA 尾崎 弘和 (早稲田4年), 早口 弘樹 (早稲田2年), 東 将央 (横浜国大3年)
田中 基士 (横浜国立大3年)
WEA 液邊 彩子 (早稲田4年)

以上の選手について、スベフターコース前のコントロールから通路を横断する部分の指導に於いて、指導をたどり間違える事態が発生しました。その原因として

- ・通路を直角に横断させず斜行していたこと
- ・係員が指導の左側に立っていたことによりテープが見づらかったこと
- ・右側に紫色のテープがあり間違えしやすかったこと
- ・指導テープがレンゲでなく、点々となっており、かつ指導テープが木の葉にかくれている箇所があったこと

以上のことが原因であったと考えられます。上記の選手以外にも多数のたどり間違えがあり、公正公平であったとは言えないと考えました。実行委員会では上記の事実について問題はこの判断をくださなかったが、実際に多数の選手が間違っている以上、適切ではとは言えません。選手が被った不利益は数々の経験者もがら多数のミスもそのうち多岐にわたる。これは競技の公平性を著しく欠くものだと考えます。

従って

- (1) 選手技術向上、再競技の開催
 - (2) スベフターコースで各チェックポイントに設置したクイズで順位を決める
 - (3) スベフターコース前のコントロールをフィニッシュとしたクイズで順位を決める
- など、公平性を担保できる対応を求めます。

裁定

現地、検証を行ない、赤白テ-ブ誘導の設営状況、視認性等について確認した。

検証の結果、実行委員会による赤白テ-ブ誘導の設営状況や地図^表標記、視認性に問題はないことから、調査依頼への回答は適切であり、競技結果は妥当なものとの結論に至った。

一方、実行委員会には、翌日の横断禁止テ-ブ及びテ-ブ誘導の設営状況と再確認し、より良い競技環境を提供することを求めた。

裁定委員

八神 遥介
小暮 喜代志
村越 久子



男子選手権

優勝 東京大学

1走 深田 恒

今回、インカレリレーで優勝できて本当に嬉しいです。個人としては少し悔いの残るレースではありますが、信頼できるチームメイトが優勝をもち取ってくれました。

昨年に続く二連覇となりましたが、真保さんが卒業しチーム作りとしてはほぼ0からの状態で、4月の時点ではどのようなメンバーでどのように戦うのか、イメージすることも困難でした。インカレロングで東大から3人で入賞し、いいイメージを持つことはできましたが、優勝した松下さんのタイムからはとても厳しい戦いになることが予想されました。そんな中でも「選手権リレー優勝」という目標に向かって、東大としてひとつになって挑み、それぞれがステップアップをし、優勝することができました。

来年に目を向けると、今年と変わらない厳しい戦いが待っていることが予想されます。新たな東大チームとして、優勝を目指していきたいと考えています。

2走 福井 悠太

去年、選手権リレーで東大が優勝するのを初めて目にし、ものすごく感動しました。そして、今度は自分が東大代表のメンバーになって走りたいと本気で思うようになりました。4年生が卒業して速かった人たちが東大から抜けてしまい、また新たに「強い東大」をつくっていくためには上級生になった自分自身が強くないといけないと思い、1年間努力しました。そのようにがんばってこれたのも、同じ目標に向かってがんばっている人たちがたくさんいる、東大OLKの素晴らしい環境のおかげだと思っています。

レース前は、みんなの期待を背負っているという重圧でかなり緊張していましたが、1走の深田に笑顔でタッチをもらえたこと、3走の糸

賀さんを信頼しきっていたこともあって、途中ミスをしつつも落ち着いて最後まで全力で走り切ることができました。メンバー2人とタッチできる、2走という最高のポジションを務めることができるととても良かったです。

来年も笑顔で終わりたいです。そのために、今まで支えあってきた東大OLKの人たちとともに、また1年間後悔のない努力をします。

3走 糸賀 翔大

去年、3走の真保さんのEカード読み取りが終わった瞬間から今年のインカレリレーのことを考えて1年間過ごしてきました。インカレリレーで一番プレッシャーがかかるであろう走順である3走を緊張せず走れるようトレーニングをしてきました。インカレ前にイメトレして散々緊張してきたおかげか、本番では緊張はなく、京大とほぼ同時スタートという最高のシチュエーションで走れることを楽しんでいました。努力しても報われるとは限らないとよく言われますが、今回現役最後のインカレリレーでは優勝するという望みどおりの結果が得ることができ、報われたという点で自分は運がよく、幸せだなと思います。来年以降また新しいチームとして優勝を目指してほしいと思います。

最後になりますが、このような最高の舞台を用意して下さった運営者の方々ありがとうございました。本当に楽しく走れました。



準優勝 京都大学

1 走 安中勇大

1 回生の頃から憧れていたリレー選手権の舞台に最後に立つことが出来ました。結果としては準優勝と目標の優勝には一步届かず、悔しさもありますが、今はあの最高の舞台で熱い戦いが出来た事に満足しています。また、僕が1回生の頃感じた憧れを一人でも多くの後輩に感じさせるような走りが出ていたら役割は果たせたのかなと思います。

最後になりましたが、インカレに関わった全ての方にお礼申し上げます。ありがとうございました。

2 走 糸井川 壮大

今回のメンバーは僕以外の2人が4回生でこのリレーがインカレ最後のレースだったのでなんとしても優勝して笑顔で引退してもらいたいと思い本番に臨みました。個人としてはレースの内容もよく、チームに貢献できたと思います。しかし、結果は惜しくも準優勝でとても悔しかったです。それでも全員がすべてを出し切って掴んだ8年ぶりの準優勝という結果は誇りに思います。今年の悔しさを胸に努力を重ね、来年こそは優勝します。

3 走 松下 睦生

選手権リレーの優勝はオリエンテーリングを始めてからの夢でした。その最後のチャンスということで夢を叶えるため他の時間を犠牲にしてもやれることはなんでもやるという気持ちで努力しました。他のメンバーの優勝に対する熱い気持ちも伝わってきました。

リレーに向けた取り組みの中で最も大きい障害となったのが現在京大 OLC で自分一人だけ違うキャンパスだという物理的な問題でした。それでも優勝するために京大として強くなるために毎週研究室が終わってから自転車で1時間かけて皆のいるキャンパスまで行きトレーニングや地図読みを開きました。

リレー本番。前の二人がいい走りをしてくれ東大と競る想定通りの展開。しかし、糸賀が相手。最後の走りで勝てないという思いが頭から消えませんでした。どこかで引き離さなければという焦りがミスを呼び、結局東大にちぎられてしまいました。ゴール後は悔しい気持ちで一杯で、インカレで初めて泣き崩れました。でもやることはやりました。このリベンジを後輩たちが果してくれる

のを楽しみにしています。

第3位 東北大学

1 走 西本 昌史

東北大学1走の西本です。ずっと団体戦優勝にこだわってきましたが、東大の優勝が確定したときも、3走の宮西が帰ってきたときも、悔しさは全く感じませんでした。東北大の敗北に部員たちが何を思うかはわかりませんが、僕たちの中に滾る"優勝への意志"を、これから舞台で戦う選手たちに少しは伝えられたのではないかと勝手に思っています。現役最後のレースは最高に楽しかったです。全身全霊で走りました。4年間の全てを、このインカレに置いていくことができました。満足です。ありがとうございました。

2 走 杉村 俊輔

この1年は自分にとっては苦しい1年でした。春から冬にかけては怪我が苦しみ、怪我が治ってからはスランプに陥りました。でも、選手権リレー優勝という目標を諦め切れませんでした。諦めなかったからこそ、最後の最後に調子を取り戻すことができたと思います。リレー当日は4年間で一番良い走りができました。果たせなかった夢は後輩たちに託します。本当にありがとうございました。

3 走 宮西 優太郎

一昨年、優勝からの昨年の入賞圏外。3度目の選手権リレーでしたが賭ける思いは変わらず、優勝だけを目指して士気を高めてきました。結果、東京大学と京都大学に敗れ3位。ゴールしたときにはメンバーに対する申し訳なさや悔しさでいっぱいでした。しかし今までとてもお世話になっていた二人の先輩とチームを組んで幸せに思います。残されたインカレリレーは1回しかないの、この経験を糧にしてさらに強いチームを作り優勝を獲りに行きたいです。最後になってしまったが、この場を借りて運営者の方々や応援していただいた皆様、ありがとうございました。

第4位 新潟大学

3 走 山本 遼平

新潟大学は2009年からの5年間、男子選手権のインカレリレー表彰台から遠ざかっていました。自分たちが入学した年度である4年前の滋賀イン

カレの時から、個々の力を足しあわせれば十分入賞が狙えるようなメンバーを毎年揃えて挑んできましたが、かないませんでしたしかし、その悔しい思いは引き継がれ、現新大 OC は卒業した先輩方から速くなるために多くのことを学びました。日頃の部活においてのトレーニングも大学周辺に山がない分様々な工夫をして練習をおこなったり、1年に数回ある合宿も、山に入れる時間を大切にすることを念頭に多くの練習メニューを用意してお互いに競り合いながら日々努力をしてきました。迎えた愛知インカレ、自分にとっては最後となるこのインカレで、4年間競ってきた同期のメンバーと共にリレーを繋ぎ、目標であった男子選手権インカレリレー入賞を果たすことができホッとしています。1年生の時からずっと支えてくれた同期やOB、OGの方々。部を盛り上げ、ついてきてくれた後輩の皆さん。最後まで応援して下さい本当にありがとうございました！そして、来年度以降も強い新潟大学としてインカレの表彰台に立ち続けていきます！

第5位 金沢大学

1走 大竹 達也

今回のインカレリレーにおける金沢大学男子の目標は入賞でした。そのため1走として「最低でも入賞ライン。あわよくば上位で繋いで流れを作る」を目標にしていました。結果は8位で2走に繋いでしまい、仕事を果たせませんでした。2走3走の好走で無事5位入賞できましたが、自分は仕事をできなかった入賞させてもらったと悔しさが残ります。来年は更に成長して上位入賞を果たしたいです。運営、応援ありがとうございました。

2走 島倉 侑志

一走に慣れていないだろう中、大竹が入賞ラインとのタイム差無く繋いでくれたので「なんとか6位以内に引き上げて松澤さんに託そう」という思いで走りました。最後、名古屋まで捉えきけることはできませんでしたが最低限の役目は果たせたかなと思っています。これまでインカレの舞台でエリートの経験はありませんでしたが、リレーの雰囲気を感じることができたので、この経験を活かして来年は今年以上の結果を残したいです。

3走 松澤 卓也

私たちは、昨年度七位と入賞にあと一步届きませんでした。なので、今年こそ表彰台に立つことを目標に練習を重ね、本番に臨みました。2走からは6位で引き受けて、後ろの早稲田に抜かれれば入賞圏外という厳しい状況でした。レース途

中に早稲田に追いつかれ、一時は7位になりましたが、そこから順位を上げ、最後に5位でゴールすることが出来ました。こんな私が各校のペースと最後まで戦いきれたのは、一緒に戦ったメンバー、会場から応援してくれた金大の皆さんのおかげだと思います。本当にありがとうございました。

第6位 早稲田大学

2走 澤口 弘樹

昨年度リレー3位入賞という結果を収め、それよりも上位でメダルを獲得することが期待されるなか迎えた愛知インカレリレーでした。私たちも優勝を目標にトレーニングに打ち込み準備をしてきました。昨年度と同じメンバーでエントリーしたこともあり、早稲田がどの順位に食い込むのかも見所となるリレーだったのではないかと思います。レースは、1走で若干出遅れてしまいましたが、2走で入賞の可能性のある順位まで上がり、エース区間である3走で入賞圏内に入り込み、5位の金沢大学と接戦を繰り広げ6位入賞となりました。昨年度の3位入賞と比較すると良い結果であったとは言えません。しかし昨年と比べて、3人で早い段階からリレーにむけて準備をすることができたということもあり、今の早稲田男子にとってはベストの結果だったのではないかと思います。

今回のリレーで早稲田大学は女子も念願の3位入賞を果たし、男女揃ってのアベック入賞となりました。長らく早稲田女子のリレーメンバーが揃わなかったこともあり、今回のアベック入賞はクラブとしても、とても嬉しい結果でした。遅くなってしまいましたが、応援をしてくださった皆様、本当にありがとうございました。

今回のリレーメンバーは男女ともに4年生を中心とした構成でした。そしてクラブの実力引き出し、またクラブを牽引してきた4年生が今回のインカレを境に現役を退きます。来年以降の早稲田が、これまでのような結果を継続して残していけないのではないかと考えている方も沢山いらっしゃるかと思います。確かに偉大な存在が欠けてしまうことは事実ですが、それは真実ではありません。これからも早稲田は成長を止めません。今の早稲田には強くなる力が確実に存在します。今回のインカレは私たちにとっては終わりではなく新しい始まりとなりました。今後とも、進化を遂げた早稲田の活躍にご注目ください。

女子選手権

優勝 椋山女学園大学

1走 星 美沙

地元愛知のテレインで、椋山女学園大学が優勝という結果を得られたことを本当に嬉しく思います。ここ数年逃していた優勝に思いは募る一方、自分自身の奮わない結果に焦りと不安が大きく、ずっと拭うことができませんでした。最高学年としてチームを支えたいと思いつつも、結局最後まで自分のことで精一杯だったと今改めて思います。誰よりも努力家な伊東とエースとして頼もしい守屋、そしていつも温かいコーチの方々に本当に沢山の力をもらいました。また、今回のメンバーに決まるまで6人の立候補者で切磋琢磨してきました。特に層の厚い3年生の頑張りは嬉しく、また脅威にも感じられ、良い刺激になりました。今回の結果は何人もの方々の支えがあってこそです。共に努力し、応援してくれた部員みんな、最後まで厚くサポートしてくださったコーチの方々、また、素晴らしい大会を開催してくださった方々に、この場をお借りして心より感謝申し上げます。

2走 伊東 佑子

このインカレで初めてリレー選手権クラスを走らせて頂きました。これまで応援する側だったのが、応援される立場になりプレーヤーも大きくてとても緊張しました。しかし、コーチの方々のアドバイスやチームの2人からの励まし、周りの人の声かけがあったおかげでしっかりと走りきり次に繋ぐことができました。結果、優勝という最高の成績を得ることができました。ウイニングランをしている瞬間は今でも忘れられません。本当に嬉しかったです。

今後の目標は、連覇することです。一度優勝しただけでは留まらず、後輩たちを率いて切磋琢磨し、また来年も優勝を目指していけるチーム作りをしたいです。そのため

に、自分自身も今よりもっと速くなるための努力をしていきます。

最後になりましたが、インカレを運営して下さった方々、応援して下さいました名前の皆さん、コーチの方々に本当には感謝の気持ちでいっぱいです。そして、一緒に走ってくれた星さん、守屋、本当にありがとうございました。

3走 守屋 舞香

リレーで最高の結果を残すことができ、「椋山女学園大学 オリエンテーリング部」が私の誇りです。去年度までの結果から、当日までの準備のあり方を見直しました。コーチの方々の尽力もあり、リレーに向けてそれぞれが全力で取り組める環境があったと確信しています。リレーセレの早期化から、走順決定までの試行錯誤、当日のイメトレやオーダー予想など、貪欲に取り組むことが出来ました。また、去年度のお茶の水女子大学の逆転劇から、私は椋山で絶対的なエースにならなければいけないという強い使命感がありました。スタート時は信頼という熱い思いを感謝で返そうと思ひ、最高の気持ちでレースをさせて頂きました。この結果は色々な方の支えのおかげだと思うと、私たちは本当に恵まれました。さらに来年度以降も楽しませるチームとして活躍するために、より一層精進してまいります。最後に、私たちを支えてくださった皆様に心から感謝いたします。



準優勝 金沢大学

2走 山梨 栞

インカレリレー。この舞台に立つまで、非常に長い道のりでした。私たちは3年前に先輩方が手にした優勝をカップを再び金沢大学に持ち帰るべく、4つのセクションレースでぶつかり合ってきました。最後の最後までリレメンが予測できないくらいの混戦を勝ち抜き、やっと出揃ったのがあのメンバーです。今年の金大最強のチームです。そして挑んだリレーの舞台。しかし、結果は準優勝という非常に悔しいものでした。あそこでミスをしなれば…という反省点もあります。しかし、一人一人が色々な思いを抱きしめながら、最高の走りをした結果だと受け止めています。2年生、3年生、4年生一人ずついることによりチームが締め、互いに尊敬し励まし合い、絆を深めることができました。最高のチームでした。他のメンバーだったらと思う人もいるかもしれませんが、私は金大最強チームであったと確信しています。それ以上に今年の楢山は強かった。素晴らしい走りでした。しかし、来年は金大が優勝カップをいただきます！私は引退しますが、今年のリレメンの五味選手、木村選手はまだ残っています。ミドルで五味選手を抜き、リレー一般クラスで優勝した荒井選手もいます。ちなみに、女子一般クラスは三連覇を達成しました！四連覇に期待です！それから1年生も力を伸ばし、ぐんぐん成長してきています。後輩たちが互いに最高の仲間として、また良きライバルとして切磋琢磨し合い、今年の悔しさを抱きしめ、必ず今年を越えてくれると信じています！これからの金沢大学の更なる活躍を期待しててください。

第3位 早稲田大学

2走 中村 菜葉

早稲田女子は2014年度のインカレリレーで3位に入賞いたしました。早稲田男子も6位入賞を果たし、アベック入賞をいたしました。応援してくださいました皆様、ならびにインカレミドル・リレーを運営してくださいました皆様、誠にありがとうございます。

早稲田女子は前回の矢板インカレで入賞を逃し、

非常に悔しい思いをしました。今年はなんとしても入賞、あわよくば優勝することを目指していましたが、本番では1走が良い位置で渡してくれたおかげで私は序盤で2位の金大に追いつくことができました。しかし途中で焦ってつまらない大ミスをしてしまい、結局は5分差をつけられました。そのため3位という結果は100パーセント満足のいくものではありませんが、去年の雪辱を果たせたことはとても嬉しく思います。3位入賞を果たせたのはしっかりと繋いでくださった1走の山田さんと最後まで全力を尽くしてくださった3走の渡邊さんのおかげです。二年間この二人の先輩と走れたことを誇りに思います。

愛知インカレで4年生は引退です。また早稲田女子として選手権を走るには2人早稲田女子を入れなければなりません。これは私の意思だけではどうにもなりません。この二年間でクラブやチームにおける強い選手、先輩の存在の心強さが身に染みしました。早稲田女子として再び走る日のためにも未来の後輩を引っ張っていけるような選手・先輩になります。

そして強い早稲田大学オリエンテーリングクラブを作るためにもクラブ一丸となって努力したいと思います。来年のインカレではより多くの分が表彰台に立てるよう切磋琢磨しあい

今後も早稲田大学オリエンテーリングクラブをよろしく願います。

第4位 京都女子大学

1走 大井 綾

私は2年前の選手権リレーでペナをしてしまい、その悔しさを晴らしたいと思っていました。最後のインカレで選手権リレーのメンバーになった時、不安は大きかったです。それ以上に2年前の悔しさを晴らして、入賞したいという気持ちが強かったです。

私は1走が得意ではありませんでしたが、リレーメンバーやコーチの方々から多くの言葉をかけていただき、自信を持って1走を走ることができました。落ち着いて自分のレースができたことで、後続のメンバーへの負担を少しでも減らすことができたので、私がやるべき最低限の仕事はできたのではないかと思います。3人がそれぞれ入賞し

たいという強い気持ちを持って走ったことで、目標としていた入賞ができたと思います。

応援して下さったみなさん、サポートして下さったコーチの方々ありがとうございました。最後に、一緒に走ってくれた前之園さん、野島さん本当にありがとうございました。

2走 前之園 知江

今回のインカレは私にとって一生の思い出になりました。1年生の頃から夢みていたインカレ入賞という素敵な結果を4年間共に頑張ってきた同期と搦めた事が何よりも嬉しかったです。また、オリエンテーリングを楽しむ環境を作ってく下さったコーチの方々に心から感謝致します。

私は引退しますが、来年度以降の後輩たちの活躍に期待したいと思います。

3走 野島 貴子

一回生の時、希望ヶ丘で開かれたインカレリレーで、金沢大学が女子選手権クラスにおいて、初優勝した瞬間を今でも鮮明に覚えています。その頃から私は、インカレ選手権リレーでの入賞に対して強い憧れを抱いていました。いつしかその憧れは、確かな目標へと変わっていきました。特に、昨年度の矢板インカレ以降の一年間は、その目標のために、これまでで一番力を注いできた期間であったと思います。リレー本番で、一走の大井と二走の前之園がそれぞれの最高のオリエンをして繋いでくれたおかげで、不安を感じずに、「勝てる」、という強い自信を持って走ることが出来ました。それまでのどのレースの時よりも、強い自分であったと感じています。同じ志を持ち、四年間苦楽を共にオリエンテーリングに励んできた同期と、念願の入賞を勝ち取ることが出来た時は、ただただ嬉しくて、涙が出ました。この喜びを噛み締めると同時に、一緒に走ってくれた最高の仲間と、これまで私を支えてくれた、京女OLCの皆、指導して下さったコーチの方々、応援して下さった皆様に心から感謝します。

最後に、運営者の方々をはじめ、今回のインカレ開催のためにご尽力をしてく下さった全ての方にこの場を借りて御礼申し上げます。

第5位 宮城学院女子大学

1走 針生佳奈

昨年も同じメンバーで走り、そして90秒差で6位のチームに負けました。正直、私が大きく足を引っ張ったと感じています。その後悔があり、今年は身体に鞭打ち、心に鞭打ち、精一杯走りました。しかし良い順位でバトンをつなぐことができませんでした。しかし、二走三走の先輩がぐんぐん順位を上げ、結果入賞。その先輩方の姿はとて頼もしく、そしてリレーは三人で作上げるもの、という事を実感しました。三人で作上げるこの感動をまた味わいたい。来年も頑張ります。

2走 菊池健美

今回リレーで5位入賞ということでもううれしいです。昨年、90秒差で入賞を逃してからは3人全員が自分のせいだと思ってリベンジすべく1年間頑張ってきました。各自のトレーニングの他、東北大の皆さん、OB、OG、家族など多くの人に支えられてもらったメダルだと思っています。本当にありがとうございました。オリエンテーリングは本当に熱くなれるスポーツで大好きです。苦しいこともあります。いつも楽しみを感じて走りたいし、後輩のみんなにも山を走る楽しみを感じてほしいです。今年で私は引退しますが、来年のリレーがどうなるのか楽しみに、後輩のサポートにまわられたらと思います。最後に、オリエンに出会わせてくれたなっつ、一緒に走ってくれた針生ちゃんありがとう！

第6位 名古屋大学

3走 松井恵理子

名古屋大学の女子が入賞するまでの道のりは、振り返ってみると山あり谷ありの苦難の連続だったと思います。私が入部した時は女子部員が一人しかおらず、インカレで女子チームを組むことすらできない状況でした。そんなスタートラインに立つことも出来なかったところから始めて4年。私にとってはラストチャンスとなった今年、名古屋大学女子として初の入賞を勝ち取ることができました。1年の時にインカレリレーを見た時は正直なところ、自分があと4年であの舞台に立てるのかととにかく不安になりました。周りから「競技派の女子選手」として、選手権リレーを含めて期待を持たれているのは分かっていたのですが、まず人がいない、そして仮に人が入ったとしても自分はきちんと指導できているのか、ずっとずっと不安な中で過ごしてきました。しかしその中で、

チームを組むというスタートラインに立つための新歓、あるいは速い選手になるための技術指導など、周りの人たちに支えられて選手権リレーという舞台に立つことができました。支えてくれた方々には感謝してもきれないという思いでいっぱいです。また、私自身はこの1年研究活動によってオリエンテーリングとかかわる機会がほとんど持てなかったのですが、去年のインカレでの悔しい結果を受けて、後輩たちが積極的にトレーニングを積んでくれていたのがとても頼もしかったです。そしてその結果としての入賞。報われる可能性が限りなく低いところから始めた努力が最後の舞台で実ったのは本当に奇跡だと思います。ここまで本当に長かったです。

名古屋大学はまだまだこれから強くなります。少しずつですが毎年後輩が増え続けており、やっと軌道に乗り出したばかりのチームです。この若芽たちが立派な樹になれるようサポートするのが今後の私の役目です。来年はさらに強くなってまたこの舞台に戻ってきます。

特別表彰 立教大学・武蔵野大学混成

2走 宮川 早穂 (立教大学)

東大OLKは9校の大学が一緒になって活動しているインカレサークルです。その中でも、構成人数が5人以下の大学3校が一緒になって、「マイナー校」として活動しているのが私たちです。今回走った3人に2人加えて、5人で2年間マイナー校としてオリエンテーリングをしてきました。私たちが混成チームとしてでもインカレを走らせていただけることは本当にありがたいことだと、強く感じています。レースは1走田中圭(武蔵野2)が快走を見せ、そこで完全に波に乗れたレース展開となりました。2走はレース序盤から椋山2走の伊東選手と競り、一時は引き離しましたが最後の誘導で抜かれ2位フィニッシュ、そのまま3走松島彩夏(立教2)が順位を守り、2位相当での特別表彰を頂くことができました。東大優勝の瞬間と一緒にゴールできたことも、とても嬉しかったです。ありがとうございました!

7

リレー競技部門 コース解説

リレー競技部門 コース設定者 谷川 友太 (名古屋大学 2006 年入学)

1 はじめに

「5 年後も 10 年後も記憶に残るインカレ」

これが今回のインカレの実行委員会内でのテーマである。リレーのあの熱戦が記憶から薄れることはないと思うが、このコース解説がさらに深く記憶に残るための助力となれば幸いである。

2 コースコンセプト

リレーのコースとして、特に以下の 3 点に注意してコースを設定した。

- ① 比較的長いルート選択のあるレッグを含む
- ② 競技者がお互いの姿を見失うようなエリアを用いる
- ③ フォーキングにおいて、異なるパターンの所要時間の差を少なくする

①については、ME の序盤部分 (2→3、4→5) など、②については、給水後のエリア (ME の 9 ~17、WE の 7~16) などがこれにあたる。③については、ME のフォーキング部分の各レッグの上位 3 人平均の和を比較すると、ABC 部分で 30 秒、PQR が 24 秒、XYZ18 秒であった。全て最短のもの (CRY) と全て最長のもの (AQX または BQX) だと、合計で 72 秒となる。

他は、なるべく走れるよう、そのような部分を多く使わせてもらった。

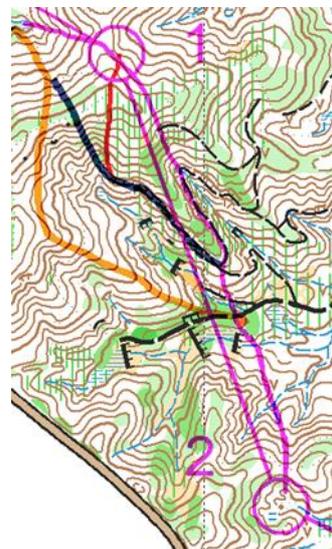
3 男子選手権 解説

前半は南部分の山の大きな部分で登りも多く、登坂力、ルート選択などが問われる。中盤からは比較的平らな部分を用いて登りを抑え、走れるコースとなっている。5 番以降で見ると登りは約 3.2%で、キ口あたりは 6 分前後で走れている。

フォーキングについては、1,2 と 9 が ABC、5,6,7 が PQR、12,13 が XYZ の 4 ヶ所で振っており、27 パターンである。

1→2

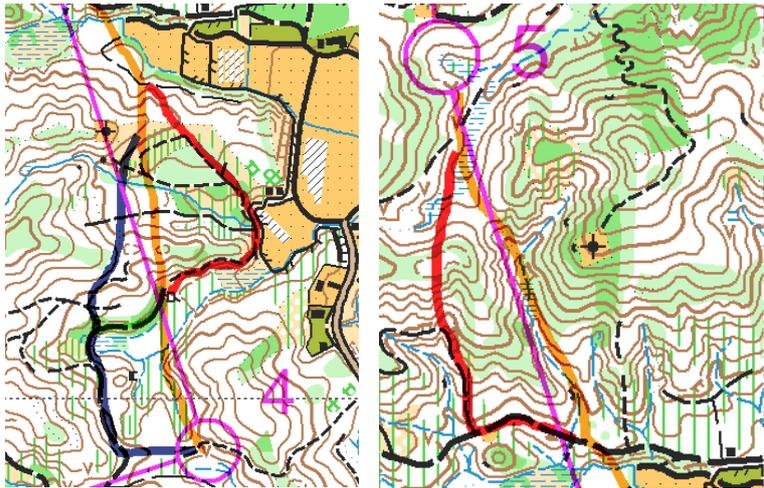
1 番の位置によるが、同一のパターンにおいてもどこを下るかという選択がある。図の橙のルートはあまり想定していなかったが、ここを通った選手も多かったようだ。



4→5

前半には、道に乗るのか沢をいくか、尾根を切るか巻くかの選択がある。上位校のルートを見ると、走順によりルートが分かれており、集団でルートが分かれた可能性がある。

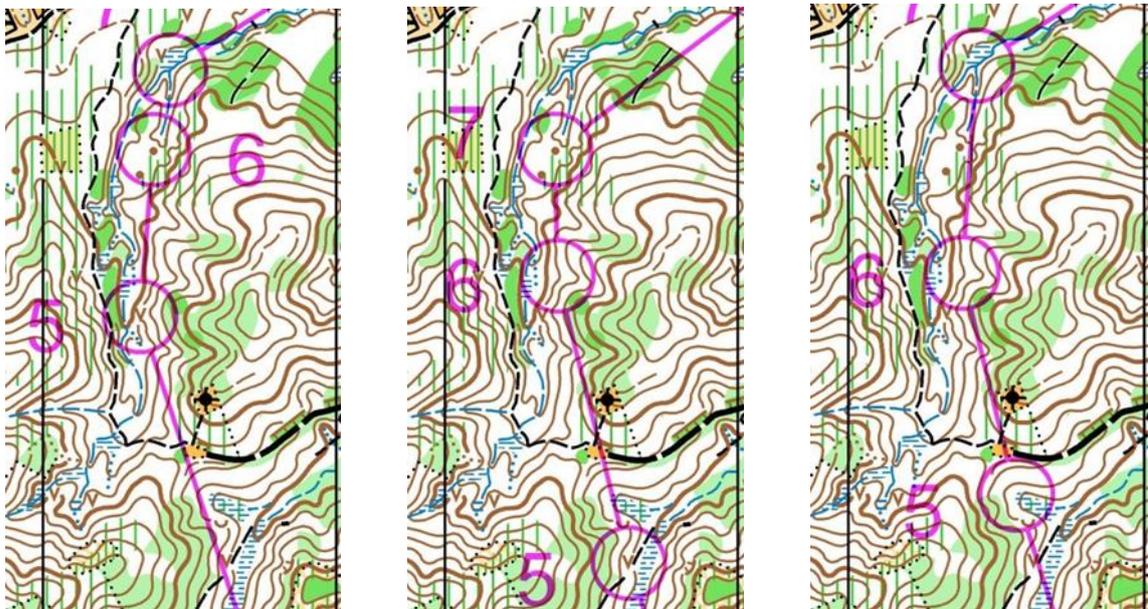
後半の登りは、沢から鞍部を想定していたが、西の道を使ってピークまでいくルートを選択した選手も多くいた。



5→6→7

沢の狭い範囲に多くのコントロールが置かれており、そこで3つ。近い距離にあるコントロールもあり、違うパターンの選手に騙されないことも必要。

どのパターンも2つずつが他のパターンと共通となっている。



7→8

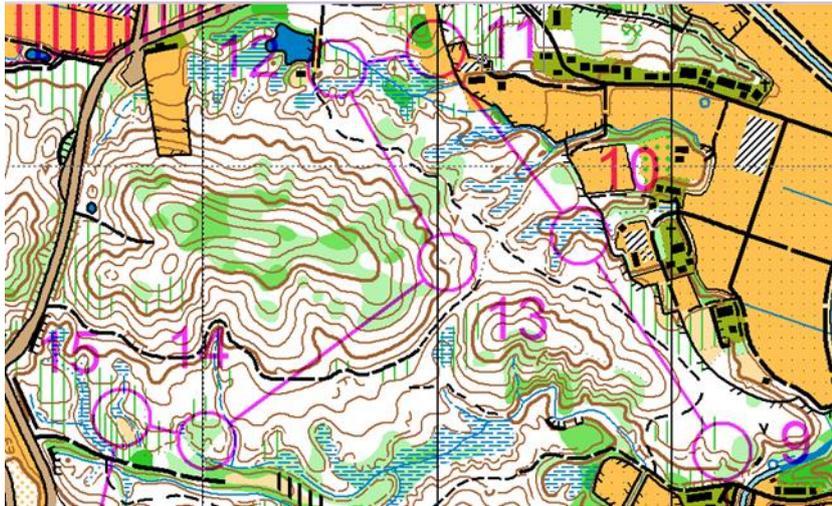
平らな部分で走れるレッグだったが、手前で北にそれて下ってしまう選手がみられた。ここまでと違う平らな部分での距離に注意が必要。

京都大学の松下も2分強のミスをしており、一旦は前に出たものの、ここで東大糸賀に抜き返され、差をつけられてしまった。

9~15

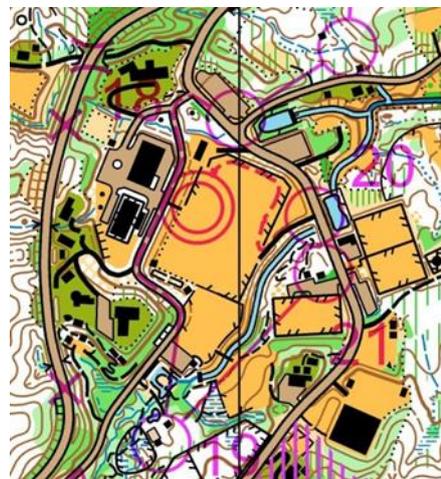
北の部分、個人的に 11、14、15 のコントロール位置の感じが好き。11 番のオープンは、カメラを置き、中継したかった。何か機会があれば行ってもらいたい。10→11 の台をいくつか超える部分も楽しい。12→13、14 周りなど、藪により見通しが悪くなる部分がある。

12,13 がフォーキングで、14 からはフィニッシュまで全パターン共通となっている。



18~F

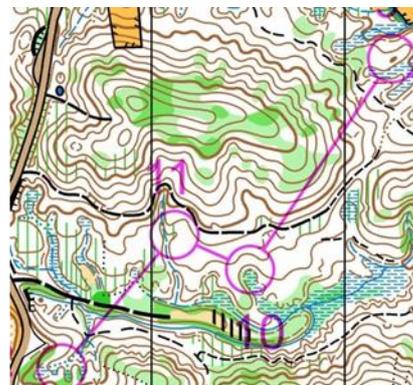
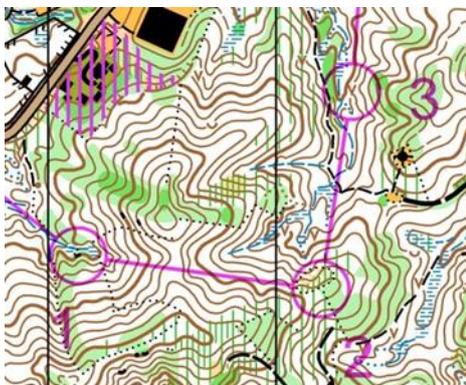
ビジュアル後は、会場周りを回るのみ。大きな差が付くことはないが、建物、テニスコートなど、人工的なものに対応できるかで差はうまれる。最後は笑ってゴールを！！

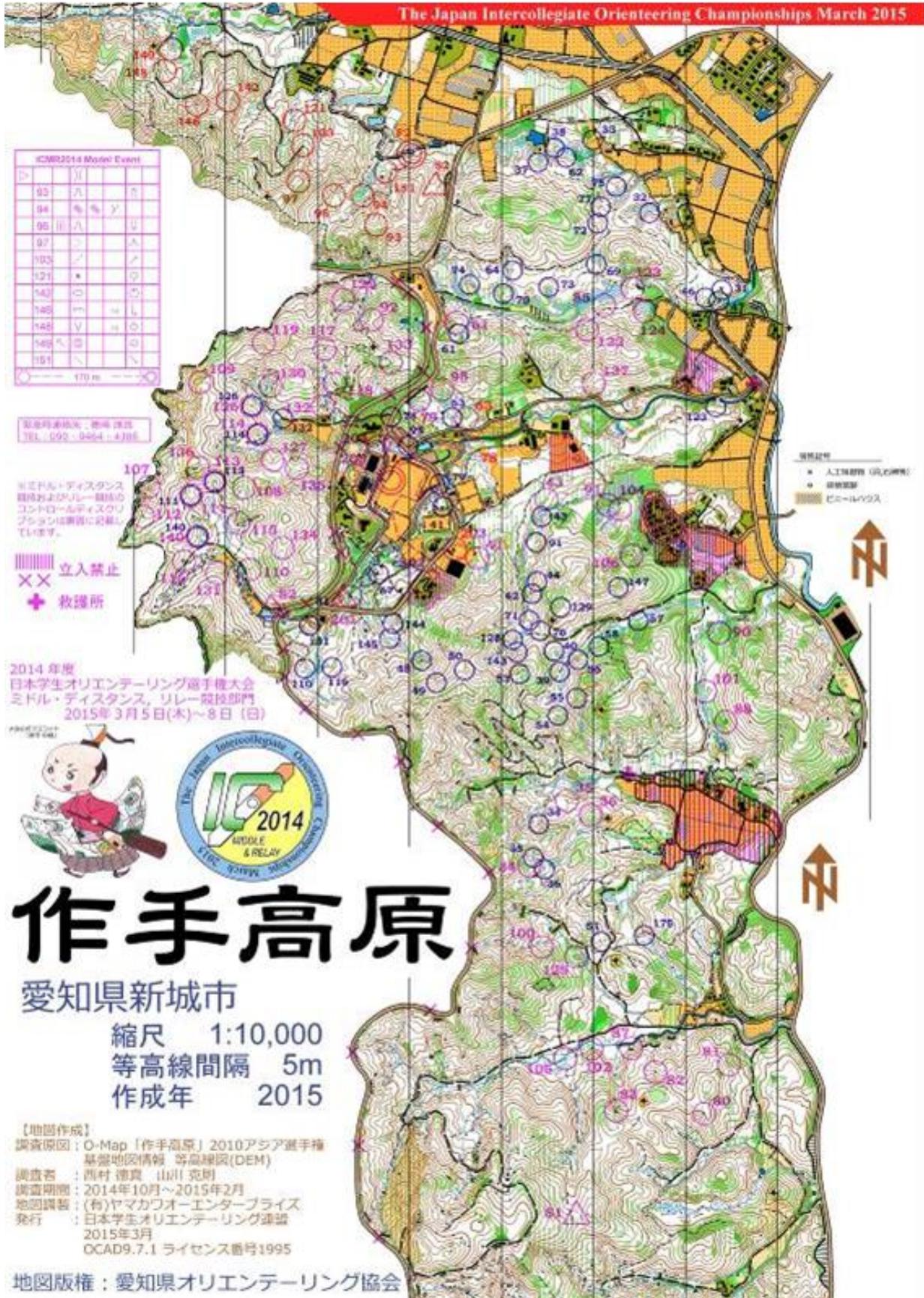


4 女子選手権 解説

WE クラスは基本的には ME の短縮となっている。ME の 2~4 と 11~13 を省いた形である。特に序盤の南部分を省くことで、登りを抑えられている。

他の違いは、10,11 で、ここは男子の 14,15 と比べ、易しめのコントロール位置となる。8 番から最後までが全パターン共通。最後は笑ってゴールを！！





ICR2014				
>	S			>
31	V	v	05	○
32	∩			
33	∩	∩		○
34	∩			∩
35	•			○
36	V		10	○
37	≡			○
38	○			○
39	V		10	○
40	≡			○
41	■			∩
42	V		10	○
43	∩	∩	∩	∩
44	∩			∩
45	∩			∩
47	∩		30	∩
48	∩		15	∩
49	>			∩
50	∩			∩
51	V		05	○
53	>			∩
54	∩			∩
55	∩			∩
56	∩			∩
57	∩	∩	∩	∩
58	∩		10	∩
61	←	∩		
62	∩	∩	∩	
63	∩	∩	∩	∩
64	∩			
67	■			>
69	≡			○
70	∩			
71	∩			
72	∩			
73	≡			○
74	∩			∩
75	•			○
76	∩			
77	V		05	○
78	∩	∩	∩	
79	∩	∩	∩	
91	∩	•		○
95	∩	∩	∩	
96	∩			∩
110	∩			
111	∩			
113	≡			○
114	∩	∩	∩	∩
116	∩	∩	∩	∩
123	∩			∩
126	∩			∩
128	∩			∩
129	∩			∩
131	∩			<
132	∩	∩	∩	
140	V		10	○
143	V		05	○
144	∩			
145	∩	∩	∩	∩
147	∩			∩
149	∩			○
175	V		10	○

Course	Length	Climb	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21
ME-APX	6.3	270	48	36	51	175	42	91	43	123	46	32	33	37	77	70	74	61	63	95	67	41	79
ME-APY	6.3	270	48	36	51	175	42	91	43	123	46	32	33	38	72	70	74	61	63	95	67	41	79
ME-APZ	6.2	265	48	36	51	175	42	91	43	123	46	32	33	62	69	70	74	61	63	95	67	41	79
ME-AQX	6.3	270	48	36	51	175	39	44	91	123	46	32	33	37	77	70	74	61	63	95	67	41	79
ME-AQY	6.2	270	48	36	51	175	39	44	91	123	46	32	33	38	72	70	74	61	63	95	67	41	79
ME-AQZ	6.2	265	48	36	51	175	39	44	91	123	46	32	33	62	69	70	74	61	63	95	67	41	79
ME-ARX	6.3	270	48	36	51	175	40	44	43	123	46	32	33	37	77	70	74	61	63	95	67	41	79
ME-ARY	6.2	270	48	36	51	175	40	44	43	123	46	32	33	38	72	70	74	61	63	95	67	41	79
ME-ARZ	6.2	265	48	36	51	175	40	44	43	123	46	32	33	62	69	70	74	61	63	95	67	41	79
ME-BPX	6.3	270	49	34	51	175	42	91	43	123	47	32	33	37	77	70	74	61	63	95	67	41	79
ME-BPY	6.3	270	49	34	51	175	42	91	43	123	47	32	33	38	72	70	74	61	63	95	67	41	79
ME-BPZ	6.3	265	49	34	51	175	42	91	43	123	47	32	33	62	69	70	74	61	63	95	67	41	79
ME-BQX	6.3	270	49	34	51	175	39	44	91	123	47	32	33	37	77	70	74	61	63	95	67	41	79
ME-BQY	6.2	270	49	34	51	175	39	44	91	123	47	32	33	38	72	70	74	61	63	95	67	41	79
ME-BQZ	6.2	265	49	34	51	175	39	44	91	123	47	32	33	62	69	70	74	61	63	95	67	41	79
ME-BRX	6.3	270	49	34	51	175	40	44	43	123	47	32	33	37	77	70	74	61	63	95	67	41	79
ME-BRY	6.3	270	49	34	51	175	40	44	43	123	47	32	33	38	72	70	74	61	63	95	67	41	79
ME-BRZ	6.3	265	49	34	51	175	40	44	43	123	47	32	33	62	69	70	74	61	63	95	67	41	79
ME-CPX	6.4	270	50	35	51	175	42	91	43	123	31	32	33	37	77	70	74	61	63	95	67	41	79
ME-CPY	6.3	270	50	35	51	175	42	91	43	123	31	32	33	38	72	70	74	61	63	95	67	41	79
ME-CPZ	6.3	265	50	35	51	175	42	91	43	123	31	32	33	62	69	70	74	61	63	95	67	41	79
ME-CQX	6.4	270	50	35	51	175	39	44	91	123	31	32	33	37	77	70	74	61	63	95	67	41	79
ME-CQY	6.3	270	50	35	51	175	39	44	91	123	31	32	33	38	72	70	74	61	63	95	67	41	79
ME-CQZ	6.3	265	50	35	51	175	39	44	91	123	31	32	33	62	69	70	74	61	63	95	67	41	79
ME-CRX	6.4	270	50	35	51	175	40	44	43	123	31	32	33	37	77	70	74	61	63	95	67	41	79
ME-CRY	6.3	270	50	35	51	175	40	44	43	123	31	32	33	38	72	70	74	61	63	95	67	41	79
ME-CRZ	6.3	265	50	35	51	175	40	44	43	123	31	32	33	62	69	70	74	61	63	95	67	41	79
WE-AX	4.4	140	48	53	42	91	43	123	46	32	75	73	64	61	63	95	67	41	79				
WE-AY	4.3	140	48	53	76	44	91	123	46	32	75	73	64	61	63	95	67	41	79				
WE-AZ	4.4	140	48	53	71	44	43	123	46	32	75	73	64	61	63	95	67	41	79				
WE-BX	4.4	140	49	53	42	91	43	123	47	32	75	73	64	61	63	95	67	41	79				
WE-BY	4.4	140	49	53	76	44	91	123	47	32	75	73	64	61	63	95	67	41	79				
WE-BZ	4.4	140	49	53	71	44	43	123	47	32	75	73	64	61	63	95	67	41	79				
WE-CX	4.4	140	50	53	42	91	43	123	31	32	75	73	64	61	63	95	67	41	79				
WE-CY	4.4	140	50	53	76	44	91	123	31	32	75	73	64	61	63	95	67	41	79				
WE-CZ	4.4	140	50	53	71	44	43	123	31	32	75	73	64	61	63	95	67	41	79				
MUR/ORL-A	3.7	210	54	56	57	147	129	143	116	131	111	114	132	78	79								
MUR/ORL-B	3.7	210	54	58	57	147	129	128	116	131	111	114	132	78	79								
MUR/ORL-C	3.7	210	55	56	57	147	129	128	116	131	111	114	132	78	79								
MUS/OSL	3.7	210	55	58	57	147	129	143	116	131	111	114	132	78	79								
WUR/OSL-A/WUS/OSS	2.1	60	110	116	131	140	113	126	132	78	79												
WUR/OSL-B	2.2	65	144	116	131	140	113	126	132	78	79												
WUR/OSL-C	2.2	65	145	116	131	140	113	126	132	78	79												
OR	2.5	120	116	110	131	145	91	56	39	143	71	42	41	79									

9

ミドル選手権 A スタートリスト

- ・選手権 A のスタート時刻抽選は 3 月 6 日(金)の開会式で行いました。
- ・★印はシード選手です。

MEA		参加人数 55
スタート時刻	氏名	学校・学年
11:00	澤口 弘樹	早稲田大学
11:02	大村 幸一郎	名古屋大学
11:04	橋本 知明	東京大学
11:06	清水 敬太	東北大学
11:08	小菅一輝	京都大学
11:10	松澤 卓也	金沢大学
11:12	川上雅人	名古屋大学
11:14	宇井賢	京都大学
11:16	橘 孝祐	横浜国立大学
11:18	古林琢	東京工業大学
11:20	高水 陽介	名古屋大学
11:22	樋口佳祐	名古屋大学
11:24	林 千尋	名古屋大学
11:26	稲葉 翔也	名古屋大学
11:28	祐谷 大輝	東京大学
11:30	久保田雄起	東京大学
11:32	藤村陸	早稲田大学
11:34	村瀬 貴紀	筑波大学
11:36	東将央	横浜国立大学
11:38	角田貴大	横浜市立大学
11:40	大川 拓哉	東北大学
11:42	下江 裕真	広島大学
11:44	石川仁弥	名古屋大学
11:46	照井 雄大	東北大学
11:48	今井祐太	名古屋大学
11:50	平原 誉士	京都大学
11:52	松下陸生	京都大学
11:54	小島拓也	東京大学
11:56	戸上 直哉	東京工業大学
11:58	牧宏優	名古屋大学
12:00	★嶋岡雅浩	名古屋大学
12:02	藤橋涼	東北大学
12:04	小野 真嗣	京都大学
12:06	西本 昌史	東北大学
12:08	★糸賀翔大	東京大学
12:10	糸井川 壮大	京都大学
12:12	野本圭介	筑波大学
12:14	小向和希	岩手大学
12:16	★福井 悠太	東京大学
12:18	村田 祐真	新潟大学
12:20	坂梨敬哉	慶應義塾大学
12:22	西村 駿	東京工業大学
12:24	★深田 恒	東京大学
12:26	大竹 達也	金沢大学
12:28	阿部稜	東北大学
12:30	五百倉 大輔	京都大学
12:32	★杉村 俊輔	東北大学
12:34	滝川 真弘	東北大学
12:36	佐藤雄太郎	東北大学
12:38	田中基士	横浜市立大学
12:40	★尾崎弘和	早稲田大学
12:42	佐藤 颯汰	新潟大学
12:44	大井 真	東京大学
12:46	井倉 幹大	東京大学
12:48	★宮西優太郎	東北大学

WEA		参加人数 22
スタート時刻	氏名	学校・学年
11:01	星美沙	椋山女学園大学
11:03	渡邊彩子	早稲田大学
11:05	小野萌	岩手大学
11:07	中村 茉菜	早稲田大学
11:09	齋藤菜津美	宮城学院女子大学
11:11	本間 実季	東北大学
11:13	渡辺 菜央美	名古屋大学
11:15	佐藤あかね	椋山女学園大学
11:17	荒井 清美	金沢大学
11:19	★稲毛日菜子	お茶の水女子大学
11:21	阿部ちひろ	大阪大学
11:23	松田 沙也加	岩手大学
11:25	鈴木 彩心	東京農工大学
11:27	★守屋舞香	椋山女学園大学
11:29	松井恵理子	名古屋大学
11:31	川島実紗	名古屋大学
11:33	山梨 菜	金沢大学
11:35	★宮川 早穂	立教大学
11:37	多田智美	岩手大学
11:39	野島貴子	京都女子大学
11:41	砂田莉紗	横浜市立大学
11:43	★五味 あずさ	金沢大学

1 ミドル・ディスタンス競技部門

MEB 4.9 km ↑225 m

順位	氏名	学校・学年	タイム
1	松下睦生	京都大学	0:37:32
2	宮西優太郎	東北大学	0:39:14
3	糸賀翔大	東京大学	0:39:15
4	尾崎弘和	早稲田大学	0:39:33
5	福井 悠太	東京大学	0:39:58
6	糸井川 壮大	京都大学	0:40:20
7	深田 恒	東京大学	0:40:49
8	牧宏優	名古屋大学	0:41:02
9	小菅一輝	京都大学	0:41:17
10	橋本 知明	東京大学	0:41:33
11	戸上 直哉	東京工業大学	0:41:35
12	小島拓也	名古屋大学	0:41:43
13	嶋岡雅浩	名古屋大学	0:41:49
14	田中基士	横浜市立大学	0:42:11
15	杉村 俊輔	東北大学	0:42:12
16	西本 昌史	東北大学	0:42:24
17	坂梨敬哉	慶應義塾大学	0:42:54
18	宇井賢	京都大学	0:42:56
19	小向和希	岩手大学	0:43:11
20	祐谷 大輝	東京大学	0:43:18
21	澤口 弘樹	早稲田大学	0:43:29
21	小野 真嗣	京都大学	0:43:29
23	照井 雄大	東北大学	0:43:41
24	高水 陽介	名古屋大学	0:44:34
25	村瀬 貴紀	筑波大学	0:45:21
25	佐藤 颯汰	新潟大学	0:45:21
27	平原 誉士	京都大学	0:45:28
28	滝川 真弘	東北大学	0:45:36
29	橋 孝祐	横浜国立大学	0:45:45
30	大竹 達也	金沢大学	0:45:53
31	角田貴大	横浜市立大学	0:46:33
32	村田 祐貴	新潟大学	0:46:38
33	松澤 卓也	金沢大学	0:47:00
34	五百倉 大輔	京都大学	0:47:09
35	清水 敬太	東北大学	0:47:10
35	藤村陸	早稲田大学	0:47:10
37	大村 幸一郎	名古屋大学	0:47:42
38	石川仁弥	名古屋大学	0:47:51
39	東将央	横浜国立大学	0:47:58
40	藤橋涼	東北大学	0:48:34
41	今井祐太	名古屋大学	0:48:37
42	阿部稜	東北大学	0:49:01
43	樋口佳祐	名古屋大学	0:49:15
44	大川 拓哉	東北大学	0:49:55
45	稲葉 翔也	名古屋大学	0:51:09
46	西村 駿	東京工業大学	0:51:20
47	久保田雄起	東京大学	0:52:08
48	野本圭介	筑波大学	0:52:42
49	川上雅人	名古屋大学	0:52:50
50	林 千尋	名古屋大学	0:53:06
51	下江 裕貴	広島大学	0:54:03
52	古林琢	東京工業大学	0:56:28
53	大井 真	東京大学	1:01:30

WEA 4.0 km ↑155 m

順位	氏名	学校・学年	タイム
1	稲毛日菜子	お茶の水女子大学	0:33:57
2	守屋舞香	椋山女学園大学	0:37:04
3	宮川 早穂	立教大学	0:39:31
4	松田 沙也加	岩手大学	0:42:23
5	阿部ちひろ	大阪大学	0:44:09
6	星美沙	椋山女学園大学	0:44:19
7	荒井 清美	金沢大学	0:46:31
8	五味 あずさ	金沢大学	0:47:06
9	渡邊彩子	早稲田大学	0:48:17
10	川島実紗	名古屋大学	0:48:41
11	野島貴子	京都女子大学	0:48:43
12	松井恵理子	名古屋大学	0:50:18
13	鈴木 彩心	東京農工大学	0:52:02
13	砂田莉紗	横浜市立大学	0:52:02
15	齋藤菜津美	宮城学院女子大学	0:53:05
16	本間 実季	東北大学	0:53:59
17	山梨 栞	金沢大学	0:54:16
18	小野萌	岩手大学	0:55:48
19	中村 菜菜	早稲田大学	0:57:31
20	多田智美	岩手大学	0:59:07
21	佐藤あかね	椋山女学園大学	1:02:13
22	渡辺 菜央美	名古屋大学	1:05:23

MEB 4.2 km ↑245 m

順位	氏名	学校・学年	タイム
1	安中勇大	京都大学	0:31:46
2	島倉 侑志	金沢大学	0:32:59
3	山本 遼平	新潟大学	0:33:16
4	猪俣 祐貴	東京大学	0:33:48
5	藤原 大樹	岩手大学	0:33:54
6	石山良太	名古屋大学	0:34:03
7	小林 隆嗣	東北大学	0:34:34
8	原田龍馬	東北大学	0:34:37
9	松井俊一	筑波大学	0:35:00
10	小松 栄輝	東北大学	0:35:03
11	田森宥好	東京大学	0:35:29
12	桜井創	大阪大学	0:35:44
13	新粥 文哉	千葉大学	0:35:48
14	平野大輔	名古屋大学	0:36:14
15	伊藤悠葵	大阪大学	0:36:19
16	伊藤 陵	京都大学	0:36:23
17	田中基成	筑波大学	0:36:24
17	半沢 守	東北大学	0:36:24
19	平木達也	東京大学	0:36:27
20	高嶋健伍	金沢大学	0:36:31
21	長谷部達也	京都大学	0:36:47
22	山本匡毅	名古屋大学	0:36:57
23	岩田健太郎	東京大学	0:37:12
24	田口 茂樹	岩手大学	0:37:20
25	森 泰二郎	東京大学	0:37:23
26	村杉 英昭	東北大学	0:37:36
27	高野 柁人	東北大学	0:37:46
28	築地 孝和	神戸大学	0:37:53
29	大久保 宗典	東京大学	0:37:59
30	徳増宏基	東京工業大学	0:38:12
31	坂野翔哉	東京理科大学	0:38:33
31	太田 裕士	京都大学	0:38:33

33	段塚裕貴	名古屋大学	0:38:35
34	佐藤 俊太郎	東北大学	0:38:39
35	村山宗理	東京農工大学	0:38:41
36	浅井 迅馬	京都大学	0:38:51
37	岡村真之介	首都大学東京	0:39:01
38	内山三晴	北海道大学	0:39:17
39	渡辺幸	山形大学	0:39:38
40	白石祐太	北海道大学	0:39:48
41	春日 直也	金沢大学	0:39:56
42	栗本 開	東京大学	0:39:58
43	松尾遼	横浜市立大学	0:40:01
44	後藤建	千葉大学	0:40:28
45	牧内 祐介	京都大学	0:40:34
46	乳井草太	東北大学	0:40:36
47	立川大輝	関東学院大学	0:41:47
48	衣川浩輔	一橋大学	0:41:52
49	今 正寛	金沢工業大学	0:41:55
50	昆野郁	北海道大学	0:42:04
51	吉野 拓海	新潟大学	0:43:00
52	犬山諒洋	横浜国立大学	0:43:05
53	金田 隆聖	静岡大学	0:44:07
54	菅野 柊斗	新潟大学	0:44:23
55	澤田潤	名古屋大学	0:44:35
56	小山健司	金沢大学	0:47:45
57	佐藤弘基	福島大学	0:49:06
58	北川太一	神戸市外国語大学	0:51:19
58	弓削田禎一	駿河台大学	0:51:19
60	河村 裕太	東京農工大学	0:52:03
61	堀尾健太郎	名古屋大学	1:01:50
62	坂本 讓	東北大学	1:11:20

WEB 3.1 km ↑160 m			
順位	氏名	学校・学年	タイム
1	伊東 瑠実子	東京大学	0:29:04
2	小野澤 清楓	群馬大学	0:29:35
3	松島 彩夏	立教大学	0:29:44
4	宮田 優花	筑波大学	0:30:57
5	松岡 里沙	金沢大学	0:31:15
6	新井 梨子	東北大学	0:31:40
7	大井綾	京都女子大学	0:31:46
8	木村 史依	金沢大学	0:33:41
9	椎名 麻美	茨城大学	0:34:01
10	横山莉沙	椋山女学園大学	0:34:05
11	佐藤 あかり	岩手県立大学	0:34:08
12	山田陽子	早稲田大学	0:34:13
13	藤未加子	椋山女学園大学	0:34:25
14	吉岡梨花子	北海道大学	0:34:45
15	増田 七彩	東京大学	0:34:48
16	葎葉歩未	東北大学	0:35:32
17	菅野美里	福島大学	0:35:38
18	大類菜美	フェリス学院大学	0:35:39
19	郷田侑希	奈良女子大学	0:35:47
20	林 奈々	相模女子大学	0:36:03
21	石野 陽子	京都大学	0:36:10
22	菊池健美	宮城学院女子大学	0:37:36
23	新坂 歩	東京農工大学	0:38:03
24	藤田 麻矢	岩手大学	0:38:08
25	榎本梨乃	実践女子大学	0:38:18
26	板倉理夏	十文字女子大学	0:38:22
27	田村美香	津田塾大学	0:38:54
28	武居礼夏	千葉大学	0:39:22
29	伊藤沙恵	椋山女学園大学	0:39:54
30	伊東佑子	椋山女学園大学	0:39:55
31	帯金 未歩	大阪大学	0:41:57
32	大橋朋未	日本女子大学	0:42:15

33	本間安莉	実践女子大学	0:45:06
34	鈴木 友紀乃	新潟大学	0:45:34
35	江田黎子	大阪大学	0:50:57
36	平野 伶奈	東北大学	0:59:21

MUA1 2.7 km ↑155 m			
順位	氏名	学校・学年	タイム
1	山本 大輝	金沢大学	0:21:50
2	佐藤大樹	東京工業大学	0:22:21
3	土川 翔伍	京都大学	0:22:36
4	関根慧	早稲田大学	0:22:40
5	三上 剛弘	東京工業大学	0:23:20
6	橋本 航汰	東北大学	0:23:36
7	中港 信之介	千葉大学	0:23:39
8	後藤孔要	筑波大学	0:23:42
9	岡部晋佑	大阪大学	0:23:55
10	山口 雅弘	名古屋大学	0:24:01
11	瀬尾 峻汰	京都大学	0:24:14
12	尾形 季彦	岩手大学	0:24:19
13	名倉慎吾	横浜国立大学	0:24:29
14	小川丈彰	大阪大学	0:24:40
15	山本信彰	千葉大学	0:25:07
16	田中大貴	一橋大学	0:25:19
17	前田悠佑	名古屋大学	0:25:21
18	伊藤拓己	千葉大学	0:25:29
19	小泉 知貴	慶應義塾大学	0:25:45
20	上松 遼	一橋大学	0:25:54
21	上田 聖也	筑波大学	0:26:00
22	馬場 泰光	静岡大学	0:26:09
23	門口 昌宣	東北大学	0:26:20
23	松浦 知佑	大阪大学	0:26:20
25	山下部 諒	東京工業大学	0:26:27
26	松井 俊樹	京都大学	0:26:33
27	町田直樹	東北大学	0:26:38
28	大西 正倫	東京大学	0:27:13
29	三本杉武大	福島大学	0:27:21
30	乙部 博章	東北大学	0:27:45
31	遠藤駿典	名古屋大学	0:28:02
32	木村 優治	新潟大学	0:28:07
33	笠間 悠輔	京都大学	0:28:08
34	犬塚 真太郎	早稲田大学	0:28:29
35	折原 行希	東北大学	0:28:53
36	森 一樹	金沢大学	0:29:17
36	高橋和輝	早稲田大学	0:29:17
38	佐々木 克海	岩手大学	0:29:27
39	中里 優理	東京農工大学	0:29:44
40	芳賀 太史	東京工業大学	0:29:51
41	横山朋弘	北海道大学	0:30:16
42	橋本 修志	京都大学	0:31:03
43	塩向雅斗	千葉大学	0:31:14
44	今野 直人	新潟大学	0:32:04
45	神原 啓人	北海道大学	0:32:28
46	岡田 悠馬	茨城大学	0:32:56
47	安田成宏	名古屋大学	0:33:09
48	宮川太志	北海道大学	0:33:18
49	坂井 浩紀	北海道大学	0:34:03
50	鈴木 拓弥	京都大学	0:34:24
50	藤浦圭一	横浜国立大学	0:34:24
52	長谷部 暈紀	名古屋大学	0:34:25
53	望月 優希	静岡大学	0:34:58
54	長谷部敬之	茨城大学	0:35:13
55	藤田 宇	岩手大学	0:35:51
56	塚澤 謙士郎	岩手県立大学	0:36:31
57	勝木 弘樹	東京農工大学	0:37:09
58	寺本裕哉	千葉大学	0:37:55

59	石坂 勇人	静岡大学	0:38:01
60	山田康太	東北大学	0:38:09
61	小栗真哉	茨城大学	0:38:10
62	南 勇太	東京農工大学	0:38:19
63	塚越航	東京工業大学	0:38:23
64	水本駿介	横浜国立大学	0:38:31
65	原田 崇史	静岡大学	0:39:40
66	砂原 和允	東京工業大学	0:40:35
67	齋藤 拓也	名古屋大学	0:42:48
68	嶋田圭太郎	千葉大学	0:43:06
69	関根桂介	一橋大学	0:43:13
70	鎗山 純	東北大学	0:43:43
70	川岸 敬生	名古屋大学	0:43:43
72	小室 祐貴	新潟大学	0:45:00
73	伊坂 太一	茨城大学	0:45:18
74	松山聡史	名古屋大学	0:46:03
75	岡山 将也	名古屋大学	0:47:00
76	道塚駿	北海道大学	0:48:40
77	滝澤 紳	北海道大学	0:57:30
78	太田 好洋	岩手大学	0:57:40

43	佐々木 一聡	北海道大学	0:34:40
44	堀野太郎	大阪大学	0:35:14
45	小林祐太	名古屋大学	0:36:11
46	杉山 泰斗	名古屋大学	0:36:18
47	君成田 智裕	岩手大学	0:36:54
48	岩尾朋洋	東京大学	0:38:27
49	榊原 健太	名古屋大学	0:38:28
51	小柴 滉平	筑波大学	0:39:55
52	加藤木悠	東京農工大学	0:40:17
53	岩崎 郷史	金沢大学	0:40:26
54	木村晃世	名古屋大学	0:41:00
55	栗原 佑典	筑波大学	0:41:23
56	松本拓也	名古屋大学	0:41:31
57	栗山 拓己	茨城大学	0:42:05
58	岡本 仁志	北海道大学	0:42:13
59	林 龍之介	北海道大学	0:43:42
60	河井悠佑	名古屋大学	0:43:58
61	村川 拓也	東京大学	0:44:40
62	足立将城	名古屋大学	0:45:26
63	戸田 篤希	静岡大学	0:45:29
64	堀滉司	名古屋大学	0:46:29
65	外山 敬介	岩手大学	0:46:42
66	佐藤 建志	東北大学	0:46:44
67	金子 和央	東京農工大学	0:49:04
68	小栗 淳之介	静岡大学	0:49:10
69	相馬智敦	福島大学	0:50:50
70	河野浩典	早稲田大学	0:50:56
71	勝間田 駿	茨城大学	0:51:25
72	小林 功直	筑波大学	0:51:50
73	尾崎 公亮	岩手大学	0:52:35
74	宮川 孝	筑波大学	0:53:55
75	花水康一郎	岩手大学	0:54:13
76	橋本薫槻	名古屋大学	0:55:32
77	天沼 博耀	岩手大学	0:59:51
38	仲田 宗平	大阪大学 2	0:32:51
39	横山 朋弘	北海道大学 3	0:33:08
40	矢吹 俊哉	東北大学 4	0:33:43
40	増川 武志	東京農工大学 4	0:33:43
42	堀田 隼人	東京農工大学 2	0:33:55
43	横山 智裕	岩手大学 2	0:34:29
44	岩沢 翔平	早稲田大学 4	0:34:31
45	栗原 佑典	筑波大学 2	0:34:51
46	川岸 敬生	名古屋大学 2	0:34:58
47	藤田 宇	岩手大学 2	0:35:05
48	木間 光	筑波大学 4	0:35:09
49	堀野 太郎	大阪大学 2	0:35:50
50	小林 洋平	東北大学 4	0:36:21
51	太田 明光	東北大学 2	0:36:28
52	楠瀬 智己	大阪大学 2	0:37:28
53	末統 文正	横浜国立大学 2	0:38:08
54	依田 健志	福島大学 4	0:38:34
55	水本 駿介	横浜国立大学 2	0:38:47
56	小室 裕貴	福島大学 2	0:39:04
57	堀 滉司	名古屋大学 3	0:39:26
58	岡山 将也	名古屋大学 2	0:39:57
59	高橋 亮太	東北大学 4	0:40:05
60	井口 翔太	京都大学 2	0:41:29
61	松山 聡史	名古屋大学 3	0:41:43
62	番場 葵	東北大学 2	0:42:17
63	小川 裕太	東京農工大学 3	0:46:24
64	伊波 俊	静岡大学 4	0:47:06
65	水野 淳	東京工業大学 4	0:50:05
66	山田 康太	東北大学 2	0:51:28
67	横山 大輔	東京工業大学 3	0:51:32
68	蛭田 善大	茨城大学 2	0:57:06
69	横山 凌静	早稲田大学 4	1:01:19

MUA2 2.7 km ↑160 m			
順位	氏名	学校・学年	タイム
1	秋山 周平	大阪大学	0:23:41
2	竹内 孝	京都大学	0:24:37
3	山内崇弘	名古屋大学	0:24:58
4	太田晶久	一橋大学	0:25:18
5	増田 暁	金沢大学	0:25:56
6	内藤一平	京都大学	0:26:50
7	濱田 佑	京都大学	0:26:52
8	石田洋	大阪大学	0:26:56
9	熊谷光起	名古屋大学	0:27:04
10	清水 健司	新潟大学	0:27:15
11	田中 悠	慶應義塾大学	0:27:17
12	五十嵐 悠	東北大学	0:27:23
13	田中宏明	京都大学	0:28:05
14	田島和明	筑波大学	0:28:14
15	松島 真之	京都大学	0:28:31
16	吉川 輝	東京工業大学	0:28:41
17	三浦孝之	福島大学	0:29:00
17	柳沢稜	早稲田大学	0:29:00
19	後藤優輝	東北大学	0:29:23
20	木所 佑斗	東京工業大学	0:30:01
21	鹿嶋勇	筑波大学	0:30:05
22	蜂須賀久晴	東京大学	0:30:12
23	佐藤充晃	名古屋大学	0:30:19
24	見目憲秋	早稲田大学	0:30:45
25	吉田真悟	東京工業大学	0:31:12
26	高橋和弘	北海道大学	0:31:19
27	廣瀬文明	大阪大学	0:31:37
28	平井伸治	東北大学	0:31:43
29	谷田幸隆	筑波大学	0:31:48
30	高久 匠	岩手大学	0:32:05
31	山口 雅裕	東京大学	0:32:10
32	大川貴聖	東北大学	0:32:15
33	田淵稔二	早稲田大学	0:32:19
34	坂本 泰一	東京農工大学	0:32:21
35	佐東一輝	千葉大学	0:32:30
36	久須美 裕	新潟大学	0:32:35
37	片田 裕太	新潟大学	0:32:46
38	森下 浩行	大阪大学	0:33:08
39	明石孝平	千葉大学	0:33:39
40	柏本 雄士朗	大阪大学	0:33:44
41	彦坂諭志	名古屋大学	0:34:22
42	神谷周作	名古屋大学	0:34:24

MUA3 2.7 km ↑150 m			
順位	氏名	学校・学年	タイム
1	葛野 力	京都大学	0:23:15
2	木島 佑輔	東京大学	0:23:33
3	前中 脩人	東京大学	0:23:37
3	橋本 正毅	東北大学	0:23:37
5	土田 俊泰	岩手県立大学	0:24:09
6	本山翔太	横浜市立大学	0:24:13
7	佐藤 真悟	大阪大学	0:24:44
8	當坂康紘	京都大学	0:24:46
9	金野 隼希	岩手大学	0:24:56
10	井鍋 寛伸	東北大学	0:25:35
11	石川智之	大阪大学	0:25:45
12	樋口 広樹	岩手県立大学	0:26:46
13	泰井 宙輝	東京大学	0:26:47
14	小松 和輝	新潟大学	0:26:50
15	栗栖怜央	大阪大学	0:26:57
16	吉崎 薫登	静岡大学	0:27:13
17	中西基裕	大阪大学	0:27:20
18	桑原 大樹	東京大学	0:27:23
19	天野 良樹	京都大学	0:27:32
20	実藤 俊太	京都大学	0:27:42
21	若切 泰和	神戸大学	0:27:47
22	岸祥太郎	北海道大学	0:27:53
23	山口 雄太	東京大学	0:28:03
24	田村 朋宏	早稲田大学	0:28:31
25	古村堯大	京都大学	0:28:43
26	高橋 秀明	金沢大学	0:29:13
27	大田 拓穂	東京工業大学	0:29:23
28	村吉 諄之	東京大学	0:29:54
29	石井岳	慶應義塾大学	0:29:58
30	中浴広樹	千葉大学	0:30:03
31	久保田 将行	東京農工大学	0:30:42
32	鈴木 宏明	金沢大学	0:30:46
33	竹下和希	筑波大学	0:31:00
34	齋藤真	東北大学	0:31:02
35	熊見弘一	早稲田大学	0:31:04
36	五月女 貴平	東北大学	0:31:05
37	朝野 椋太	京都大学	0:31:31
38	福澤佑哉	名古屋大学	0:31:33
39	向嶋宏記	名古屋大学	0:31:54
40	武田 惇	名古屋大学	0:32:26
41	池田慧	名古屋大学	0:32:41
42	青木飛翔	東北大学	0:33:04
43	中原 悠太	北里大学	0:33:06
44	松岡慧	名古屋大学	0:33:09
45	堀田 隼人	東京農工大学	0:33:21
46	林浩平	筑波大学	0:33:31
47	藤田 眞汐	静岡大学	0:33:35
48	伊藤 健太	岩手大学	0:33:48
49	浦川海尋	横浜市立大学	0:34:42
50	小室 慎也	東北大学	0:34:57
51	野村 隼大	新潟大学	0:35:09
52	田中 求	金沢大学	0:35:28
53	太田明光	東北大学	0:35:29
54	小島 史嵩	京都大学	0:36:10
55	前田 卓哉	東北大学	0:36:12
56	遠藤 彰	名古屋大学	0:36:20
57	榎本有作	千葉大学	0:36:24
58	石澤 衛	岩手大学	0:36:45
59	松本 崇志	東京農工大学	0:37:00
60	寺田 侑司	静岡大学	0:37:06
61	清水 浩太	新潟大学	0:37:42
62	宗本健太郎	名古屋大学	0:37:43
63	楠瀬智己	大阪大学	0:37:53

64	稲吉勇人	名古屋大学	0:38:24
65	清水 嶺之	京都大学	0:38:58
66	長柄啓悟	名古屋大学	0:39:12
67	井上 悟史	東京工業大学	0:39:18
68	庄司大輔	福島大学	0:39:26
69	村上拓哉	千葉大学	0:39:28
70	鈴木豪仁	名古屋大学	0:41:16
71	細 正隆	東北大学	0:42:16
72	平山 洋輝	岩手大学	0:43:17
73	番場葵	東北大学	0:44:45
74	日高 光貴	東京農工大学	0:46:42
75	根岸岳	東京工業大学	0:47:39
76	松本直大	筑波大学	0:51:39
77	川村佳愛	横浜市立大学	0:51:59
78	齋藤健太郎	東北大学	0:55:30
79	仲野 雄大	東北大学	0:57:02
80	小川裕太	東京農工大学	1:00:08
81	木村友佳	福井大学	1:04:02

MUB 1.4 km ↑65 m			
順位	氏名	学校・学年	タイム
1	大宮尚貴	横浜国立大学	0:11:52
2	伊藤雅哉	東北大学	0:12:34
3	末統文正	横浜国立大学	0:12:40
4	吉川拓寿	東北大学	0:13:01
5	林俊太	東京大学	0:13:24
6	日隈友也	東北大学	0:13:52
7	榎智弘	一橋大学	0:14:22
8	相場高平	東北大学	0:15:10
9	大野真紀	横浜国立大学	0:15:13
10	矢部謙太	東北大学	0:15:47
11	阿部博隆	横浜市立大学	0:17:14
12	中村爽太	電気通信大学	0:18:18
13	小口拓海	北里大学	0:20:34
14	芦崎衛	金沢工業大学	0:25:42
15	野中豪仁	電気通信大学	0:27:05
16	久保田詞也	新潟大学	0:28:59

MUF1 2.3 km ↑110 m			
順位	氏名	学校・学年	タイム
1	有賀裕亮	早稲田大学	0:15:21
2	久保田皓貴	慶應義塾大学	0:16:40
3	山森聡	京都大学	0:17:10
4	竹内元哉	東京大学	0:17:28
5	川田将太	慶應義塾大学	0:18:42
6	光川凌	神戸大学	0:18:54
7	堀江優貴	東北大学	0:19:02
8	森田椋也	京都大学	0:19:23
9	和田康次郎	慶應義塾大学	0:19:51
10	大箭歩	金沢大学	0:19:53
11	中野喬博	東京大学	0:19:56
12	柴山享佑	東北大学	0:19:57
13	村山恒介	名古屋大学	0:20:13
14	岩瀬史明	名古屋大学	0:20:29
15	福井智也	大阪大学	0:21:15
16	大東祐汰	東京大学	0:21:17
17	長谷悠陽	金沢大学	0:21:22
18	増田健也	東京大学	0:21:23
19	中村栄将	金沢工業大学	0:21:33
20	加藤岬	東京大学	0:21:52
21	八木颯	東北大学	0:21:56
22	平山遼太	東京大学	0:22:00
23	土屋和輝	慶應義塾大学	0:22:07
24	廣田幸起	大阪大学	0:22:18

25	河渡智史	筑波大学	0:22:44
26	桑原恒平	東京工業大学	0:22:51
27	中村哲	京都大学	0:22:53
28	石谷真英	金沢大学	0:23:01
29	金子真悟	金沢大学	0:23:21
30	小野寺航	東京農工大学	0:23:37
31	近藤吉史	大阪大学	0:23:38
32	富田涼介	東北大学	0:23:48
33	横田智也	名古屋大学	0:23:59
34	土屋望	金沢大学	0:24:00
35	田中翔大	東京大学	0:24:15
36	赤井章吾	東北大学	0:24:19
37	清川裕樹	大阪大学	0:24:24
38	高田和樹	新潟大学	0:24:25
39	鹿島健人	新潟大学	0:24:43
40	藤原秀人	大阪大学	0:25:08
41	永田裕宣	名古屋大学	0:25:27
42	甘粕裕明	東北大学	0:25:41
43	福島太陽	京都大学	0:26:10
44	永山真之	京都大学	0:26:27
45	鳥越祥吾	京都大学	0:26:38
46	益村晃司	広島大学	0:26:44
47	阿部幸太	茨城大学	0:27:11
48	山下大樹	早稲田大学	0:27:26
49	天野靖大	名古屋大学	0:27:32
50	柏木雄毅	北海道大学	0:27:41
51	武田悠作	東京工業大学	0:28:14
52	新井琢也	新潟大学	0:28:24
53	三橋武史	筑波大学	0:28:33
54	今堀仁誠	筑波大学	0:28:51
55	高橋一平	静岡大学	0:29:09
56	佐藤優伎	静岡大学	0:29:36
57	吉澤昇平	東京農工大学	0:30:13
58	江島彩夢	金沢大学	0:30:40
59	稲垣善太	早稲田大学	0:31:09
60	岡本晟太郎	名古屋大学	0:31:19
61	長江源輝	名古屋大学	0:31:31
62	梅澤拓実	東京農工大学	0:32:05
63	横濱太郎	新潟大学	0:32:06
64	小林雅史	茨城大学	0:32:14
65	大橋諭	静岡大学	0:32:22
66	丸山貴之	東京工業大学	0:32:30
67	唐崎準也	京都大学	0:33:50
68	柴田龍一	大阪大学	0:34:27
69	白井和樹	横浜国立大学	0:35:48
70	藤富森	金沢大学	0:36:55
71	永島健	京都大学	0:37:34
72	戸田聖人	北海道大学	0:38:35
73	阿部稷太郎	横浜国立大学	0:40:05
74	平野光	東京大学	0:40:36
75	村上遼太	東京工業大学	0:42:22
76	檜脇悠輔	東京工業大学	0:42:49
77	渥美駿	福島大学	0:43:05
78	瀧本優貴	福島大学	0:43:14
79	久保田亮	北海道大学	0:44:56
80	矢野峻平	大阪大学	0:45:17
81	大東侑司	京都大学	0:53:24
82	松本悠暉	北海道大学	0:55:09
83	道関佑太	金沢大学	1:09:44
84	高瀬弘貴	静岡大学	1:10:21

3	河野大和	東京大学	0:19:36
4	瀬川出	東京大学	0:19:42
5	小林大悟	筑波大学	0:19:52
6	友田雅大	早稲田大学	0:20:02
7	是永大地	名古屋大学	0:20:06
8	小野駿介	東京工業大学	0:20:31
9	小柏景司	新潟大学	0:20:50
10	南河駿	名古屋大学	0:20:57
11	前畑健人	筑波大学	0:21:04
12	松尾怜治	東京大学	0:21:20
13	刀根大輔	東京大学	0:21:35
14	高野兼也	新潟大学	0:21:48
15	田中創士	横浜国立大学	0:21:58
16	中谷鴻太	東京工業大学	0:21:59
17	近藤恭一郎	京都大学	0:22:09
18	清水龍太	金沢大学	0:22:10
19	中野航友	千葉大学	0:22:23
20	寺坂元	電気通信大学	0:22:32
21	杉田隆太郎	大阪大学	0:22:49
22	緒方空人	大阪大学	0:23:11
23	杉浦弘太郎	名古屋大学	0:23:32
24	佐藤陽太	横浜市立大学	0:23:49
25	小森太郎	筑波大学	0:24:03
26	石橋亮	京都大学	0:24:11
27	三科圭史	東京大学	0:24:27
28	小池裕介	大阪大学	0:24:41
29	今泉将	名古屋大学	0:24:46
30	野田昌太郎	名古屋大学	0:24:53
31	吉井謙太	静岡大学	0:25:02
32	前田繁幸	東京農工大学	0:25:40
33	齋藤真矢	新潟大学	0:25:41
34	濱本徹	東京工業大学	0:25:44
35	大場紫音	東北大学	0:25:46
36	久野元嗣	千葉大学	0:26:08
37	糸潤哉	東京大学	0:26:28
38	重石尚樹	岩手大学	0:26:37
39	圓山大貴	茨城大学	0:26:48
40	帷子大貴	岩手大学	0:26:59
41	岩城大行	大阪大学	0:27:08
42	千葉悠斗	横浜市立大学	0:27:10
43	郷尚之	新潟大学	0:27:47
44	続木敬大	京都大学	0:27:50
45	大場勇輝	京都大学	0:28:01
46	大原和己	京都大学	0:29:05
46	加茂暢也	京都大学	0:29:05
48	植田翔大	東京大学	0:29:14
49	國方敬史	千葉大学	0:29:22
50	井口悠士	金沢大学	0:29:43
51	木村友紀	千葉大学	0:30:00
52	大塩耕平	筑波大学	0:30:48
53	近藤拓実	静岡大学	0:31:50
54	斉田圭吾	東京大学	0:32:09
55	魚里文彦	京都大学	0:32:18
56	齊藤凌	東京工業大学	0:32:41
57	越智純毅	京都大学	0:33:28
58	金子秀明	東京農工大学	0:34:04
59	六川尚矢	新潟大学	0:34:11
60	石上朗	東北大学	0:35:11
61	松田伸拓	大阪大学	0:36:57
62	岩本涼介	静岡大学	0:37:37
63	芦原和樹	大阪大学	0:38:55
64	細井遵敬	北海道大学	0:40:17
65	水間隼人	東京工業大学	0:40:21
66	齋藤新平	東北大学	0:40:42
67	平本直幹	広島大学	0:40:52
68	坪田光平	静岡大学	0:41:07

MUF2 2.3 km ↑120 m			
順位	氏名	学校・学年	タイム
1	渡邊壮	金沢大学	0:17:49
2	吉澤雄大	慶應義塾大学	0:18:08

69	見崎修	東北大学	0:42:19
70	宇都宮淳志	東北大学	0:47:02
71	保志昂汰	岩手県立大学	0:47:48
72	長良颯太	名古屋大学	0:48:01
73	執行雄樹	大阪大学	0:52:09
74	石田祐介	金沢大学	0:53:36
75	齋藤雅紀	東北大学	0:57:33
76	渡邊健太郎	筑波大学	0:58:06
77	山崎大輔	東京大学	1:02:14
78	富樫司	福島大学	1:04:07
79	土田聡史	新潟大学	1:05:23
80	遠藤拓弥	福島大学	1:05:32
81	小泉大哉	東京工業大学	1:05:33
82	座波朝輝	茨城大学	1:06:08
83	信太誉彦	茨城大学	1:08:18
84	後藤陵紀	福島大学	1:13:41

WUA 1.9 km ↑110 m			
順位	氏名	学校・学年	タイム
1	神谷玲花	椋山女学園大学	0:20:25
2	森田桜織	横浜市立大学	0:20:42
3	田中圭	武蔵野大学	0:21:00
4	野澤麻乃	金沢大学	0:21:14
5	針生佳奈	宮城学院女子大学	0:21:29
6	齋藤里紗	岩手大学	0:22:04
7	千葉史子	実践女子大学	0:22:16
8	中村友香	名古屋大学	0:22:46
9	尾形奈津季	宮城学院女子大学	0:23:34
10	土田美和	横浜市立大学	0:24:00
11	岩瀬万実	実践女子大学	0:24:21
11	石神愛海	実践女子大学	0:24:21
13	石井萌子	実践女子大学	0:24:32
14	千葉聡美	宮城学院女子大学	0:24:44
15	池田佳世	椋山女学園大学	0:25:47
16	小川菜乃	茨城大学	0:26:05
17	梶原裕希	東京大学	0:26:06
18	豊澤香澄	相模女子大学	0:26:10
19	清水花菜	相模女子大学	0:26:25
20	山崎祐実	相模女子大学	0:26:26
21	小村彩葵	実践女子大学	0:26:27
22	下川千晴	奈良女子大学	0:26:33
23	野田桃子	大阪大学	0:26:45
24	増田美穂子	奈良女子大学	0:26:52
25	上野優	宮城学院女子大学	0:26:54
26	堀内かほる	東京農工大学	0:27:11
26	金原奈央	京都女子大学	0:27:11
28	井上佳南	奈良女子大学	0:27:32
29	山田祐理子	奈良女子大学	0:27:38
30	高橋理恵	奈良女子大学	0:27:55
31	前之園知江	京都女子大学	0:27:59
32	有尾美沙	相模女子大学	0:28:00
33	内海春菜	宮城学院女子大学	0:28:09
34	佐藤望	十文字女子大学	0:28:29
35	平井はるな	千葉大学	0:28:33
36	武田紗知	東京農工大学	0:28:46
37	中村里奈	筑波大学	0:29:03
38	横井里美	椋山女学園大学	0:29:08
39	島田紀子	奈良女子大学	0:29:10
40	不破美沙	新潟大学	0:29:31
41	大貫美見佳	相模女子大学	0:29:36
42	久保実穂子	椋山女学園大学	0:29:48
43	秋山里桜子	奈良女子大学	0:29:51
44	大山祐未	実践女子大学	0:30:18
45	七夕あかり	千葉大学	0:30:49
46	但木香澄	椋山女学園大学	0:30:51

47	直井萌香	筑波大学	0:31:15
48	蔵並祥子	横浜市立大学	0:31:31
49	近都有沙	奈良女子大学	0:31:47
50	井上望	一橋大学	0:31:51
51	岡野仁美	十文字女子大学	0:32:00
52	上杉早有美	実践女子大学	0:32:04
53	稲垣亜希乃	東京農工大学	0:32:06
54	八重柏美緒	千葉大学	0:32:09
55	中口典子	京都女子大学	0:32:10
56	鈴木咲帆	お茶の水女子大学	0:32:13
57	熊野谿真帆	金沢大学	0:32:26
58	小島菜帆	椋山女学園大学	0:32:39
59	萩原夏生	千葉大学	0:32:41
60	大塚千夏子	東京農工大学	0:32:55
61	宮林里佳	京都女子大学	0:33:16
62	竹之内里咲	津田塾大学	0:33:59
63	久保志穂子	椋山女学園大学	0:34:07
64	平入麻衣	横浜市立大学	0:34:53
65	村上莉沙	津田塾大学	0:35:05
66	黒木結花	津田塾大学	0:35:16
67	藤井美樹	奈良女子大学	0:35:39
68	星島志保	椋山女学園大学	0:36:13
69	岡礼華	千葉大学	0:36:15
70	有賀奈津美	津田塾大学	0:36:27
71	横戸歩美	実践女子大学	0:36:47
72	程紀嘉	東京農工大学	0:36:59
73	山本友里恵	京都女子大学	0:37:16
74	田畑柚紀子	千葉大学	0:37:46
75	飯塚爽子	日本女子大学	0:38:25
76	高橋佳代	奈良女子大学	0:39:01
77	和田郁佳	実践女子大学	0:39:25
78	保坂拓香	宮城学院女子大学	0:40:09
79	関東夏樹	福島大学	0:40:13
80	小谷麻緒	奈良女子大学	0:40:17
81	竹内美樹	椋山女学園大学	0:40:19
82	今野夏好	宮城学院女子大学	0:40:50
83	穴原冴子	京都女子大学	0:42:08
84	中丸祝子	実践女子大学	0:42:50
85	佐々木菜摘	宮城学院女子大学	0:45:13
86	飯塚えりか	十文字女子大学	0:48:01
87	都築榮帆	椋山女学園大学	0:50:10
88	四元理香子	千葉大学	0:51:26
89	杉浦春菜	椋山女学園大学	0:53:17
90	松井美音	京都女子大学	0:55:26
91	八十島梓	京都女子大学	0:57:23
92	市場彩花	東京農工大学	0:57:42
93	満井唯奈	武蔵野大学	1:05:28
94	酒井夕貴	椋山女学園大学	1:28:42

WUB 1.4 km ↑65 m			
順位	氏名	学校・学年	タイム
1	堀山えり	実践女子大学	0:18:54
2	鈴木明日香	宮城学院女子大学	0:20:37
3	成田真優	宮城学院女子大学	0:23:17
4	寺沢花	相模女子大学	0:24:01
5	小田りさ	津田塾大学	0:24:41
6	田中美穂	相模女子大学	0:26:22
7	海老名光紗	お茶の水女子大学	0:30:21
8	今井香澄	実践女子大学	0:31:25
9	大石真唯	宮城学院女子大学	0:38:33
10	西條志歩	宮城学院女子大学	0:41:09
11	千葉みづ季	相模女子大学	0:41:42
12	河越奈沙	東京工業大学	0:42:58

WUF 1.4 km ↑65 m

順位	氏名	学校・学年	タイム
1	鈴木直美	筑波大学	0:12:31
2	長谷川真子	東北大学	0:13:51
3	上妻紅音	慶應義塾大学	0:14:10
4	成澤春菜	フェリス女学院大	0:14:44
5	守屋知里	日本女子大学	0:15:22
6	福山美矩	椋山女学園大学	0:16:12
7	鈴木彩可	金沢大学	0:16:29
8	青島千映里	京都女子大学	0:16:33
9	新屋鈴	金沢大学	0:16:38
10	吉澤佳奈	日本女子大学	0:16:44
11	木戸口桃子	岩手県立大学	0:17:09
12	浦郷夢子	横浜市立大学	0:17:55
13	佐藤恵那	奈良女子大学	0:17:58
14	藤井菜実	椋山女学園大学	0:18:05
15	三好花奈	宮城学院女子大学	0:18:12
16	鎌田真苗	宮城学院女子大学	0:18:30
17	燈田真佑子	奈良女子大学	0:19:05
18	山本穂波	椋山女学園大学	0:19:13
19	田中美穂	関東学院大学	0:19:48
19	櫻井彩菜	相模女子大学	0:19:48
21	佐藤寛子	京都女子大学	0:20:42
22	安永悦世	奈良女子大学	0:20:54
23	片桐麻那	名古屋大学	0:21:02
24	千賀幸	岩手大学	0:21:36
25	鈴木久美子	椋山女学園大学	0:21:43
26	佐藤未彩	宮城学院女子大学	0:21:44
27	原田幸奈	奈良女子大学	0:21:51
28	長崎早也香	名古屋大学	0:21:54
29	坂本友里子	東北大学	0:22:08
30	坂田真帆	京都女子大学	0:22:42
31	水谷文	椋山女学園大学	0:23:17
32	石田千佳	椋山女学園大学	0:23:27
33	南晴香	千葉大学	0:23:38
34	上良智子	京都大学	0:23:47
35	岩田真依	十文字女子大学	0:24:51
36	橋爪佳菜子	椋山女学園大学	0:24:53
37	三橋寛子	静岡大学	0:25:19
38	増山春菜	筑波大学	0:25:45
39	森春菜	金沢大学	0:25:47
40	瀬戸みなみ	宮城学院女子大学	0:27:00
41	庄司陽香	宮城学院女子大学	0:27:25
42	瀧澤明希	京都大学	0:28:19
43	竹川和佳子	京都大学	0:29:20
44	大野真由莉	奈良女子大学	0:29:59
45	杉原未奈	奈良女子大学	0:30:06
46	三浦やよい	相模女子大学	0:30:51
47	佐藤あおい	実践女子大学	0:31:18
48	鮫島佳奈	京都大学	0:31:26
49	山口仁実	奈良女子大学	0:33:09
50	新倉康子	日本女子大学	0:34:14
51	亀山美沙紀	岩手大学	0:34:47
52	丁小萌	東北大学	0:35:14
53	山本路子	京都女子大学	0:35:26
54	海老岡こみち	横浜市立大学	0:36:38
55	松岡天音	東北大学	0:38:35
56	小山柊子	金沢大学	0:39:29
57	小林晴美	実践女子大学	0:41:52
58	藤田渚子	横浜市立大学	0:47:59
59	上野帆乃夏	京都大学	0:50:57
60	金子奈央	十文字女子大学	0:52:15
61	星野詩歩	椋山女学園大学	0:52:17
62	佐藤理佳	津田塾大学	0:52:25
63	齋藤恵梨	津田塾大学	0:52:49

2 リレー競技部門

ME - 6.2-6.4km ↑265-270m									
1	ME 東京大学	深田 恒	福井 悠太	糸賀翔大					
	2:35:52 (1)	bqx 0:54:31 3男	1 0:54:31 3	cry 0:52:05 3男	1 1:46:36 1	apz 0:49:16 4男	1 2:35:52 1		
2	ME 京都大学	安中勇大	糸井川 壮大	松下睦生					
	2:38:12 (4)	apx 0:54:46 4男	2 0:54:46 4	bqy 0:52:03 3男	1 1:46:49 2	crz 0:51:23 4男	1 2:38:12 2		
3	ME 東北大学	西本 昌史	杉村 俊輔	宮西優太郎					
	2:41:14 (12)	bqy 0:54:53 4男	2 0:54:53 5	crz 0:53:53 4男	2 1:48:46 4	apx 0:52:28 3男	1 2:41:14 3		
4	ME 新潟大学	佐藤 颯汰	村田 祐貴	山本 遼平					
	2:45:40 (8)	cqz 0:53:48 4男	1 0:53:48 1	arx 0:53:39 4男	1 1:47:27 3	bpy 0:58:13 4男	2 2:45:40 4		
5	ME 金沢大学	大竹 達也	島倉 侑志	松澤 卓也					
	2:46:38 (7)	bpy 0:56:37 2男	1 0:56:37 10	cqz 0:56:07 3男	2 1:52:44 6	arx 0:53:54 4男	2 2:46:38 5		
6	ME 早稲田大学	藤村陸	澤口 弘樹	尾崎弘和					
	2:47:13 (3)	bqz 0:59:16 4男	1 0:59:16 15	crx 0:55:42 2男	2 1:54:58 7	apy 0:52:15 4男	1 2:47:13 6		
7	ME 名古屋大学	大村 幸一郎	高水 陽介	嶋岡雅浩					
	2:49:41 (2)	bry 0:55:13 3男	1 0:55:13 6	cpz 0:57:22 3男	1 1:52:35 5	aqx 0:57:06 4男	2 2:49:41 7		
8	ME 横浜市立大学	角田貴大	松尾遼	田中基士					
	2:55:05 (15)	cpy 0:56:15 1男	1 0:56:15 9	aqz 1:06:43 4男	2 2:02:58 12	brx 0:52:07 3男	1 2:55:05 8		
9	ME 岩手大学	金野 隼希	藤原 大樹	小向和希					
	2:57:54 (14)	cry 1:02:15 3男	2 1:02:15 18	apz 0:58:53 3男	2 2:01:08 9	bqx 0:56:46 4男	2 2:57:54 9		
10	ME 慶應義塾大学	久保田皓貴	小泉 知貴	坂梨敬哉					
	2:59:07 (18)	cqx 0:57:24 1男	1 0:57:24 12	ary 1:03:58 2男	2 2:01:22 11	bpz 0:57:45 1男	1 2:59:07 10		
11	ME 一橋大学	太田晶久	衣川浩輔	田中大貴					
	3:01:51 (5)	cqy 0:58:27 4男	1 0:58:27 13	arz 1:05:12 3男	2 2:03:39 13	bpx 0:58:12 2男	1 3:01:51 11		
12	ME 東京工業大学	古林琢	西村 駿	戸上 直哉					
	3:07:52 (6)	apy 1:05:58 4男	2 1:05:58 20	bqz 1:07:17 2男	2 2:13:15 19	crx 0:54:37 3男	1 3:07:52 12		
13	ME 横浜国立大学	橋 孝祐	犬山諒洋	東将央					
	3:08:51 (13)	aqy 0:56:12 2男	1 0:56:12 8	brz 1:11:59 4男	2 2:08:11 16	cpx 1:00:40 3男	1 3:08:51 13		
14	ME 神戸大学	築地 孝和	岩切 泰和	光川 凌					
	3:13:04 (36)	brx 0:57:14 2男	2 0:57:14 11	cpy 1:09:39 2男	2 2:06:53 15	aqz 1:06:11 1男	1 3:13:04 14		
15	ME 大阪大学	桜井創	秋山 周平	伊藤悠葵					
	3:13:12 (9)	ary 0:55:39 3男	1 0:55:39 7	bpz 1:04:20 2男	2 1:59:59 8	cqx 1:13:13 3男	2 3:13:12 15		
16	ME 千葉大学	新粥 文哉	後藤建	中港 信之介					
	3:15:09 (11)	aqx 0:54:30 3男	1 0:54:30 2	bry 1:10:45 4男	2 2:05:15 14	cpz 1:09:54 3男	2 3:15:09 16		

17	ME 北海道大学	昆野郁	内山三晴	白石祐太
	3:32:05 (10)	apz 1:07:16 3 4男 1:07:16 21	bqx 1:10:05 3 4男 2:17:21 20	cry 1:14:44 3 3男 3:32:05 17
18	ME 首都大・駿河台・東京理科混成	坂野翔哉	岡村真之介	弓削田慎一
	3:40:43 (94)	brz 1:00:40 1 1男 1:00:40 16	cpx 1:09:37 3 1男 2:10:17 17	aqy 1:30:26 3 4男 3:40:43 18
19	ME 福島大学	三浦孝之	佐藤弘基	三本杉武大
	3:45:14 (16)	cpx 1:00:53 2 3男 1:00:53 17	aqy 1:11:09 2 2男 2:12:02 18	brz 1:33:12 3 2男 3:45:14 19
20	ME 東京農工大学	河村 裕太	村山宗理	堀田 隼人
	4:00:48 (17)	crx 1:17:38 3 3男 1:17:38 23	apy 1:25:52 3 4男 2:43:30 22	bqz 1:17:18 3 3男 4:00:48 20
21	ME 静岡大学	吉崎 薫登	金田 隆聖	馬場 泰光
	4:09:43 (35)	bpz 1:20:01 3 2男 1:20:01 24	cqx 1:36:18 3 3男 2:56:19 23	ary 1:13:24 3 3男 4:09:43 21
22	ME 金沢工業大学	中村 栄将	今 正寛	木下 涼雅
	4:22:19 (32)	crz 1:17:28 3 1男 1:17:28 22	apx 1:19:39 3 2男 2:37:07 21	bqy 1:45:12 3 1男 4:22:19 22
23	ME 茨城大学	伊坂 太一	岡田 悠馬	長谷部敬之
	5:16:56 (19)	bpx 1:36:21 2 2男 1:36:21 25	cqy 2:04:18 3 2男 3:40:39 24	arz 1:36:17 3 4男 5:16:56 23
	ME 筑波大学	野本圭介	村瀬 貴紀	松井俊一
	DISQ (33)	arx 1:02:19 3 4男 1:02:19 19	bpy 0:58:58 3 3男 2:01:17 10	cqz DISQ 4男
	ME 岩手県立大学	土田 俊泰	樋口 広樹	塚澤 謙士郎
	DISQ (31)	arz 0:58:58 1 2男 0:58:58 14	bpx DISQ 4男	cqy 2:04:12 2 2男

WE - 4.4km ↑140m

1	WE 椋山女学園大学	星美沙	伊東佑子	守屋舞香
	2:18:33 (53)	ay 0:48:43 2 4女 0:48:43 1	bz 0:48:25 2 3女 1:37:08 1	cx 0:41:25 1 3女 2:18:33 1
2	WE 立教・武蔵野混成	田中 圭	宮川 早穂	松島 彩夏
	2:25:49 (91)	ay 0:50:52 3 2女 0:50:52 2	bz 0:46:49 1 3女 1:37:41 2	cx 0:48:08 2 2女 2:25:49 2
3	WE 金沢大学	木村 史依	山梨 栞	五味 あずさ
	2:27:53 (54)	by 0:52:40 1 2女 0:52:40 3	cz 0:49:05 2 3女 1:41:45 3	ax 0:46:08 1 3女 2:27:53 3
4	WE 早稲田大学	山田陽子	中村 茉菜	渡邊彩子
	2:42:18 (57)	cx 0:54:13 3 4女 0:54:13 8	ay 0:52:34 4 2女 1:46:47 4	bz 0:55:31 4 4女 2:42:18 4
5	WE 京都女子大学	大井綾	前之園知江	野島貴子
	2:46:25 (60)	ax 0:52:54 2 4女 0:52:54 4	by 1:05:33 4 4女 1:58:27 10	cz 0:47:58 1 4女 2:46:25 5
6	WE 宮城学院女子大学	針生佳奈	菊地健美	齋藤菜津美
	2:46:39 (56)	bz 0:55:59 5 2女 0:55:59 11	cx 0:57:29 5 3女 1:53:28 6	ay 0:53:11 5 4女 2:46:39 6
7	WE 名古屋大学	川島実紗	渡辺 菜央美	松井恵理子
	2:48:34 (58)	bx 0:53:27 1 2女 0:53:27 5	cy 1:02:31 6 3女 1:55:58 8	az 0:52:36 2 4女 2:48:34 7

8	WE 東京大学	増田 七彩	梶原 裕希	伊東 瑠実子
	2:48:52 (64)	bx 0:54:27 2 2女 0:54:27 10	cy 1:08:53 7 2女 2:03:20 14	az 0:45:32 1 3女 2:48:52 8
9	WE 慶應・フェリス女学院混成	成澤春菜	上妻 紅音	大類 菜美
	2:52:54 (92) 新人	cx 0:56:03 4 1女 0:56:03 12	ay 1:05:52 7 1女 2:01:55 13	bz 0:50:59 3 1女 2:52:54 9
10	WE 大阪大学	江田 黎子	帯金 未歩	阿部 ちひろ
	3:00:57 (67)	cz 1:08:41 7 3女 1:08:41 23	ax 0:59:02 5 2女 2:07:43 16	by 0:53:14 2 3女 3:00:57 10
11	WE 実践女子大学	榎本 梨乃	石神 愛海	千葉 史子
	3:03:16 (61)	ay 0:53:51 6 4女 0:53:51 6	bz 1:04:32 7 2女 1:58:23 9	cx 1:04:53 6 3女 3:03:16 11
12	WE 東北大学	霞葉 歩未	新井 梨子	本間 実季
	3:15:58 (55)	ax 1:04:13 7 3女 1:04:13 19	by 1:17:50 8 2女 2:22:03 18	cz 0:53:55 3 2女 3:15:58 12
13	WE 新潟・群馬混成	小野澤 清楓	不破 美沙	鈴木 友紀乃
	3:16:37 (93)	cz 0:56:46 5 2女 0:56:46 13	ax 1:03:40 6 3女 2:00:26 12	by 1:16:11 7 1女 3:16:37 13
14	WE 筑波大学	鈴木 直美	直井 萌香	宮田 優花
	3:17:01 (84)	az 1:07:42 4 1女 1:07:42 22	bx 1:17:44 6 2女 2:25:26 20	cy 0:51:35 1 3女 3:17:01 14
15	WE 奈良女子大学	郷田 侑希	下川 千晴	島田 紀子
	3:17:18 (59)	ax 0:53:57 3 3女 0:53:57 7	by 1:05:52 5 3女 1:59:49 11	cz 1:17:29 8 4女 3:17:18 15
16	WE お茶の水女子大学	小山 奈月	鈴木 咲帆	稲毛 日菜子
	3:18:47 (51)	bz 1:06:35 8 3女 1:06:35 20	cx 1:29:52 8 2女 2:36:27 22	ay 0:42:20 1 4女 3:18:47 16
17	WE 横浜市立大学	森田 桜織	土田 美和	砂田 莉紗
	3:22:16 (52)	az 1:19:59 5 2女 1:19:59 25	bx 1:05:51 3 2女 2:25:50 21	cy 0:56:26 2 3女 3:22:16 17
18	WE 相模女子大学	林 奈々	有尾 美沙	清水 花菜
	3:41:08 (69)	cy 0:56:59 3 2女 0:56:59 14	az 1:07:03 3 2女 2:04:02 15	bx 1:37:06 7 4女 3:41:08 18
19	WE 千葉大学	武居 礼夏	七夕 あかり	平井 はるな
	3:41:28 (83)	bz 1:00:44 6 4女 1:00:44 18	cx 1:18:54 7 2女 2:19:38 17	ay 1:21:50 8 3女 3:41:28 19
20	WE 日本女子大学	大橋 朋未	守屋 知里	吉澤 佳奈
	4:07:01 (65)	by 1:11:05 6 4女 1:11:05 24	cz 1:27:08 9 1女 2:38:13 23	ax 1:28:48 8 1女 4:07:01 20
21	WE 茨城・関東学院混成	椎名 麻美	小川 菜乃	田中 美穂
	4:15:28 (95)	by 0:57:00 3 2女 0:57:00 15	cz 0:58:24 6 2女 1:55:24 7	ax 2:20:04 9 1女 4:15:28 21
DISQ (81)	WE 岩手大学	小野 萌	多田 智美	松田 沙也加
	DISQ (81)	cz 0:54:17 4 4女 0:54:17 9	ax 0:57:58 4 4女 1:52:15 5	by DISQ 3女
DISQ (62)	WE 津田塾大学	田村 美香	黒木 結花	小田 りさ
	DISQ (62)	cy 0:57:08 5 4女 0:57:08 17	az 1:25:47 7 3女 2:22:55 19	bx DISQ 3女
DISQ (82)	WE 北海道大学	吉岡 梨花子	松江 裕子	西方 美羽
	DISQ (82)	bx 1:06:57 5 2女 1:06:57 21	cy 1:42:08 8 1女 2:49:05 24	az DNS 2女
DISQ (68)	WE 十文字女子大学	板倉 理夏	佐藤 望	飯塚 えりか
	DISQ (68)	az 1:21:24 6 4女 1:21:24 26	bx 1:45:50 8 4女 3:07:14 25	cy DISQ 2女

WE 東京農工大学	鈴木 彩心	堀内 かほる	新坂 歩
DISQ (63)	cy 0:57:02 4 3女	az DISQ 2女	bx 1:06:00 4 3女

MUR - 3.7km ↑210m

1	東京大学 MA 1:30:04 (159)	橋本 知明 mc 0:31:33 9 2男 0:31:33 8	猪俣 祐貴 mb 0:29:07 2 2男 1:00:40 1	小島拓也 ma 0:29:24 4 4男 1:30:04 1
2	京都大学 MA 1:31:31 (231)	小菅一輝 mb 0:29:33 3 4男 0:29:33 2	五百倉 大輔 ma 0:31:48 11 3男 1:01:21 2	小野 真嗣 mc 0:30:10 3 3男 1:31:31 2
3	東北大学 MA 1:32:33 (105)	佐藤雄太郎 mb 0:29:02 1 3男 0:29:02 1	橋本 正毅 mc 0:34:54 27 2男 1:03:56 4	滝川 真弘 ma 0:28:37 2 2男 1:32:33 3
4	東京大学 MB 1:35:09 (160)	長友悠 mb 0:32:07 5 4男 0:32:07 10	田森宥好 mc 0:33:08 16 4男 1:05:15 7	祐谷 大輝 ma 0:29:54 6 3男 1:35:09 4
5	京都大学 MC 1:35:30 (233)	笠間 悠輔 mb 0:33:41 15 3男 0:33:41 25	伊藤 陵 ma 0:31:15 8 3男 1:04:56 6	宇井賢 mc 0:30:34 4 4男 1:35:30 5
6	東北大学 MB 1:35:39 (106)	半沢 守 mc 0:31:29 8 2男 0:31:29 7	藤橋涼 ma 0:32:18 15 3男 1:03:47 3	原田龍馬 mb 0:31:52 4 3男 1:35:39 6
7	東京大学 MC 1:37:27 (161)	栗本 開 ma 0:31:24 10 2男 0:31:24 6	井倉 幹大 mb 0:33:14 14 2男 1:04:38 5	久保田雄起 mc 0:32:49 14 4男 1:37:27 7
8	東京大学 MD 1:39:36 (162)	前中 脩人 mc 0:31:09 6 2男 0:31:09 5	木島 佑輔 ma 0:35:53 41 2男 1:07:02 9	平木達也 mb 0:32:34 9 4男 1:39:36 8
9	東北大学 MK 1:39:44 (115)	清水 敬太 mc 0:31:07 5 2男 0:31:07 4	高野 証人 mb 0:38:53 58 2男 1:10:00 15	照井 雄大 ma 0:29:44 5 2男 1:39:44 9
10	京都大学 MO 1:39:45 (245)	濱田 佑 ma 0:31:52 12 3男 0:31:52 9	太田 裕士 mc 0:35:33 32 3男 1:07:25 10	松島 真之 mb 0:32:20 6 3男 1:39:45 10
11	東北大学 MP 1:40:25 (120) 新人	佐藤 俊太郎 ma 0:34:49 33 1男 0:34:49 33	八木 颯 mb 0:37:32 42 1男 1:12:21 25	小林 隆嗣 mc 0:28:04 1 1男 1:40:25 11
12	大阪大学 MD 1:43:37 (226)	小川文彰 ma 0:33:37 25 3男 0:33:37 23	岡部晋佑 mc 0:35:55 38 3男 1:09:32 12	石田洋 mb 0:34:05 17 3男 1:43:37 12
13	京都大学 MB 1:43:52 (232) 新人	山森 聡 mb 0:34:55 22 1男 0:34:55 35	続木 敬大 ma 0:36:24 43 1男 1:11:19 23	平原 誉士 mc 0:32:33 12 1男 1:43:52 13
14	名古屋大学 MD 1:44:29 (207)	山本匡毅 mc 0:32:29 11 4男 0:32:29 16	小林祐太 ma 0:38:09 56 4男 1:10:38 18	川上雅人 mb 0:33:51 16 4男 1:44:29 14
15	東京大学 ML 1:44:47 (170)	森 泰二郎 mb 0:35:30 24 3男 0:35:30 39	大久保 宗典 mc 0:34:40 25 3男 1:10:10 17	泰井 宙輝 ma 0:34:37 32 3男 1:44:47 15
16	慶應義塾大学 MA 1:45:04 (146)	和田康次郎 mc 0:34:14 21 1男 0:34:14 27	吉澤雄大 mb 0:38:16 51 1男 1:12:30 26	田中 悠 ma 0:32:34 18 2男 1:45:04 16

17	筑波大学 MA	小林大悟		田中基成		後藤孔要	
	1:45:52	ma	0:33:31	24	mb	0:36:32	30
	(152)	1男	0:33:31	21	2男	1:10:03	16
18	新潟大学 MA	小松 和輝		清水 健司		菅野 柊斗	
	1:46:13	mb	0:34:25	19	ma	0:35:18	36
	(139)	4男	0:34:25	30	3男	1:09:43	14
19	名古屋大学 MC	石川仁弥		今井祐太		稲葉 翔也	
	1:47:00	mc	0:33:05	15	mb	0:40:10	63
	(206)	2男	0:33:05	20	3男	1:13:15	29
20	早稲田大学 MA	関根慧		見目憲秋		柳沢稜	
	1:47:50	mb	0:32:23	7	mc	0:38:22	49
	(182)	4男	0:32:23	13	2男	1:10:45	20
21	東京大学 MI	瀬川出		桑潤哉		松尾怜治	
	1:49:01	mc	0:34:46	26	ma	0:36:13	42
	(167) 新人	1男	0:34:46	32	1男	1:10:59	21
22	新潟大学 MC	小柏 景司		鹿島 健人		高野 兼也	
	1:49:03	ma	0:35:33	38	mb	0:40:52	69
	(141) 新人	1男	0:35:33	40	1男	1:16:25	35
23	金沢大学 MA	高嶋健伍		小山健司		春日 直也	
	1:49:07	mc	0:34:14	21	ma	0:38:54	60
	(132)	4男	0:34:14	27	4男	1:13:08	28
24	東北大学 MC	折原 行希		井鍋 寛伸		門口 昌宣	
	1:49:40	ma	0:32:16	14	mc	0:39:14	54
	(107)	4男	0:32:16	11	4男	1:11:30	24
25	早稲田大学 MB	友田雅大		稲垣善太		有賀裕亮	
	1:49:44	mc	0:38:17	47	mb	0:38:47	56
	(183) 新人	1男	0:38:17	53	1男	1:17:04	37
26	京都大学 MH	土川 翔伍		竹内 孝		浅井 迅馬	
	1:50:07	mb	0:32:25	8	ma	0:33:40	26
	(238)	2男	0:32:25	14	2男	1:06:05	8
27	金沢大学 MB	増田 暁		森 一樹		鈴木 宏明	
	1:50:37	mc	0:33:38	18	mb	0:39:54	62
	(133)	3男	0:33:38	24	3男	1:13:32	30
28	大阪大学 MA	廣瀬文明		栗栖怜央		中西基裕	
	1:50:46	ma	0:39:11	62	mb	0:36:38	31
	(223)	4男	0:39:11	59	4男	1:15:49	32
29	京都大学 MF	内藤一平		當坂康紘		長谷部達也	
	1:50:56	mb	0:38:07	48	ma	0:39:10	61
	(236)	4男	0:38:07	51	4男	1:17:17	38
30	慶應義塾大学 MB	土屋和輝		川田将太		石井岳	
	1:53:16	mc	0:40:58	61	mb	0:36:45	33
	(147)	1男	0:40:58	64	1男	1:17:43	40
31	東北大学 MG	乳井草太		青木飛翔		齋藤真	
	1:55:24	mb	0:35:03	23	ma	0:40:44	74
	(111)	3男	0:35:03	37	3男	1:15:47	31
32	東北大学 MM	乙部 博章		橋本 航汰		村杉 英昭	
	1:55:41	ma	0:34:21	30	mc	0:36:18	41
	(117)	2男	0:34:21	29	2男	1:10:39	19
33	東京工業大学 MA	佐藤大樹		吉田真悟		徳増宏基	
	1:56:17	mb	0:34:28	20	mc	0:42:07	70
	(188)	4男	0:34:28	31	4男	1:16:35	36
34	千葉大学 MA	伊藤拓己		嶋田圭太郎		山本信彰	
	1:57:09	mb	0:35:46	26	mc	0:40:16	59
	(148)	2男	0:35:46	45	4男	1:16:02	33

35	大阪大学 MB	佐藤 真悟	松浦 知佑	森下 浩行
	1:57:22 (224)	ma 0:32:43 21 2男 0:32:43 18	mb 0:36:50 34 2男 1:09:33 13	mc 0:47:49 100 2男 1:57:22 35
	東京大学 MG	桑原 大樹	山口 雅裕	大西 正倫
36	1:58:34 (165)	mc 0:33:33 17 2男 0:33:33 22	ma 0:44:44 100 2男 1:18:17 42	mb 0:40:17 65 2男 1:58:34 36
	東京大学 MH	山口 雄太	岩田健太郎	蜂須賀久晴
37	1:59:10 (166)	mc 0:46:35 94 2男 0:46:35 84	ma 0:33:45 27 4男 1:20:20 46	mb 0:38:50 57 4男 1:59:10 37
	東京大学 MJ	中野喬博	斉田圭吾	植田翔大
38	1:59:27 (168) 新人	ma 0:33:45 27 1男 0:33:45 26	mc 0:37:17 44 1男 1:11:02 22	mb 0:48:25 102 1男 1:59:27 38
	名古屋大学 ML	宗本健太郎	杉浦弘太郎	遠藤駿典
39	2:00:08 (215)	ma 0:39:26 63 4男 0:39:26 60	mc 0:43:50 81 1男 1:23:16 54	mb 0:36:52 35 2男 2:00:08 39
	京都大学 MD	近藤 恭一郎	大場 勇輝	福島 太陽
40	2:00:11 (234) 新人	ma 0:32:48 23 1男 0:32:48 19	mb 0:36:41 32 1男 1:09:29 11	mc 0:50:42 112 1男 2:00:11 40
	新潟大学 ME	片田 裕太	郷 尚之	久須美 裕
41	2:02:52 (143)	mc 0:43:22 77 3男 0:43:22 76	ma 0:41:02 78 1男 1:24:24 56	mb 0:38:28 54 3男 2:02:52 41
	新潟大学 MD	清水 浩太	木村 優治	吉野 拓海
42	2:02:58 (142)	mc 0:45:44 90 2男 0:45:44 83	ma 0:40:19 71 3男 1:26:03 60	mb 0:36:55 36 2男 2:02:58 42
	東北大学 MD	五月女 貴平	前田 卓哉	五十嵐 悠
43	2:03:01 (108)	mc 0:41:43 67 4男 0:41:43 70	ma 0:44:10 96 4男 1:25:53 59	mb 0:37:08 38 4男 2:03:01 43
	名古屋大学 MK	向嶋宏記	熊谷光起	稲吉 勇人
44	2:03:04 (214)	mc 0:41:00 62 4男 0:41:00 65	mb 0:37:38 43 2男 1:18:38 43	ma 0:44:26 98 2男 2:03:04 44
	京都大学 MJ	鈴木 拓弥	瀬尾 峻汰	橋本 修志
45	2:04:05 (240)	mb 0:48:33 105 2男 0:48:33 92	mc 0:35:37 33 2男 1:24:10 55	ma 0:39:55 68 2男 2:04:05 45
	東北大学 ML	日隈 友也	佐藤 建志	吉川 拓寿
46	2:04:06 (116)	mc 0:35:59 39 2男 0:35:59 46	mb 0:42:04 77 2男 1:18:03 41	ma 0:46:03 104 2男 2:04:06 46
	東京工業大学 MB	吉川 輝	細川 公平	三上 剛弘
47	2:04:53 (189)	mc 0:38:55 52 3男 0:38:55 57	mb 0:49:23 110 2男 1:28:18 67	ma 0:36:35 45 2男 2:04:53 47
	東京農工大学 MA	加藤木悠	坂本 泰一	小野寺航
48	2:05:57 (174)	mc 0:41:22 64 4男 0:41:22 68	ma 0:41:04 79 3男 1:22:26 50	mb 0:43:31 82 1男 2:05:57 48
	東京大学 MF	岩尾朋洋	村吉 諄之	林俊太
49	2:06:23 (164)	ma 0:35:37 39 4男 0:35:37 42	mc 0:41:49 68 3男 1:17:26 39	mb 0:48:57 107 4男 2:06:23 49
	名古屋大学 MN	神原 健太	永田裕宣	神谷周作
50	2:07:37 (217)	mb 0:42:09 78 3男 0:42:09 73	ma 0:45:14 103 1男 1:27:23 64	mc 0:40:14 58 2男 2:07:37 50
	横浜国立大学 MC	大野 貴紀	水本駿介	大宮尚貴
51	2:07:40 (181)	ma 0:40:48 75 2男 0:40:48 62	mb 0:41:01 72 3男 1:21:49 47	mc 0:45:51 91 4男 2:07:40 51
	金沢大学 MD	金子 真悟	石谷 貴英	清水 龍太
52	2:08:08 (135) 新人	mc 0:37:52 45 1男 0:37:52 49	ma 0:52:28 126 1男 1:30:20 74	mb 0:37:48 44 1男 2:08:08 52

53	京都大学 MP	松井 俊樹		永山 貴之		天野 良樹	
	2:11:34	ma	0:43:18	89	mb	0:44:44	88
	(246)	3男	0:43:18	75	1男	1:28:02	66
54	名古屋大学 MH	村山恒介		前田悠佑		鈴木豪仁	
	2:11:43	ma	0:47:24	107	mc	0:39:23	55
	(211)	1男	0:47:24	86	2男	1:26:47	63
55	名古屋大学 MM	河井悠佑		安田成宏		長江源輝	
	2:12:17	ma	0:47:26	108	mb	0:40:58	71
	(216)	2男	0:47:26	87	4男	1:28:24	68
56	東北大学 MH	後藤優輝		町田直樹		平井伸治	
	2:12:19	ma	0:40:56	77	mb	0:44:24	85
	(112)	3男	0:40:56	63	3男	1:25:20	58
57	大阪大学 MC	石川智之		堀野太郎		楠瀬智己	
	2:13:06	ma	0:34:51	34	mc	0:45:27	88
	(225)	3男	0:34:51	34	3男	1:20:18	45
58	東北大学 MO	宇都宮 淳志		甘粕 裕明		野中 健太郎	
	2:13:37	mc	0:51:01	114	mb	0:43:10	81
	(119) 新人	1男	0:51:01	108	1男	1:34:11	80
59	東京工業大学 MC	武田悠作		山下部 諒		木所 佑斗	
	2:14:31	mb	0:50:04	115	mc	0:39:38	57
	(190)	1男	0:50:04	103	2男	1:29:42	71
60	静岡大学 MA	望月 優希		石坂 勇人		小栗 淳之介	
	2:14:52	mb	0:41:41	76	ma	0:40:54	76
	(200)	3男	0:41:41	69	3男	1:22:35	52
61	京都大学 ML	石橋 亮		魚里 文彦		中村 哲	
	2:17:11	mc	0:43:13	75	ma	0:55:30	135
	(242) 新人	1男	0:43:13	74	1男	1:38:43	84
62	名古屋大学 MP	佐藤充晃		杉山 泰斗		池田慧	
	2:17:18	mc	0:40:20	60	mb	0:47:29	100
	(219)	2男	0:40:20	61	3男	1:27:49	65
63	東京工業大学 MF	中谷鴻太		桑原恒平		小野駿介	
	2:17:31	mb	0:49:20	109	mc	0:47:50	101
	(193) 新人	1男	0:49:20	97	1男	1:37:10	82
64	横浜国立大学 MB	名倉慎吾		藤浦圭一		末続文正	
	2:17:37	mb	0:35:34	25	ma	0:40:35	73
	(180)	3男	0:35:34	41	3男	1:16:09	34
65	名古屋大学 MO	山口 雅弘		齋藤 拓也		木村晃世	
	2:18:08	mc	0:35:38	34	mb	0:54:17	124
	(218)	3男	0:35:38	43	3男	1:29:55	73
66	新潟大学 MB	野村 隼大		小室 祐貴		今野 直人	
	2:20:24	ma	0:44:20	97	mb	0:49:25	111
	(140)	4男	0:44:20	78	4男	1:33:45	78
67	茨城大学 MA	圓山大貴		栗山 拓己		小栗真哉	
	2:23:16	ma	0:47:36	110	mb	0:44:35	86
	(195)	1男	0:47:36	89	3男	1:32:11	76
68	京都大学 MG	清水 嶺之		朝野 椋太		祖父江 佑斗	
	2:25:24	mb	0:43:37	83	mc	0:42:50	74
	(237)	3男	0:43:37	77	3男	1:26:27	62
69	名古屋大学 MJ	松山聡史		野田昌太郎		松本拓也	
	2:26:06	ma	0:50:23	121	mc	0:43:26	78
	(213)	4男	0:50:23	105	1男	1:33:49	79
70	北海道大学 MA	横山朋弘		道塚駿		宮川太志	
	2:27:41	mb	0:38:10	49	mc	0:54:17	121
	(123)	4男	0:38:10	52	4男	1:32:27	77

71	一橋大学 MA	上松 遼	瀧澤修人	榎智弘
	2:28:56 (186)	mb 0:37:21 40 3男 0:37:21 47	ma 0:54:44 131 1男 1:32:05 75	mc 0:56:51 126 2男 2:28:56 71
	東京工業大学 MD	齊藤凌	井上 悟史	大田 拓穂
72	2:29:49 (191)	mb 0:49:50 113 1男 0:49:50 102	mc 0:58:32 131 2男 1:48:22 96	ma 0:41:27 85 2男 2:29:49 72
	金沢大学 MC	岩崎 郷史	高橋 秀明	江島 彩夢
73	2:29:53 (134)	mc 0:42:01 69 2男 0:42:01 71	mb 0:42:26 79 3男 1:24:27 57	ma 1:05:26 151 1男 2:29:53 73
	筑波大学 MB	前畑健人	大塩耕平	田島和明
74	2:29:56 (153)	mb 1:01:43 142 1男 1:01:43 121	mc 0:43:16 76 1男 1:44:59 90	ma 0:44:57 102 2男 2:29:56 74
	大阪・神戸外語混成	福井智也	柏本 雄士朗	北川太一
75	2:30:18 (248)	mb 0:45:33 95 1男 0:45:33 81	mc 0:57:57 129 2男 1:43:30 88	ma 0:46:48 106 3男 2:30:18 75
	東北大学 MR	齋藤 新平	関根 直紀	齋藤 雅紀
76	2:31:10 (122) 新人	mb 0:38:53 58 1男 0:38:53 56	ma 0:43:30 90 1男 1:22:23 49	mc 1:08:47 150 1男 2:31:10 76
	名古屋大学 MF	遠藤 彰	福澤佑哉	今井健人
77	2:31:21 (209)	ma 0:49:20 115 3男 0:49:20 97	mc 0:46:29 93 2男 1:35:49 81	mb 0:55:32 130 3男 2:31:21 77
	横浜市立大学 MB	千葉悠斗	佐藤陽太	平入 麻衣
78	2:32:52 (199)	ma 0:41:09 82 1男 0:41:09 66	mc 0:45:13 87 1男 1:26:22 61	mb 1:06:30 149 2女 2:32:52 78
	北海道大学 MB	岸祥太郎	坂井 浩紀	高橋和弘
79	2:34:21 (124)	ma 0:47:32 109 3男 0:47:32 88	mc 1:00:22 135 2男 1:47:54 95	mb 0:46:27 97 3男 2:34:21 79
	新潟大学 MF	横濱 太郎	六川 尚矢	土田 聡史
80	2:36:05 (144) 新人	ma 0:49:23 116 1男 0:49:23 99	mb 0:57:17 134 1男 1:46:40 92	mc 0:49:25 108 1男 2:36:05 80
	金沢大学 ME	長谷 悠陽	井口 悠士	石田 祐介
81	2:36:09 (136) 新人	mc 0:46:43 96 1男 0:46:43 85	ma 0:53:03 127 1男 1:39:46 85	mb 0:56:23 131 1男 2:36:09 81
	名古屋大学 MQ	段塚裕貴	荒明遠一	足立将城
82	2:36:59 (220)	ma 0:32:18 15 2男 0:32:18 12	mc 0:50:13 109 4男 1:22:31 51	mb 1:14:28 158 2男 2:36:59 82
	東北大学 ME	山崎 健太郎	鎗山 純	相場 高平
83	2:37:26 (109)	mc 1:02:10 139 4男 1:02:10 122	ma 0:48:02 112 4男 1:50:12 97	mb 0:47:14 98 4男 2:37:26 83
	早稲田大学 MD	河野浩典	田村 朋宏	田淵穂二
84	2:40:47 (185)	mc 1:06:06 147 4男 1:06:06 125	ma 0:53:46 130 2男 1:59:52 108	mb 0:40:55 70 4男 2:40:47 84
	横浜国立大学 MA	白井和樹	阿部穰太郎	田中創士
85	2:40:51 (179) 新人	ma 0:50:08 120 1男 0:50:08 104	mb 1:01:41 141 1男 1:51:49 99	mc 0:49:02 104 1男 2:40:51 85
	東北大学 MJ	大場 紫音	伊藤 雅哉	山田康太
86	2:41:32 (114)	mc 0:54:02 120 1男 0:54:02 110	ma 0:43:34 91 2男 1:37:36 83	mb 1:03:56 147 3男 2:41:32 86
	千葉大学 MC	國方敬史	榎本有作	明石孝平
87	2:41:41 (150)	ma 0:52:26 125 1男 0:52:26 109	mc 0:55:12 124 2男 1:47:38 94	mb 0:54:03 123 2男 2:41:41 87
	北海道大学 MD	細井 遵敬	戸田 聖人	林 龍之介
88	2:43:40 (126)	mb 0:49:49 112 1男 0:49:49 101	ma 0:51:52 124 1男 1:41:41 86	mc 1:01:59 138 2男 2:43:40 88

89	東京農工大学 MB	南 勇太		日高 光貴		温水 康平	
	2:43:51	mb	0:45:26	93	ma	0:59:30	147
	(175)	3男	0:45:26	80	2男	1:44:56	89
90	新潟大学 MG	齋藤 真矢		新井 琢也		高田 和樹	
	2:47:04	mb	0:48:40	106	ma	0:41:13	83
	(145) 新人	1男	0:48:40	93	1男	1:29:53	72
91	東北大学 MN	細 正隆		矢部 謙太		小室 慎也	
	2:47:59	mc	0:50:50	113	ma	1:04:15	150
	(118)	2男	0:50:50	107	2男	1:55:05	103
92	福島大学 MC	菅野美里		関東夏樹		庄司大輔	
	2:48:38	ma	0:55:13	132	mc	1:00:55	136
	(131)	3女	0:55:13	113	3女	1:56:08	106
93	東京大学 MN	刀根大輔		田中翔大		村川 拓也	
	2:50:59	mc	0:42:07	70	mb	1:09:38	153
	(172)	1男	0:42:07	72	1男	1:51:45	98
94	千葉大学 MB	中浴広樹		塩向雅斗		佐東一輝	
	2:53:27	mc	0:38:40	50	ma	0:49:48	119
	(149)	2男	0:38:40	55	2男	1:28:28	69
95	電気通信大学 MA	寺坂元		野中 豪仁		中村 爽太	
	2:53:30	mb	0:45:16	92	ma	0:57:17	139
	(187)	1男	0:45:16	79	2男	1:42:33	87
96	岩手大学 MB	藤田 宇		花水康一郎		石澤 衛	
	2:53:43	mb	0:49:17	108	ma	1:06:48	152
	(102)	3男	0:49:17	96	4男	1:56:05	105
97	北海道大学 MC	滝澤 紳		神原 啓人		岡本 仁志	
	2:54:57	mb	0:54:23	125	ma	1:08:24	153
	(125)	2男	0:54:23	111	2男	2:02:47	111
98	静岡大学 MC	高橋 一平		佐藤 優伎		吉井 謙太	
	2:56:01	ma	0:48:55	114	mc	1:05:16	143
	(202) 新人	1男	0:48:55	94	1男	1:54:11	100
99	東京農工大学 MC	勝木 弘樹		出蔵恭平		中里 優理	
	2:57:46	mb	0:56:46	132	ma	0:58:00	141
	(176)	4男	0:56:46	115	4男	1:54:46	101
100	東京工業大学 MG	水間隼人		村上遼太		小泉大哉	
	3:00:10	ma	0:38:24	58	mb	0:44:43	87
	(194) 新人	1男	0:38:24	54	1男	1:23:07	53
101	東京農工大学 MD	白石健士郎		中原惇太		前田繁幸	
	3:05:55	mb	0:59:44	139	ma	0:55:20	134
	(177) 新人	1男	0:59:44	119	1男	1:55:04	102
102	東北大学 MI	大川貴聖		石上 朗		太田明光	
	3:05:59	mb	0:39:02	61	mc	1:31:09	157
	(113)	3男	0:39:02	58	1男	2:10:11	113
103	東北大学 MF	番場葵		見崎 修		仲野 雄大	
	3:07:51	mc	1:06:31	148	mb	1:08:12	150
	(110)	3男	1:06:31	126	1男	2:14:43	115
104	静岡大学 MB	寺田 侑司		大橋 諭		高瀬 弘貴	
	3:13:25	ma	0:58:07	142	mb	1:02:01	145
	(201)	2男	0:58:07	118	1男	2:00:08	109
105	横浜市立大学 MA	本山翔太		浦川海尋		川村佳愛	
	3:15:15	ma	0:32:40	19	mb	0:47:27	99
	(198)	3男	0:32:40	17	4男	1:20:07	44
106	大阪大学 MF	芦原和樹		執行雄樹		矢野峻平	
	3:15:21	mb	0:57:19	136	mc	1:05:52	146
	(228) 新人	1男	0:57:19	117	1男	2:03:11	112

107	東京工業大学 ME	濱本 徹	檜脇 悠輔	丸山 貴之
	3:15:23	mc 0:49:11 106	ma 1:13:08 157	mb 1:13:04 156
	(192) 新人	1男 0:49:11 95	1男 2:02:19 110	1男 3:15:23 107
108	静岡大学 MD	近藤 拓実	戸田 篤希	岩本 涼介
	3:19:29	mc 1:03:00 141	mb 1:12:35 154	ma 1:03:54 149
	(203)	1男 1:03:00 123	3男 2:15:35 116	1男 3:19:29 108
109	筑波大学 ME	栗原 佑典	松本直大	小林 功直
	3:20:46	mc 0:55:49 125	ma 1:16:37 159	mb 1:08:20 151
	(156)	3男 0:55:49 114	2男 2:12:26 114	3男 3:20:46 109
110	京都大学 MI	永島 健	森田 棕也	大原 和己
	3:22:27	ma 1:22:36 164	mc 0:35:19 30	mb 1:24:32 159
	(239) 新人	1男 1:22:36 130	1男 1:57:55 107	1男 3:22:27 110
111	岩手大学 MC	外山 敬介	尾崎 公亮	伊藤 健太
	3:24:48	mc 0:54:38 123	ma 1:28:27 166	mb 1:01:43 142
	(103)	2男 0:54:38 112	2男 2:23:05 120	2男 3:24:48 111
112	福島大学 MB	後藤 陵紀	遠藤 拓弥	相馬 智敦
	3:27:25	mb 0:57:18 135	ma 1:20:02 161	mc 1:10:05 151
	(130)	1男 0:57:18 116	1男 2:17:20 117	2男 3:27:25 112
113	名古屋大学 MR	長柄 啓悟	長谷部 量紀	岡山 将也
	3:27:53	ma 0:50:25 122	mb 0:57:11 133	mc 1:40:17 161
	(221)	2男 0:50:25 106	3男 1:47:36 93	3男 3:27:53 113
114	広島大学 MA	下江 裕貴	益村 晃司	平本 直幹
	3:43:11	ma 0:30:27 7	mb 0:51:51 118	mc 2:20:53 165
	(247) 新人	1男 0:30:27 3	1男 1:22:18 48	1男 3:43:11 114
115	大阪大学 MG	松田 伸拓	岩城 大行	藤原 秀人
	3:45:28	mc 1:34:10 159	mb 0:47:40 101	ma 1:23:38 165
	(229) 新人	1男 1:34:10 131	1男 2:21:50 119	1男 3:45:28 115
116	茨城大学 MB	座波 朝輝	信太 誉彦	小林 雅史
	4:21:52	mc 1:08:46 149	mb 1:51:33 162	ma 1:21:33 163
	(196) 新人	1男 1:08:46 127	1男 3:00:19 122	1男 4:21:52 116
117	金沢大学 MF	土屋 望	藤富 森	道関 佑太
	4:30:34	ma 0:35:01 35	mb 2:08:12 163	mc 1:47:21 162
	(137) 新人	1男 0:35:01 36	1男 2:43:13 121	1男 4:30:34 117
DISQ	京都大学 ME	葛野 力	実藤 俊太	牧内 祐介
	(235)	mc 0:35:29 31	mb 0:37:30 41	ma DISQ
		2男 0:35:29 38	2男 1:12:59 27	2男
DISQ	早稲田大学 MC	熊見 弘一	犬塚 眞太郎	高橋 和輝
	(184)	mc 0:45:37 89	ma 0:43:48 94	mb DISQ
		3男 0:45:37 82	2男 1:29:25 70	3男
DISQ	千葉大学 MD	木村 友紀	村上 拓哉	寺本 裕哉
	(151)	ma 0:49:45 118	mb 0:55:17 129	mb DISQ
		1男 0:49:45 100	2男 1:45:02 91	2男
DISQ	京都大学 MM	大東 侑司	加茂 暢也	唐崎 準也
	(243) 新人	mb 1:09:15 152	mc 0:46:06 92	ma DISQ
		1男 1:09:15 128	1男 1:55:21 104	1男
DISQ	東京農工大学 ME	梅澤 拓実	吉澤 昇平	金子 秀明
	(178) 新人	ma 0:59:44 148	mc 1:19:39 156	mb DISQ
		1男 0:59:44 119	1男 2:19:23 118	1男
DISQ	東北大学 MQ	柴山 享佑	富田 涼介	赤井 章吾
	(121) 新人	ma 0:32:26 17	mb DISQ	mc 0:43:45 80
		1男 0:32:26 15	1男	1男
DISQ	東京大学 MK	増田 健也	大東 祐汰	平山 遠太
	(169) 新人	ma 0:35:40 40	mc DISQ	mb 0:45:27 94
		1男 0:35:40 44	1男	1男

東京大学 ME	河野大和	加藤岬	竹内元哉
DISQ (163) 新人	mb 0:37:48 44 1男 0:37:48 48	mc DISQ 1男	ma 0:37:58 52 1男
京都大学 MK	田中宏明	小島 史嵩	古村亮大
DISQ (241)	mb 0:37:56 46 4男 0:37:56 50	mc DISQ 4男	ma 0:37:57 51 4男
大阪大学 MH	小池 裕介	廣田 幸起	清川 裕樹
DISQ (230) 新人	mb 0:41:17 74 1男 0:41:17 67	ma DISQ 1男	mc 0:43:54 83 1男
名古屋大学 MG	本多貴裕	岡本晟太郎	武田 惇
DISQ (210)	ma 0:47:47 111 2男 0:47:47 90	mc DISQ 1男	mb 0:43:08 80 3男
北海道大学 ME	柏木 雄毅	久保田 亮	松本 悠暉
DISQ (127) 新人	mc 0:47:55 103 1男 0:47:55 91	ma DISQ 1男	mb DISQ 1男
福島大学 MA	瀧本優貴	富樫司	瀨美駿
DISQ (129) 新人	mb 1:05:06 148 1男 1:05:06 124	mc DISQ 1男	ma 1:21:00 162 1男
名古屋大学 ME	堀滉司	天野靖大	彦坂諭志
DISQ (208)	ma 1:10:11 155 4男 1:10:11 129	mc DISQ 1男	mb 0:51:07 116 2男
茨城・関東学院混成	市川光明	立川大輝	勝間田 駿
DISQ (249)	mb DISQ 1男	ma 0:44:35 99 2男	mc 1:05:47 145 3男
大阪大学 ME	緒方空人	近藤吉史	杉田隆太郎
DISQ (227) 新人	ma DISQ 1男	mc 0:52:28 118 1男	mb 0:40:10 63 1男
名古屋大学 MI	長良颯太	松岡慧	橋本薫槻
DISQ (212)	ma DISQ 1男	mb DISQ 2男	mc 1:53:09 163 4男
名古屋大学 MB	岩瀬史明	澤田潤	堀尾健太郎
DISQ (205) 新人	mc DISQ 1男	mb 0:34:40 21 1男	ma 0:36:35 45 1男
名古屋大学 MA	平野大輔	樋口佳祐	牧宏優
DISQ (204)	mb DISQ 4男	mc 0:33:42 20 2男	ma 0:27:53 1 4男
東京大学 MM	平野光	三科圭史	山崎大輔
DISQ (171) 新人	mc DISQ 1男	mb 0:55:16 128 1男	ma 0:58:46 143 1男
筑波大学 MD	谷田幸隆	林浩平	小柴 滉平
DISQ (155)	mb DISQ 2男	ma 0:38:03 53 2男	mc 0:44:38 86 3男
筑波大学 MC	那須 佳祐	上田 聖也	小森太郎
DISQ (154)	mb DISQ 3男	ma 0:46:08 105 2男	mc 0:42:10 72 1男
岩手大学 MA	重石 尚樹	君成田 智裕	天沼 博輝
DISQ (101)	mb DISQ 1男	mc 0:38:58 53 2男	ma 1:13:17 158 2男

WUR - 2.1-2.2km ↑60-65m

1	金沢 WA	荒井 清美	野澤 麻乃	松岡 里沙
	1:07:50 (307)	wc 0:22:38 11 3女 0:22:38 1	wb 0:24:15 16 4女 0:46:53 1	wa 0:20:57 13 4女 1:07:50 1
	梶山女学園 WA	神谷玲花	藤未加子	佐藤あかね
2	1:08:26 (323)	wb 0:22:46 10 3女 0:22:46 2	wc 0:24:14 14 4女 0:47:00 2	wa 0:21:26 14 3女 1:08:26 2
	宮城学院女子 WE	鎌田 真苗	三好 花奈	庄司 陽香
	3	1:19:52 (306) 新人	wb 0:25:04 19 1女 0:25:04 7	wc 0:26:03 21 1女 0:51:07 4
宮城学院女子 WB		保坂 拓香	鈴木明日香	上野優
4		1:23:36 (303)	wb 0:25:53 24 2女 0:25:53 8	wa 0:25:39 26 2女 0:51:32 6
	奈良女子 WE	佐藤恵那	燈田真佑子	安永 悦世
	5	1:24:27 (340) 新人	wb 0:30:18 39 1女 0:30:18 21	wa 0:26:11 27 1女 0:56:29 7
実践女子 WA		岩瀬万実	本間安莉	石井萌子
6		1:26:59 (312)	wb 0:25:57 25 3女 0:25:57 10	wa 0:24:49 24 4女 0:50:46 3
	奈良女子 WA	山田 祐理子	近都有沙	増田美穂子
	7	1:27:40 (336)	wb 0:30:14 38 2女 0:30:14 20	wa 0:31:19 46 4女 1:01:33 14
京都女子 WC		穴原 冴子	山本友里恵	松井美音
8		1:28:03 (335)	wc 0:30:23 36 4女 0:30:23 22	wb 0:30:46 45 4女 1:01:09 11
	梶山女学園 WG	藤井 菜実	石田 千佳	星野 詩歩
	9	1:28:10 (329) 新人	wb 0:24:13 15 1女 0:24:13 3	wc 0:34:29 51 1女 0:58:42 9
東京農工 WA		武田 紗知	稲垣 亜希乃	程 紀嘉
10		1:29:47 (311)	wc 0:26:10 23 2女 0:26:10 11	wb 0:25:00 18 2女 0:51:10 5
	京都 WA	上良 智子	瀧澤 明希	石野 陽子
	11	1:30:20 (331)	wa 0:32:35 50 1女 0:32:35 25	wc 0:34:08 49 1女 1:06:43 23
相模女子 WA		大貫美見佳	調 歩美	豊澤香澄
12		1:30:55 (316)	wc 0:27:17 27 3女 0:27:17 13	wb 0:35:48 55 3女 1:03:05 17
	横浜市立 WA	海老岡こみち	浦郷夢子	蔵並 祥子
	13	1:31:01 (321)	wc 0:29:02 33 1女 0:29:02 18	wa 0:32:24 49 1女 1:01:26 13
梶山女学園 WC		久保志穂子	鈴木 久美子	横井里美
14		1:32:25 (325)	wc 0:25:53 20 2女 0:25:53 8	wa 0:39:55 69 1女 1:05:48 21
	宮城学院女子 WD	佐々木菜摘	瀬戸 みなみ	佐藤 未彩
	15	1:32:41 (305)	wc 0:32:57 47 3女 0:32:57 28	wa 0:33:33 55 1女 1:06:30 22
梶山女学園 WE		但木香澄	福山 美矩	久保実穂子
16		1:33:29 (327)	wb 0:45:30 67 2女 0:45:30 40	wc 0:24:54 16 1女 1:10:24 31
	実践女子 WD	小村彩葵	山本美樹	小林晴美
	17	1:33:46 (315)	wa 0:24:47 23 2女 0:24:47 5	wb 0:37:10 57 3女 1:01:57 16

18	大阪・京都女混成 WA 1:34:04 (343)	野田 桃子		中口 典子		山本 露子	
		wc 0:28:22 32	wb 0:31:28 46	wa 0:34:14 56			
		2女 0:28:22 16	2女 0:59:50 10	1女 1:34:04 18			
19	実践女子 WB 1:34:20 (313)	堀山 えり		横戸 歩美		今井 香澄	
		wa 0:32:45 53	wc 0:31:34 40	wb 0:30:01 36			
		4女 0:32:45 26	4女 1:04:19 18	4女 1:34:20 19			
20	奈良女子 WC 1:34:49 (338)	秋山 里桜子		原田 幸奈		高橋 理恵	
		wc 0:37:48 55	wa 0:31:09 45	wb 0:25:52 23			
		2女 0:37:48 31	1女 1:08:57 26	3女 1:34:49 20			
21	奈良女子 WB 1:34:51 (337)	高橋 佳代		大野 真由莉		井上 佳南	
		wb 0:32:25 48	wa 0:32:44 51	wc 0:29:42 34			
		3女 0:32:25 24	1女 1:05:09 20	2女 1:34:51 21			
22	相模女子 WC 1:35:58 (318)	三浦 やよい		山崎 祐実		櫻井 彩菜	
		wc 0:28:18 30	wa 0:41:25 75	wb 0:26:15 27			
		1女 0:28:18 15	2女 1:09:43 29	1女 1:35:58 22			
23	京都女子 WA 1:36:09 (333)	金原 奈央		八十 島梓		宮林 里佳	
		wa 0:24:16 21	wb 0:37:29 59	wc 0:34:24 50			
		4女 0:24:16 4	4女 1:01:45 15	4女 1:36:09 23			
24	椛山女学園 WF 1:37:24 (328)	杉浦 春菜		山本 穂波		都築 発帆	
		wb 0:28:29 33	wc 0:32:45 44	wa 0:36:10 60			
		4女 0:28:29 17	1女 1:01:14 12	2女 1:37:24 24			
25	金沢 WB 1:40:51 (308) 新人	新屋 鈴		森 春菜		小山 柊子	
		wa 0:26:23 28	wc 0:44:35 64	wb 0:29:53 35			
		1女 0:26:23 12	1女 1:10:58 32	1女 1:40:51 25			
26	十文字女子 WA 1:40:59 (322)	岩田 真依		金子 奈央		岡野 仁美	
		wc 0:33:43 48	wb 0:30:40 44	wa 0:36:36 61			
		1女 0:33:43 29	1女 1:04:23 19	2女 1:40:59 26			
27	椛山女学園 WD 1:41:16 (326)	小島 菜帆		星島 志保		水谷 文	
		wa 0:28:00 34	wb 0:30:31 42	wc 0:42:45 59			
		4女 0:28:00 14	3女 0:58:31 8	1女 1:41:16 27			
28	実践女子・武蔵野混成 WA 1:41:53 (341)	満井 唯奈		大山 祐未		中丸 祝子	
		wa 0:40:58 74	wb 0:33:41 52	wc 0:27:14 26			
		2女 0:40:58 37	2女 1:14:39 35	2女 1:41:53 28			
29	椛山女学園 WH 1:42:08 (330)	橋爪 佳菜子		伊藤 沙恵		酒井 夕貴	
		wa 0:38:32 66	wc 0:30:03 35	wb 0:33:33 51			
		1女 0:38:32 34	3女 1:08:35 25	2女 1:42:08 29			
30	実践女子 WC 1:42:20 (314)	和田 郁佳		佐藤 あおい		上杉 早有美	
		wa 0:36:50 63	wc 0:32:49 45	wb 0:32:41 49			
		2女 0:36:50 30	1女 1:09:39 28	3女 1:42:20 30			
31	宮城学院女子 WA 1:43:40 (302)	内海 春菜		千葉 聡美		尾形 奈津季	
		wc 0:24:58 17	wb 0:54:21 68	wa 0:24:21 22			
		3女 0:24:58 6	3女 1:19:19 38	2女 1:43:40 31			
32	京都女子 WB 1:45:37 (334) 新人	佐藤 寛子		坂田 真帆		青島 千映里	
		wa 0:40:02 70	wb 0:38:33 62	wc 0:27:02 25			
		1女 0:40:02 35	1女 1:18:35 37	1女 1:45:37 32			
33	相模女子 WB 1:48:09 (317)	千葉 みづ季		田中 美穂		寺沢 花	
		wb 0:38:16 60	wc 0:31:19 39	wa 0:38:34 67			
		2女 0:38:16 33	2女 1:09:35 27	2女 1:48:09 33			
34	奈良女子 WD 1:50:47 (339)	杉原 未奈		山口 仁実		藤井 美樹	
		wa 0:29:31 40	wc 0:44:26 62	wb 0:36:50 56			
		1女 0:29:31 19	1女 1:13:57 34	3女 1:50:47 34			
35	千葉 WA 1:51:11 (309)	八重 柏美緒		岡 礼華		藤田 更	
		wc 0:44:15 60	wa 0:32:05 47	wb 0:34:51 54			
		2女 0:44:15 39	4女 1:16:20 36	3女 1:51:11 35			

36	京都 WB	上野 帆乃夏	竹川 和佳子	鮫島 佳奈
	1:52:16 (332) 新人	wa 0:30:31 44 1女 0:30:31 23	wc 0:39:27 57 1女 1:09:58 30	wb 0:42:18 64 1女 1:52:16 36
37	宮城学院女子 WC	西條志歩	成田真優	大石真唯
	1:56:58 (304)	wa 0:40:53 73 2女 0:40:53 36	wb 0:31:35 47 2女 1:12:28 33	wc 0:44:30 63 2女 1:56:58 37
38	千葉 WB	萩原 夏生	田畑 柚紀子	四元理香子
	1:59:46 (310)	wb 0:32:47 50 3女 0:32:47 27	wa 0:34:23 57 3女 1:07:10 24	wc 0:52:36 66 4女 1:59:46 38
39	東北 WA	松岡 天音	丁 小萌	坂本 友里子
	2:01:53 (301) 新人	wb 0:41:04 63 1女 0:41:04 38	wa 0:45:53 78 1女 1:26:57 39	wc 0:34:56 52 1女 2:01:53 39
40	椛山女学園 WB	竹内美樹	秋山 佳穂	池田佳世
	2:14:56 (324)	wc 0:38:06 56 2女 0:38:06 32	wa 1:10:59 80 1女 1:49:05 41	wb 0:25:51 22 3女 2:14:56 40
41	津田塾 WA	村上莉沙	佐藤 理佳	齋藤 恵梨
	2:31:43 (319)	wc 0:52:03 65 2女 0:52:03 41	wa 0:55:03 79 1女 1:47:06 40	wb 0:44:37 66 1女 2:31:43 41

XUR - 2.1-2.2km ↑60-65m

1	東北 WA	大川 拓哉	平野 伶奈	小松 栄輝
	0:54:05 (404)	wa 0:15:02 1 2男 0:15:02 1	wb 0:22:27 9 1女 0:37:29 1	wc 0:16:36 1 2男 0:54:05 1
2	金沢 WB	大箭 歩	鈴木 彩可	渡邊 壮
	0:58:02 (407) 新人	wa 0:15:12 2 1男 0:15:12 2	wc 0:26:13 24 1女 0:41:25 3	wb 0:16:37 3 1男 0:58:02 2
3	岩手 WB	尾形 季彦	斎藤 里紗	高久 匠
	0:58:16 (402)	wa 0:15:35 3 2男 0:15:35 3	wb 0:25:25 20 2女 0:41:00 2	wc 0:17:16 2 2男 0:58:16 3
4	岩手 WA	佐々木 克海	藤田 麻矢	田口 茂樹
	0:58:48 (401)	wc 0:21:27 7 3男 0:21:27 9	wa 0:21:51 16 2女 0:43:18 7	wb 0:15:30 1 2男 0:58:48 4
5	東北 WB	堀江 優貴	長谷川 真子	坂本 讓
	1:00:24 (405) 新人	wc 0:21:35 8 1男 0:21:35 10	wb 0:21:02 6 1女 0:42:37 5	wa 0:17:47 8 1男 1:00:24 5
6	筑波 WB	竹下和希	中村里奈	鹿嶋勇
	1:00:54 (410)	wa 0:16:36 7 4男 0:16:36 7	wb 0:26:46 30 2女 0:43:22 8	wc 0:17:32 3 4男 1:00:54 6
7	金沢 WA	山本 大輝	熊野谿 真帆	野崎 信介
	1:01:06 (406)	wb 0:16:21 2 2男 0:16:21 6	wa 0:26:39 29 2女 0:43:00 6	wc 0:18:06 5 2男 1:01:06 7
8	名古屋 WA	川岸 敬生	中村友香	山内崇弘
	1:04:15 (416)	wc 0:23:44 13 3男 0:23:44 14	wb 0:24:55 17 2女 0:48:39 10	wa 0:15:36 4 2男 1:04:15 8
9	名古屋 WC	今泉将	長崎早也香	是永大地
	1:04:30 (418) 新人	wa 0:16:20 6 1男 0:16:20 5	wb 0:30:22 40 1女 0:46:42 9	wc 0:17:48 4 1男 1:04:30 9
10	千葉 WA	中野航友	南晴香	久野元嗣
	1:08:59 (408) 新人	wa 0:16:15 5 1男 0:16:15 4	wc 0:35:15 53 1女 0:51:30 11	wb 0:17:29 4 1男 1:08:59 10

11	名古屋 WB 1:15:18 (417) 新人	南河駿		片桐麻那		横田智也				
		wb	0:22:57	11	wc	0:30:55	37	wa	0:21:26	14
		1男	0:22:57	12	1女	0:53:52	13	1男	1:15:18	11
12	静岡 WA 1:18:17 (415)	三橋 寛子		藤田 眞汐		原田 崇史				
		wb	0:30:10	37	wa	0:24:54	25	wc	0:23:13	12
		1女	0:30:10	18	2男	0:55:04	14	3男	1:18:17	12
13	東京工業 WA 1:25:26 (414)	塚越航		根岸岳		河越奈沙				
		wa	0:20:49	11	wc	0:21:42	9	wb	0:42:55	65
		4男	0:20:49	8	4男	0:42:31	4	4女	1:25:26	13
14	東京農工 WA 1:26:34 (411)	高橋遼		小川裕太		大塚 千夏子				
		wb	0:24:06	14	wc	0:32:20	43	wa	0:30:08	41
		4男	0:24:06	15	4男	0:56:26	16	4女	1:26:34	14
15	岩手 WC 1:29:01 (403) 新人	帷子 大貴		千賀 幸		亀山 美沙紀				
		wc	0:24:21	15	wa	0:27:17	32	wb	0:37:23	58
		1男	0:24:21	16	1女	0:51:38	12	1女	1:29:01	15
16	岩手県立大学XA 1:34:21 (422) 新人	佐藤 あかり		木戸口 桃子		保志 昂汰				
		wc	0:32:51	46	wa	0:27:10	31	wb	0:34:20	53
		1女	0:32:51	19	1女	1:00:01	17	1男	1:34:21	16
17	東京農工 WC 1:40:30 (413)	松本 崇志		田中拓郎		立目 美栄				
		wb	0:26:18	28	wc	0:40:56	58	wa	0:33:16	54
		2男	0:26:18	17	1男	1:07:14	19	2女	1:40:30	17
18	早稲田・日本女子混成 1:45:02 (420)	飯塚爽子		山下大樹		新倉康子				
		wb	0:38:29	61	wa	0:22:15	18	wc	0:44:18	61
		4女	0:38:29	20	1男	1:00:44	18	1女	1:45:02	18
19	東京農工 WB 1:53:58 (412)	久保田 将行		市場 彩花		阿部隼人				
		wb	0:23:40	13	wc	0:52:43	67	wa	0:37:35	65
		2男	0:23:40	13	2女	1:16:23	20	1男	1:53:58	19
	一橋大学・お茶の水女子大学混成 DISQ (424)	関根桂介		井上望		海老名光紗				
		wb	0:21:47	8	wa	0:34:27	58	wc	DISQ	
		3男	0:21:47	11	3女	0:56:14	15	2女		
	筑波 WA DISQ (409) 新人	三橋武史		増山春菜		河渡智史				
		wc	DISQ		wa	0:23:15	20	wb	0:19:42	5
		1男			1女			1男		

MUS 3.7 km ↑210 m			
順位	氏名	学校・学年	タイム
1	濱田 佑	京都大学 2	0:29:06
2	館野 瑞樹	東京大学 3	0:29:16
3	平野 大輔	名古屋大学 3	0:34:41
4	佐々木 勘一郎	新潟大学 4	0:36:23
5	矢吹 俊哉	東北大学 4	0:39:04
5	山下部 諒	東京工業大学 1	0:39:04
7	中港 信之介	千葉大学 2	0:39:07
8	小室 祐貴	新潟大学 3	0:40:25
9	杉山 泰斗	名古屋大学 2	0:40:34
10	中村 爽太	電気通信大学 2	0:43:02
11	河野 浩典	早稲田大学 3	0:44:06
12	天羽 洸介	千葉大学 2	0:44:35
13	横山 大輔	東京工業大学 3	0:45:58
14	木村 友佳	長野工業高等専門学校 2	0:48:48
15	小川 裕太	東京農工大学 3	0:50:17
16	横山 凌静	早稲田大学 4	0:55:07
17	池田 航也	電気通信大学 2	0:59:05
18	小山 智弥	金沢大学 3	1:00:05
19	山田 晃司	静岡大学 4	1:00:32
20	大宮 雅智	横浜市立大学 1	1:03:03
21	増川 武志	東京農工大学 4	1:04:53
	伊波 俊	静岡大学 4	DISQ

WUS 2.1 km ↑60 m			
順位	氏名	学校・学年	タイム
1	氏家 円佳	岩手県立大学 2	0:40:59
2	井原 梨衣奈	日本女子大学 2	0:42:08
3	小林 佳奈	愛知淑徳大学 1	0:44:15
4	安田 理紗	宮城学院女子大学 3	0:47:19
5	阿部 恭子	宮城学院女子大学 3	0:52:05
6	佐藤 友理	東北大学 4	0:54:25
7	藤井 奏子	岩手県立大学 1	1:01:22

オフィシャルレース 2.3 km ↑100 m			
順位	氏名	学校・学年	タイム
1	結城 克哉	東京大学	0:17:46
2	細川 知希	名古屋大学	0:17:56
3	谷川 友太	リレーランナー	0:18:01
4	堀田 遼	一橋大学	0:18:06
5	円井 基史	金沢工業大学	0:18:29
6	高橋 祐貴	新潟大学	0:18:37
7	前田 悠作	名古屋大学	0:18:54
8	石野 夏幹	お茶の水女子大学	0:18:59
9	松井健哉	競技責任者	0:19:06
10	三谷 洋介	東京大学	0:19:08
11	田邊 拓也	立教大学	0:19:16
12	内田 亘紀	椋山女学園大学	0:19:21
13	三善 研吾	名古屋大学	0:19:24
14	山本 淳史	東京大学	0:19:28
15	菅谷裕志	ミドルランナー	0:19:31
16	寺田 啓介	京都大学	0:19:38
17	小畑 祐介	金沢工業大学	0:20:14
18	西名 慧史	茨城大学	0:20:19
19	鈴木 蒼	京都大学	0:20:20
20	池田 純也	津田塾大学	0:20:36
21	柄 晃裕	東京農工大学	0:20:41
22	堀 裕多	奈良女子大学	0:21:48
23	横井 智哉	慶應義塾大学	0:22:02
24	長坂 侑亮	東京工業大学	0:22:05
25	片桐 拓登	筑波大学	0:22:07

26	岡本 耀平	京都女子大学	0:22:12
27	近藤 康満	名古屋大学	0:22:13
28	燧 暁彦	実践女子大学	0:22:17
29	宇川 裕亮	十文字女子大学	0:22:19
30	市脇 翔平	京都女子大学	0:22:36
31	高橋 美誉	岩手大学	0:26:13
32	野村 龍生	新潟大学	0:26:15
33	橋詰 莉子	新潟大学	0:26:16
34	關 明日香	岩手大学	0:26:29
35	市谷 優太	東京農工大学	0:26:34
36	大沢 良太	静岡大学	0:26:45
37	高椋 章太	大阪大学	0:27:34
38	石松 純	筑波大学	0:28:29
39	中村 陽二	京都大学	0:32:48
40	常住 紗織	筑波大学	0:32:55
41	小島 優	椋山女学園大学	0:37:10

オフィシャルレースの成績については、係員の不手際でEカードから読み取ったデータを削除してしまいました。本戦の成績処理とは別のパソコンを使用しており、データの復元が困難な状況であったため、フィニッシュ地区の動画データより算出した記録に基づいて成績表を作成いたしました。

なお、ナンバーカードを付けずに出走した選手は動画から氏名を特定することができなかつたため、成績表に含まれておりません。

OAL 4.3 km ↑ 250 m			
順位	氏名	学校・学年	タイム
1	石坂翼樹	チーム R	0:29:36
2	大西康平	ぞんび?ず	0:33:18
3	長縄知晃	静岡 O L C	0:33:33
4	赤坂太郎		0:35:48
5	岡本将志	竹中村	0:36:29
6	細淵晃平	一橋大学 OB	0:36:36
7	小暮喜代志	朱雀 OK	0:37:05
8	太田貴大	青葉会	0:37:38
9	立川悠平	新大 OCOB	0:37:47
9	山本剛史	つばめ会	0:37:47
11	福西佑紀	去年の春インカレを 実行した人々	0:37:54
12	森竜生	横浜 OL	0:39:17
13	内藤愉孝	浜松 OLC	0:39:20
14	後藤俊介	えびすで走る会	0:39:51
15	大木孝	みちの会	0:40:15
16	橋本浩一	横浜 OL	0:40:34
17	坂口祐生	杖組	0:40:36
18	福田雅秀	川越 OLC	0:41:17
19	福田雄希	京都 OLC	0:41:49
20	八神遥介	青葉会	0:42:26
21	加納尚子	朱雀 OK	0:42:56
22	大箱貴志	京大 MJC	0:43:00
23	中村憲	青葉会	0:43:16
24	石井亘	青葉会	0:43:26
25	小山清	京葉 O L クラブ	0:43:41
26	廣部達哉	金大 OB	0:43:45
27	寺村大	朱雀 OK	0:44:17
28	太田瑛佑	OCOB	0:44:20
29	杵田士郎	緑外会	0:44:40
30	大杉祥二	無所属	0:45:00
31	中井智規	青葉会	0:45:25
32	石輪健樹	去年の春インカレを 実行した人々	0:45:40
33	山本賀彦	O L P 兵庫	0:46:05
34	針谷尚幸	N の会	0:46:55
35	長縄美春	入間市 O L C	0:47:16
36	角岡明	三河 OLC	0:47:21
37	木村佳司	長野県協会	0:47:23
38	桜井剛	方向音痴会	0:47:37
39	保川一步	去年の春インカレを 実行した人々	0:47:44
40	南家弘章	NNKKN	0:47:56
41	千葉妙	去年の春インカレを 実行した人々	0:47:57
42	石井龍男	千葉 O L K	0:49:08
43	瀬沼健	電通大 OB	0:50:49
44	坪居大介	つばめ会	0:51:20
45	内山将一	青葉会	0:52:38
46	吉野信	みやこ OK	0:52:52
47	大林俊彦	大阪 O L C	0:54:20
48	大野聡生	東海中学校	0:55:49
49	松橋徳敏	つるまい OLC	0:55:53
50	島澤勇人	新潟大学 OB	0:57:43
51	加藤哲平	つばめ会	0:59:01
52	近藤準	ログボ勢	1:00:37
53	浦瀬太郎	TWMUOLK	1:01:58
54	藤田純也	京大 MJC	1:02:23
55	井口良範	高崎 OLC	1:06:05
56	村越久子	静岡 OLC	1:06:31
57	浦瀬香子	TWMUOLK	1:09:14

58	島崎拓也	六国会	1:09:39
59	狹間裕一	チームのどあめ	1:10:57
60	井上舞	やる気! 元気! 楠!	1:11:20
61	臼井祐人	青葉会	1:12:20
62	鈴木達弘	チームのどあめ	1:17:05
63	鍋谷泰紀	粘着勢	1:18:30
64	畝林誠	金沢メタ坊~ず	1:19:52

OAM 2.7 km ↑ 155 m			
順位	氏名	学校・学年	タイム
1	新見哲也	竹中村	0:28:43
2	永瀬真一	つばめ会	0:31:04
3	栄森貴久	去年の春インカレを 実行した人々	0:31:34
4	大塚校市	千葉 O L K	0:31:36
5	小鷲宜也	去年の春インカレを 実行した人々	0:32:41
6	小林賢太郎	越王会	0:33:00
7	井手恵理子	朱雀 OK	0:33:10
8	太田夏美	去年の春インカレを 実行した人々	0:34:00
9	水野綾子	去年の春インカレを 実行した人々	0:38:57
10	小野盛光	三河 OLC	0:39:06
11	宮崎敦司	(無所属)	0:40:10
12	藤原愛	京都 OLC	0:40:32
13	小笠原揚太郎	東京 OL クラブ	0:40:58
14	寺岡倫子	去年の春インカレを 実行した人々	0:43:22
15	佐藤清吾	六国会	0:44:56
16	三井由美	三河 OLC	0:47:17
17	白井啓	O L C ほのくに	0:51:56
18	高橋正彦	O L C ほのくに	1:03:38

OAS 2.3 km ↑ 110 m			
順位	氏名	学校・学年	タイム
1	小泉辰喜	丘の上	0:24:44
2	河合利幸	OLC レオ	0:26:37
3	鈴木栄一	千葉 O L K	0:32:44
4	林美樹	十文字 OG	0:37:00
5	高橋厚	多摩 O L	0:47:05

ORL - 3.7km ↑210m

1	青葉会 1:38:59 (704)	中井智規		太田貴大		八神遥介	
		mc 0:34:21 23	mb 0:32:44 10	ma 0:31:54 13			
		0:34:21 8	1:07:05 3	1:38:59 1			
2	東海A 1:40:06 (706)	和佐田祥太郎		椎名晃丈		三浦一将	
		mb 0:33:07 13	ma 0:34:31 31	mc 0:32:28 10			
		男 0:33:07 6	男 1:07:38 4	男 1:40:06 2			
3	OLC ルーパーA 1:41:22 (713)	前田悠作		細川知希		小野田剛太	
		mc 0:31:10 7	ma 0:29:03 3	mb 0:41:09 73			
		0:31:10 2	1:00:13 1	1:41:22 3			
4	朱雀 OK 1:43:54 (717)	石黒文康		寺村大		金谷敏行	
		mb 0:32:48 11	ma 0:32:46 22	mc 0:38:20 48			
		0:32:48 4	1:05:34 2	1:43:54 4			
5	千葉大 OB-A 1:48:24 (734)	谷口彰登		小見山齊彰		後藤俊介	
		mb 0:35:54 27	ma 0:37:56 50	mc 0:34:34 24			
		0:35:54 10	1:13:50 9	1:48:24 5			
6	浜松OLC うなぎ 1:49:08 (709)	永松敦		鈴木正文		内藤愉孝	
		mb 0:32:52 12	ma 0:41:14 84	mc 0:35:02 29			
		男 0:32:52 5	男 1:14:06 11	男 1:49:08 6			
7	方向音痴会 1:50:41 (728)	田代雅之		桜井剛		梅田和良	
		mc 0:35:41 36	ma 0:36:33 44	mb 0:38:27 53			
		0:35:41 9	1:12:14 6	1:50:41 7			
8	ICMR2013@元 OLK な人 1:52:19 (725)	福西佑紀		中野雅之		石輪健樹	
		mc 0:36:07 40	mb 0:36:16 29	ma 0:39:56 69			
		0:36:07 11	1:12:23 7	1:52:19 8			
9	名大 OB1 軍 1:55:12 (729)	林真一		崎田孝文		瀬口洋治	
		mb 0:36:56 37	ma 0:36:59 47	mc 0:41:17 63			
		男 0:36:56 12	男 1:13:55 10	男 1:55:12 9			
10	三河 OLC-MA 1:58:41 (732)	角岡明		堀江悟		河合芳尚	
		ma 0:42:35 88	mc 0:35:39 35	mb 0:40:27 66			
		男 0:42:35 20	男 1:18:14 14	男 1:58:41 10			
11	関西同期選抜 1:59:02 (716)	倉本竜太		杵田士郎		坂口祐生	
		ma 0:43:37 92	mc 0:38:16 46	mb 0:37:09 39			
		0:43:37 21	1:21:53 16	1:59:02 11			
12	横浜OLクラブ 2:04:16 (702)	森竜生		橋本浩一		天野仁	
		mb 0:34:20 18	mc 0:38:41 51	ma 0:51:15 123			
		男 0:34:20 7	男 1:13:01 8	男 2:04:16 12			
13	名大 OB2 軍 2:05:57 (730)	小林知彦		片岡裕太郎		大牧勇人	
		mc 0:37:05 43	ma 0:38:49 59	mb 0:50:03 114			
		0:37:05 13	1:15:54 12	2:05:57 13			
14	筑波大学 OBOG ●年目 2:07:22 (727)	柳川梓		大杉祥二		千葉妙	
		mc 0:44:16 85	ma 0:38:06 54	mb 0:45:00 90			
		0:44:16 23	1:22:22 17	2:07:22 14			
15	OLC ルーパーB 2:11:58 (714)	加納尚子		鶴飼須彦		長瀬陽一郎	
		ma 0:39:29 65	mc 0:46:46 97	mb 0:45:43 96			
		0:39:29 16	1:26:15 18	2:11:58 15			
16	青葉会 2:15:49 (733)	石井亘		内山将一		中村壺	
		ma 0:38:18 57	mc 0:56:54 127	mb 0:40:37 67			
		0:38:18 15	1:35:12 21	2:15:49 16			
17	新潟・茨城混合 2:20:57 (705)	南冢弘章		嶋澤勇人		高橋建輔	
		ma 0:42:22 87	mb 0:51:45 117	mc 0:46:50 98			
		0:42:22 19	1:34:07 20	2:20:57 17			

18	丘の上	中島正治	小泉辰喜	大森健史
	2:21:48 (731)	ma 0:31:19 9 男 0:31:19 3	mc 0:47:51 102 男 1:19:10 15	mb 1:02:38 146 男 2:21:48 18
19	チーム谷垣 2015	宮崎敦司	大林俊彦	谷垣宣孝
	2:22:36 (719)	ma 0:39:35 66 0:39:35 17	mb 0:48:25 102 1:28:00 19	mc 0:54:36 122 2:22:36 19
20	京大 MJC	大箱貴志	藤田純也	小林篤司
	2:24:47 (715)	ma 0:43:40 93 0:43:40 22	mc 0:52:36 119 1:36:16 22	mb 0:48:31 104 2:24:47 20
21	新大OC'09とKとなかまたち	小林賢太郎	今井友之	更科裕介
	2:25:51 (712)	mc 0:49:06 105 0:49:06 24	mb 0:55:11 127 1:44:17 25	ma 0:41:34 86 2:25:51 21
22	千葉大 OB-B	尾崎健士	津田春菜	谷口彰登
	2:31:10 (735)	mc 0:58:50 132 0:58:50 28	ma 0:53:26 129 1:52:16 26	mb 0:38:54 60 2:31:10 22
23	東海B	中村郁	祖父江有祐	梅本航聖
	2:35:41 (707)	mb 1:13:02 155 男 1:13:02 32	mc 0:41:35 66 男 1:54:37 28	ma 0:41:04 79 男 2:35:41 23
24	浜松OLC みかん	山口拓也	小橋至	西村敦史
	2:37:50 (710)	mb 0:54:42 126 男 0:54:42 26	mc 0:59:17 134 男 1:53:59 27	ma 0:43:51 95 2:37:50 24
25	OLK 9期??	浦瀬香子	竹下俊輔	浦瀬太郎
	2:38:35 (703)	mb 0:59:30 138 0:59:30 29	mc 0:42:40 73 1:42:10 23	ma 0:56:25 137 2:38:35 25
26	ICMR2013@遠方から参戦	和氣昌弘	水野綾子	太田夏美
	2:42:07 (726)	mb 0:41:26 75 0:41:26 18	mc 1:02:48 140 1:44:14 24	ma 0:57:53 140 2:42:07 26
27	つばめ会 B	久保田芳弘	熊田信次	坪居大輔
	2:53:50 (723)	ma 0:56:41 138 0:56:41 27	mb 0:59:04 137 1:55:45 29	mc 0:58:05 130 2:53:50 27
28	舎弟軍団	大坪和貴	近藤準	宮田雅人
	3:06:08 (720)	mc 1:05:44 144 1:05:44 30	mb 1:01:14 140 2:06:58 30	ma 0:59:10 145 3:06:08 28
29	大学辞めたい	鍋谷泰紀	大谷達也	秋庭健祐
	3:21:10 (721)	mc 0:50:15 110 0:50:15 25	ma 1:17:02 160 2:07:17 31	mb 1:13:53 157 3:21:10 29
30	チームのどあめ	鈴木達弘	鈴木聡	狭間裕一
	4:08:09 (701)	ma 1:10:02 154 1:10:02 31	mb 1:25:57 161 2:35:59 32	mc 1:32:10 158 4:08:09 30
DISQ (718)	竹中村	岡本将志	神山康	新見哲也
	DISQ (718)	mc 0:29:36 2 0:29:36 1	mb 0:40:48 68 1:10:24 5	ma DISQ
DISQ (724)	つばめ会 C	山本剛史	曾原直也	井上 舞
	DISQ (724)	ma 0:38:08 55 0:38:08 14	mb 0:38:19 52 1:16:27 13	mc DISQ
DISQ (708)	東海C	岡嶋隆太	羽田拓真	天野裕貴
	DISQ (708)	ma 1:54:38 167 男 1:54:38 33	mc 0:50:41 111 男 2:45:19 33	mb DISQ 男
DISQ (722)	つばめ会 A	保川一步	永瀬真一	岡 英樹
	DISQ (722)	ma DISQ	mb 0:43:47 84	mc 0:49:22 107
DISQ (711)	新大OC'09とKとなかまたち	立川悠平	久保貴大	田仲圭
	DISQ (711)	mb DISQ	mc 0:41:24 65	ma 0:40:13 70

ORS - 2.1-2.2km ↑60-65m

1	ICMR2013@本部と重鎮。 1:12:39 (802)	寺岡倫子		柴森貴久		小鷲宣也	
		wa	0:30:55 37	wa	0:20:04 10	wb	0:21:40 7
			0:30:55 5		0:50:59 2		1:12:39 1
2	千葉OLK-V 1:14:06 (801)	石井龍男		大塚校市		鈴木栄一	
		wa	0:20:50 12	wa	0:25:15 18	wb	0:28:01 32
			0:20:50 1		0:46:05 1		1:14:06 2
3	三河 OLC-MV 1:21:15 (807)	内藤ヒロオ		小野盛光		小幡昭次	
		wa	0:25:23 19	wa	0:27:27 31	wa	0:28:25 35
		男	0:25:23 2	男	0:52:50 3	男	1:21:15 3
4	名指 OBOG 1:23:03 (804)	山田紗衣佳		疋田はるか		安斎秀樹	
		wa	0:32:44 51	wb	0:30:37 43	wa	0:19:42 6
			0:32:44 6		1:03:21 6		1:23:03 4
5	愛知OLC 1:26:14 (803)	土屋晴彦		船戸温郎		岡野英雄	
		wb	0:25:48 21	wa	0:32:05 47	wa	0:28:21 31
			0:25:48 3		0:57:53 4		1:26:14 5
6	MADAMs '15 1:26:56 (805)	三井由美		村越久子		植松裕子	
		wb	0:30:29 41	wa	0:28:42 36	wa	0:27:45 28
			0:30:29 4		0:59:11 5		1:26:56 6
DISQ (806)	倶楽部さまんさ	中山史野		脊木知宏		田中裕也	
		wb	DISQ	wa	0:22:32 10	wa	0:18:15 9

OSL 3.7 km ↑210 m

順位	氏名	学校・学年	タイム
1	石坂翼樹	チーム R	0:27:30
2	長縄知晃	静岡 O L C	0:28:25
3	赤坂太郎		0:32:51
4	小暮喜代志	朱雀 OK	0:34:06
5	大西康平	ぞんび~ず	0:34:26
6	福田雅秀	川越 OLC	0:34:35
7	廣部達哉	金大 OB	0:39:40
8	奥村理也	OLC 吉備路	0:40:34
9	針谷尚幸	Nの会	0:41:03
10	鹿野勘次	岐阜 O L C	0:41:08
11	山本賀彦	O L P 兵庫	0:41:59
12	瀬沼健	電通大 OB	0:46:23
13	長縄美春	入間市 O L C	0:47:31
14	横山理恵	金沢大学 OG	0:52:26
15	井口良範	高崎 OLC	1:04:26
16	敵林誠		1:07:09
17	長瀬朋子		1:13:05
18	臼井祐人	青葉会	1:26:37

OSS 2.1 km ↑60 m

順位	氏名	学校・学年	タイム
1	木村洋介	OLC ルーパー	0:21:51
2	高橋厚	多摩 O L	0:37:12
3	若林宗平	大阪 OLC	0:40:49



2014 年度日本学生オリエンテーリング選手権大会

ミドル・ディスタンス、リレー競技部門 報告書

発行日：2015 年 7 月 5 日

発行元：日本学生オリエンテーリング連盟

所在地：〒112-0014 東京都文京区関口 3-18-12 目白台芙蓉ハイツ 104

TEL&FAX：050-2012-4825

Web サイト：<http://www.orienteering.com/~uofj/>

発行責任者：小澤 宏紀

編集責任者：山川 雅也

印刷・製本：東京リスマチック株式会社

本報告書に掲載されている主な写真は、上林弘敏様よりご提供いただきました。
この場をお借りして、御礼申し上げます。